

令 和 5 年 度

福 岡 市 公 営 企 業 会 計
決 算 審 査 意 見 書

福岡市監査委員



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

監事第 66-001 号

令和 6 年 8 月 23 日

福岡市長 高島 宗一郎 様

福岡市監査委員 阿部 真之助

同 高木 勝利

同 水町 博之

同 本野 正紀

令和 5 年度福岡市公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により審査に付された令和 5 年度福岡市公営企業会計（モーターボート競走事業会計、下水道事業会計、水道事業会計、工業用水道事業会計、高速鉄道事業会計）決算及び決算付属書類を審査したので、次のとおり意見を提出する。

令和5年度

福岡市公営企業会計

決 算 審 査 意 見

令和5年度福岡市公営企業会計決算

| | |
|------------------------|----|
| 第1 審査の種類 | 1 |
| 第2 審査の対象 | 1 |
| 第3 審査の実施内容・着眼点 | 1 |
| 第4 審査の期間 | 1 |
| 第5 審査の結果 | 1 |
| 1 概要 | 2 |
| (1) 決算の概要 | 2 |
| (2) まとめ | 6 |
| 2 モーターボート競走事業会計 | 7 |
| (1) 業務実績 | 7 |
| (2) 予算の執行状況 | 8 |
| (3) 経営成績 | 10 |
| (4) 財政状態 | 12 |
| (5) 一般会計への繰出金 | 15 |
| (6) 意見 | 16 |
| 3 下水道事業会計 | 17 |
| (1) 業務実績 | 17 |
| (2) 予算の執行状況 | 18 |
| (3) 経営成績 | 20 |
| (4) 財政状態 | 24 |
| (5) 一般会計からの繰入金 | 30 |
| (6) セグメント情報 | 31 |
| (7) 意見 | 32 |
| 4 水道事業会計 | 33 |
| (1) 業務実績 | 33 |
| (2) 予算の執行状況 | 34 |
| (3) 経営成績 | 36 |
| (4) 財政状態 | 40 |
| (5) 一般会計からの繰入金 | 46 |
| (6) セグメント情報 | 47 |
| (7) 意見 | 48 |
| 5 工業用水道事業会計 | 49 |
| (1) 業務実績 | 49 |
| (2) 予算の執行状況 | 50 |
| (3) 経営成績 | 52 |
| (4) 財政状態 | 56 |
| (5) 意見 | 60 |
| 6 高速鉄道事業会計 | 61 |
| (1) 業務実績 | 61 |
| (2) 予算の執行状況 | 62 |
| (3) 経営成績 | 64 |
| (4) 財政状態 | 70 |
| (5) 一般会計からの繰入金 | 75 |
| (6) 意見 | 76 |
| 審査資料 | 77 |

[注]

1 金額の表示及び端数処理は、次のとおりである。

- (1) 文中の金額は、原則として万円単位で表示し、単位未満の値を切り捨てた。
- (2) 表中の金額は、原則として千円単位で表示し、単位未満の値を四捨五入した。
- (3) グラフ中の金額は、単位未満の値を四捨五入した。
- (4) 端数処理により、総額と内訳の合計額とが一致しない場合がある。

2 比率の表示及び端数処理は、次のとおりである。

- (1) 文中、表中及びグラフ中の比率は、原数値により算出したものを百分率(%)で小数点第一位まで表示し、表示未満の値を四捨五入した。
- (2) 端数処理により、総数と内訳の合計とが一致しない場合がある。

3 表中の符号の用法は、次のとおりである。

「△」…………… 負数

「0」「0.0」…………… 該当数値はあるが表示未満のもの

「-」…………… 皆無又は該当数値がないもの

「..」…………… 算出の必要を認めないもの

「皆増」…………… 前年度又は予算現額に数値がなく全額増加したもの

「皆減」…………… 当年度に数値がなく全額減少したもの

「著増」…………… 比率、割合等が1,000%以上のもの

令和5年度 福岡市公営企業会計決算

第1 審査の種類

福岡市監査基準第3条第1項第4号の規定に基づく決算審査

第2 審査の対象

令和5年度 福岡市モーター・ボート競走事業会計決算

令和5年度 福岡市下水道事業会計決算

令和5年度 福岡市水道事業会計決算

令和5年度 福岡市工業用水道事業会計決算

令和5年度 福岡市高速鉄道事業会計決算

上記各会計の決算に関する証書類、事業報告書、収益費用明細書、固定資産明細書、企業債明細書及びキャッシュ・フロー計算書

第3 審査の実施内容・着眼点

各事業会計の決算書及び事業報告書等付属書類が、関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確であるか、かつ、経営成績及び財政状態を適正に表示しているかについて、会計帳簿その他伝票書類との照合、各種証拠書類の点検等並びに所要の事情聴取等を行うとともに、経営成績及び財政状態について年度比較により事業の推移の把握、分析等を行うことによって審査した。

第4 審査の期間

令和6年6月10日から同年8月6日まで

第5 審査の結果

各事業会計の決算書及び事業報告書等付属書類は、上記方法により審査した限り、関係法令に準拠して作成され、計数は正確であり、かつ、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

1 概要

(1) 決算の概要

ア 経営成績

経 営 成 績 総 括 表

(単位：千円)

| 区分 | モーター ボート | 下水道 | 水道 | 工業用水道 | 高速鉄道 | 合計 |
|-----------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------|-------------------|--------------------|
| 営業収益 (A) | 74,669,133 | 44,517,401 | 32,328,819 | 200,107 | 33,730,262 | 185,445,722 |
| 営業費用 (B) | 68,858,024 | 44,170,224 | 29,675,392 | 287,246 | 28,384,621 | 171,375,508 |
| 営業損益 A-B=(C) | 5,811,109 | 347,177 | 2,653,426 | △ 87,139 | 5,345,641 | 14,070,214 |
| 前年度営業損益 | 5,449,231 | △ 358,051 | 2,585,692 | 1,312 | 1,243,337 | 8,921,520 |
| 営業外収益 (D) | 40,893 | 10,271,018 | 4,505,538 | 12,306 | 4,961,025 | 19,790,779 |
| 営業外費用 (E) | 864,892 | 3,980,327 | 1,404,705 | 12,938 | 2,050,231 | 8,313,092 |
| 経常損益 C+D-E=(F) | 4,987,109 | 6,637,868 | 5,754,260 | △ 87,771 | 8,256,435 | 25,547,901 |
| 前年度経常損益 | 4,709,836 | 5,394,187 | 5,570,658 | 1,714 | 3,556,778 | 19,233,172 |
| 特別利益 (G) | — | 44,567 | 13,536 | — | 283,244 | 341,347 |
| 特別損失 (H) | — | 32,270 | 27,046 | — | 6,280 | 65,596 |
| 総収益 A+D+G=(I) | 74,710,026 | 54,832,985 | 36,847,893 | 212,413 | 38,974,531 | 205,577,848 |
| 総費用 B+E+H=(J) | 69,722,917 | 48,182,820 | 31,107,143 | 300,184 | 30,441,132 | 179,754,197 |
| 純損益 (I-J) | 4,987,109 | 6,650,165 | 5,740,749 | △ 87,771 | 8,533,399 | 25,823,651 |
| 前年度純損益 | 4,709,836 | 5,465,878 | 5,569,078 | 1,714 | 3,708,568 | 19,455,074 |
| 前年度比較 | 277,273 | 1,184,287 | 171,671 | △ 89,485 | 4,824,831 | 6,368,578 |
| 利益剰余金 (△欠損金) | 16,286,510 | 16,438,094 | 9,064,829 | 474,086 | △ 100,357,584 | △ 58,094,065 |

(7) 損益

モーターボート競走事業会計、下水道事業会計、水道事業会計及び高速鉄道事業会計においては、前年度に引き続き純利益を計上しているが、工業用水道事業会計においては、営業費用の増などにより純損失が生じている。

公営企業会計全体では258億2,365万円の純利益となっており、前年度の194億5,507万円から63億6,857万円の増加となっている。

(イ) 利益剰余金・欠損金

モーターボート競走事業会計、下水道事業会計、水道事業会計及び工業用水道事業会計においては、前年度に引き続き利益剰余金が生じ、高速鉄道事業会計においては、累積の欠損金が生じている。

(ウ) 各会計の特徴

モーターボート競走事業会計は、総収益 747 億 1,002 万円、総費用 697 億 2,291 万円で、差引 49 億 8,710 万円の純利益となり、前年度から 2 億 7,727 万円増加している。これは主に、勝舟投票券売上高の増に伴う営業収益の増加によるものである。

下水道事業会計は、総収益 548 億 3,298 万円、総費用 481 億 8,282 万円で、差引 66 億 5,016 万円の純利益となり、前年度から 11 億 8,428 万円増加している。これは主に、下水道使用料の増に伴う営業収益の増加によるものである。

水道事業会計は、総収益 368 億 4,789 万円、総費用 311 億 714 万円で、差引 57 億 4,074 万円の純利益となり、前年度から 1 億 7,167 万円増加している。これは主に、給水収益の増に伴う営業収益の増加によるものである。

工業用水道事業会計は、総収益 2 億 1,241 万円、総費用 3 億 18 万円で、差引 8,777 万円の純損失となり、純損益が前年度の純利益 171 万円から 8,948 万円減少している。これは主に、営業費用の増加によるものである。

高速鉄道事業会計は、総収益 389 億 7,453 万円、総費用 304 億 4,113 万円で、差引 85 億 3,339 万円の純利益となり、前年度から 48 億 2,483 万円増加している。これは主に、運輸収益の増に伴う営業収益の増加によるものである。

イ 財政状態

(7) 資産、負債及び資本

財政状態総括表

(単位：千円)

| 区分 | モーター ボート | 下水道 | 水道 | 工業用水道 | 高速鉄道 | 合計 |
|---------------------|-------------------|--------------------|--------------------|------------------|--------------------|----------------------|
| 固定資産(A) | 23,018,283 | 758,237,867 | 379,419,466 | 3,438,643 | 353,626,926 | 1,517,741,186 |
| 流动資産(B) | 22,999,702 | 31,359,112 | 25,695,483 | 637,650 | 18,645,359 | 99,337,308 |
| 資産合計(A+B) | 46,017,985 | 789,596,979 | 405,114,949 | 4,076,293 | 372,272,286 | 1,617,078,493 |
| 前年度資産 | 45,333,550 | 788,256,590 | 396,084,176 | 4,302,218 | 377,787,811 | 1,611,764,346 |
| 前年度比較 | 684,435 | 1,340,389 | 9,030,773△ | 225,925△ | 5,515,526 | 5,314,147 |
| 固定負債(C) | 348,890 | 290,268,357 | 101,941,513 | 2,562,837 | 183,865,067 | 578,986,663 |
| 流动負債(D) | 1,795,803 | 40,645,667 | 17,985,194 | 109,084 | 42,313,482 | 102,849,231 |
| 繰延収益(E) | 338,997 | 212,286,604 | 61,285,365 | 352,119 | 95,848,755 | 370,111,840 |
| 負債合計C+D+E(F) | 2,483,690 | 543,200,628 | 181,212,072 | 3,024,040 | 322,027,304 | 1,051,947,734 |
| 前年度負債 | 2,786,364 | 552,275,647 | 180,228,424 | 3,162,194 | 336,866,876 | 1,075,319,505 |
| 前年度比較 | △ 302,674 | △ 9,075,019 | 983,647△ | 138,154△ | 14,839,572△ | 23,371,771 |
| 資本金(G) | 27,247,785 | 170,557,805 | 212,215,820 | 578,167 | 139,800,647 | 550,400,225 |
| 資本剰余金(H) | — | 59,400,452 | 2,622,228 | — | 10,801,919 | 72,824,599 |
| 利益剰余金(△欠損金)(I) | 16,286,510 | 16,438,094 | 9,064,829 | 474,086△ | 100,357,584△ | 58,094,065 |
| 資本合計G+H+I(J) | 43,534,296 | 246,396,351 | 223,902,878 | 1,052,254 | 50,244,982 | 565,130,760 |
| 前年度資本 | 42,547,186 | 235,980,943 | 215,855,752 | 1,140,025 | 40,920,936 | 536,444,841 |
| 前年度比較 | 987,109 | 10,415,408 | 8,047,126△ | 87,771 | 9,324,046 | 28,685,918 |
| 負債・資本合計(F+J) | 46,017,985 | 789,596,979 | 405,114,949 | 4,076,293 | 372,272,286 | 1,617,078,493 |
| 前年度負債資本合計 | 45,333,550 | 788,256,590 | 396,084,176 | 4,302,218 | 377,787,811 | 1,611,764,346 |
| 前年度比較 | 684,435 | 1,340,389 | 9,030,773△ | 225,925△ | 5,515,526 | 5,314,147 |

全公営企業会計の資産総額は1兆6,170億7,849万円で、前年度から53億1,414万円増加している。これは、工業用水道事業会計及び高速鉄道事業会計の減少がある一方で、他の3会計の増加によるものである。

全公営企業会計の負債総額は1兆519億4,773万円で、前年度から233億7,177万円減少している。これは、水道事業会計の増加がある一方で、他の4会計の減少によるものである。

全公営企業会計の資本総額は、5,651億3,076万円で、前年度から286億8,591万円増加している。これは、工業用水道事業会計の減少がある一方で、他の4会計の増加によるものである。

(4) 企業債の状況

モーターボート競走事業会計は、企業債を発行していない。他の4会計の企業債未償還残高の合計は6,276億2,587万円で、前年度から203億653万円減少している。これは、工業用水道事業会計の増加がある一方で、他の3会計で借入額が償還額を下回ったことによるも

のである。

また、当年度末未償還残高の構成比率は、下水道事業会計で 49.8%、次いで高速鉄道事業会計で 33.1%、水道事業会計で 16.7%、工業用水道事業会計で 0.4% となっている。

企 業 債 の 状 況

(単位：千円、%)

| 区分 | 下水道 | 水道 | 工業用水道 | 高速鉄道 | 合計 |
|-----------------|--------------------|--------------------|------------------|--------------------|--------------------|
| 企業債借入額 | 18,390,000 | 7,435,000 | 138,000 | 7,141,000 | 33,104,000 |
| 前年度企業債借入額 | 16,285,000 | 7,635,000 | 718,000 | 15,452,000 | 40,090,000 |
| 企業債償還 | 27,100,978 | 7,654,289 | 118,881 | 18,536,388 | 53,410,537 |
| 前年度企業債償還 | 25,095,234 | 7,771,113 | 40,792 | 20,619,138 | 53,526,277 |
| 企業債未償還残高 | 312,663,760 | 104,616,935 | 2,599,599 | 207,745,577 | 627,625,870 |
| 前年度未償還残高 | 321,374,738 | 104,836,224 | 2,580,481 | 219,140,965 | 647,932,407 |
| 前 年 度 比 較 | △ 8,710,978 | △ 219,289 | 19,119 | △ 11,395,388 | △ 20,306,537 |
| 構 成 比 率 | 49.8 | 16.7 | 0.4 | 33.1 | 100.0 |

ウ 一般会計からの繰入状況

一 般 会 計 繰 入 金 総 括 表

(単位：千円、%)

| 区分 | 下水道 | 水道 | 高速鉄道 | 合計 |
|-----------|-----------------|-------------------|------------------|------------------|
| 収益的 収入 | 負担金 | 15,573,100 | 100,763 | — |
| | 補助金 | — | 56,311 | 1,199,130 |
| | 繰入額計 (A) | 15,573,100 | 157,074 | 1,199,130 |
| | 総収入 (B) | 57,739,700 | 40,257,748 | 42,270,916 |
| | 比率 (A/B×100) | 27.0 | 0.4 | 2.8 |
| 資本的 収入 | 負担金 | 4,411,432 | 105,148 | — |
| | 補助金 | — | — | 3,406,719 |
| | 出資金 | — | 2,306,377 | 790,647 |
| | 繰入額計 (A) | 4,411,432 | 2,411,525 | 4,197,366 |
| | 総収入 (B) | 33,801,492 | 12,849,489 | 11,810,867 |
| | 比率 (A/B×100) | 13.1 | 18.8 | 35.5 |
| 合計 | | 19,984,532 | 2,568,598 | 5,396,496 |
| | | | | 27,949,627 |

(注) 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。

一般会計からの繰入れは、モーターボート競走事業会計及び工業用水道事業会計以外の 3 会計で行われており、繰入金総額は 279 億 4,962 万円（収益的収入 169 億 2,930 万円、資本的収入 110 億 2,032 万円）となっている。会計別にみると、下水道事業会計が 199 億 8,453 万円で、次いで高速鉄道事業会計の 53 億 9,649 万円、水道事業会計の 25 億 6,859 万円となっている。

繰入金が収益的収入に占める割合は、下水道事業会計で 27.0%を占めている。これは、雨水処理経費について、下水道使用料による負担ではなく、一般会計による公費負担が原則となっていることによるものである。そのほか、高速鉄道事業会計で 2.8%、水道事業会計で 0.4%となっている。

一方、繰入金が資本的収入に占める割合は、高速鉄道事業会計で 35.5%、次いで水道事業会計で 18.8%、下水道事業会計で 13.1%となっている。

なお、繰入金総額 279 億 4,962 万円は、令和 5 年度一般会計歳出額 1 兆 993 億 7,269 万円の 2.5%を占めている。

エ 一般会計への繰出状況

一般会計への繰出しほは、モーターボート競走事業会計で行われており、繰出金は前年度と同額の 40 億円となっている。

(2) まとめ

令和 5 年度は、工業用水道事業会計において純損失が生じ、他の 4 会計において前年度に引き続き純利益を計上している。今後、施設等の老朽化に伴う更新需要や災害対策強化等の経費増が見込まれるなど、各会計とも楽観できる状況とは言えない。

公営企業は、常に企業としての経済性を発揮するとともに、市民生活に不可欠なサービスを提供し、将来にわたりその本来の目的である公共の福祉を増進していく役割を担っている。このため、経営環境の変化に適切に対応し、そのあり方を絶えず見直していくことが不可欠である。

各会計では、将来にわたって安定的に事業を継続するための中長期的な経営の基本計画である経営戦略を策定することとしているが、これらのことと踏まえ、社会情勢の変化に柔軟に対応しながら徹底した効率化を行い、健全な財政運営及び経営基盤の強化に取り組んでいくことが重要である。

今後の事業運営に当たっては、公営企業としての公共性及び経済性を発揮するため、経営戦略に基づき、より一層の経営の安定や財政の健全化に努める必要がある。

2 モーターポート競走事業会計

(1) 業務実績

令和5年度のモーターポート競走事業は、「ボートレース福岡 経営計画（令和3年度～令和7年度）」を踏まえ、SG第69回ボートレースメモリアル（モーターポート記念競走）の開催に加え、通常よりレースの開催時間を遅くしたサマータイムレースの実施や、スマートフォンやパソコンなどによる電話投票の拡大を図るとともに、敷地内売上向上のため、集客イベントを実施するなど様々な取組みを行っている。

当年度の開催日数は168日で、前年度と同数である。勝舟投票券売上高の合計は705億6,874万円で、その内訳は、本場内売上高70億713万円、電話投票売上高512億8,665万円及び場間場外売上高122億7,496万円である。勝舟投票券売上高は前年度から58億1,162万円（9.0%）増加しており、これは主に、全国発売レースであるSG競走が開催されたことによる電話投票売上高51億400万円（11.1%）の増加によるものである。また、1日平均売上高は4億2,005万円で、前年度から3,459万円（9.0%）増加している。

入場者数は34万236人で、前年度から8,951人（2.7%）増加している。電話投票等を含む利用者数は1,405万5,881人で、前年度から21万8,948人（1.5%）減少し、1日平均利用者数は8万3,666人で、前年度から1,303人（1.5%）減少している。また、1人当たり購買額は5,021円で、前年度から485円（10.7%）増加している。

主な業務実績は、次表のとおりである。

主　な　業　務　実　績

| 区分 | | 単位 | 5年度 | 4年度 | 対前年度増減 | 比率(%) |
|---|------|----|----------------|----------------|---------------|-------|
| 開催日数 | 日 | 日 | 168 | 168 | — | — |
| 売上高 券 船 舟 内 投 票 高 票 | 本場内 | 円 | 7,007,130,700 | 6,533,795,000 | 473,335,700 | 7.2 |
| | 電話投票 | 円 | 51,286,652,600 | 46,182,642,800 | 5,104,009,800 | 11.1 |
| | 場間場外 | 円 | 12,274,966,600 | 12,040,690,200 | 234,276,400 | 1.9 |
| | 合計 | 円 | 70,568,749,900 | 64,757,128,000 | 5,811,621,900 | 9.0 |
| 1日平均売上高 | 円 | 円 | 420,052,083 | 385,459,095 | 34,592,988 | 9.0 |
| 利用者数 | 人 | 人 | 14,055,881 | 14,274,829 | △ 218,948 | △ 1.5 |
| (入場者数) | 人 | 人 | (340,236) | (331,285) | (8,951) | (2.7) |
| 1日平均利用者数 | 人 | 人 | 83,666 | 84,969 | △ 1,303 | △ 1.5 |
| 1人当たり購買額 | 円 | 円 | 5,021 | 4,536 | 485 | 10.7 |

(注) (入場者数) は、ボートレース福岡（本場）の入場者数で、利用者数の内数。

(資料 第1-1表 81ページ参照)

(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

当年度の収益的収入（モーターボート競走事業収益）は、予算額 841 億 1,616 万円に対し、決算額 747 億 2,656 万円で、差引 93 億 8,959 万円下回っている。決算額の内訳は、勝舟投票券の売上収益等の営業収益 746 億 8,367 万円、使用料等の営業外収益 4,288 万円となっている。

一方、収益的支出（モーターボート競走事業費用）は、予算額 799 億 1,104 万円に対し、決算額 697 億 456 万円で、102 億 647 万円の不用額が生じている。決算額の内訳は、開催費等の営業費用 696 億 9,392 万円、雑支出等の営業外費用 1,064 万円となっている。

収益的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

収益的収入及び支出の状況

(単位：千円、%)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 増減 (収入B-A) (支出A-B) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A×100) |
|------------------|------------|------------|--------------------------|--------------------------------|
| モーターボート競走事業収益(ア) | 84,116,160 | 74,726,563 | △ 9,389,597 | 88.8 |
| 営業収益 | 84,080,918 | 74,683,677 | △ 9,397,241 | 88.8 |
| 営業外収益 | 35,242 | 42,886 | 7,644 | 121.7 |
| モーターボート競走事業費用(イ) | 79,911,041 | 69,704,569 | 10,206,472 | 87.2 |
| 営業費用 | 79,897,571 | 69,693,927 | 10,203,644 | 87.2 |
| 営業外費用 | 12,470 | 10,642 | 1,828 | 85.3 |
| 予備費 | 1,000 | — | 1,000 | — |
| 差引額(ア-イ) | 4,205,119 | 5,021,994 | .. | .. |

(注) 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。

(資料 第1－2表(1) 82～83 ページ参照)

イ 資本的収入及び支出

当年度の資本的収入は、予算額及び決算額ともになかった。

一方、資本的支出は、予算額 50 億 800 万円に対し、決算額 44 億 7,818 万円で、翌年度に 1 億 4,780 万円を繰り越し、不用額 3 億 8,200 万円が生じている。翌年度繰越が生じた理由は、中央スタンドの空調設備更新に係る建設改良費において、工期の都合等により、年度内に完了しなかったことによるものである。決算額の内訳は、一般会計への繰出金 40 億円及び建設改良費 4 億 7,818 万円となっている。

資本的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

資本的収入及び支出の状況

(単位：千円、%)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 翌年度 繰越額(C) | 増減 (収入B-(A-C)) (支出A-B-C) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A×100) |
|-------------|-------------|-------------|---------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 資本的 収入 (ア) | — | — | — | — | — |
| 資本的 支出 (イ) | 5,008,003 | 4,478,189 | 147,807 | 382,007 | 89.4 |
| 建設改良費 | 1,007,003 | 478,189 | 147,807 | 381,007 | 47.5 |
| 利益剰余金繰出金 | 4,000,000 | 4,000,000 | — | — | 100.0 |
| 予備費 | 1,000 | — | — | 1,000 | — |
| 差引額 (ア - イ) | △ 5,008,003 | △ 4,478,189 | 147,807 | .. | .. |

(注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。 (資料 第1-2表(2) 82~83 ページ参照)

2 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 44 億 7,818 万円は、当年度利益剰余金処分額 40 億円及び損益勘定留保資金等 4 億 7,818 万円で補てんされている。

(3) 経営成績

ア 経営収支

比較損益計算書は、次表のとおりである。

比較損益計算書

(単位：千円、%)

| 区分 | 5年度 | | 4年度 | | 対前年度増減 | |
|-------------------------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 総 収 益 (A) | 74,710,026 | 100.0 | 69,317,438 | 100.0 | 5,392,588 | 7.8 |
| 營 業 収 益 (B) | 74,669,133 | 99.9 | 69,281,133 | 99.9 | 5,388,000 | 7.8 |
| 開 催 収 益 | 71,138,309 | 95.2 | 65,843,859 | 95.0 | 5,294,450 | 8.0 |
| 開 催 事 務 受 託 収 益 | 809,153 | 1.1 | 828,779 | 1.2 | △ 19,626 | △ 2.4 |
| 場 間 場 外 発 売 事 務 受 託 収 益 | 2,490,114 | 3.3 | 2,394,343 | 3.5 | 95,771 | 4.0 |
| そ の 他 営 業 収 益 | 231,558 | 0.3 | 214,152 | 0.3 | 17,406 | 8.1 |
| 營 業 外 収 益 | 40,893 | 0.1 | 36,305 | 0.1 | 4,588 | 12.6 |
| 使 用 料 | 21,941 | 0.0 | 17,476 | 0.0 | 4,466 | 25.6 |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 1,451 | 0.0 | 1,482 | 0.0 | △ 31 | △ 2.1 |
| 長 期 前 受 金 戻 入 | 15,599 | 0.0 | 15,599 | 0.0 | - | - |
| 引 当 金 戻 入 | 218 | 0.0 | - | - | 218 | 皆増 |
| 雜 収 益 | 1,684 | 0.0 | 1,748 | 0.0 | △ 64 | △ 3.7 |
| 総 費 用 (C) | 69,722,917 | 100.0 | 64,607,601 | 100.0 | 5,115,315 | 7.9 |
| 營 業 費 用 (D) | 68,858,024 | 98.8 | 63,831,902 | 98.8 | 5,026,122 | 7.9 |
| 開 催 費 | 66,532,510 | 95.4 | 61,499,216 | 95.2 | 5,033,294 | 8.2 |
| 場 間 場 外 発 売 事 務 受 託 費 | 823,199 | 1.2 | 846,231 | 1.3 | △ 23,032 | △ 2.7 |
| 總 係 費 | 794,594 | 1.1 | 778,538 | 1.2 | 16,057 | 2.1 |
| 減 億 償 却 費 | 697,558 | 1.0 | 695,244 | 1.1 | 2,314 | 0.3 |
| 資 産 減 耗 費 | 10,163 | 0.0 | 12,674 | 0.0 | △ 2,511 | △ 19.8 |
| 營 業 外 費 用 | 864,892 | 1.2 | 775,699 | 1.2 | 89,193 | 11.5 |
| 雜 支 出 | 864,892 | 1.2 | 775,699 | 1.2 | 89,193 | 11.5 |
| 当 年 度 純 損 益 (A-C) | 4,987,109 | .. | 4,709,836 | .. | 277,273 | 5.9 |
| 營 業 損 益 (B-D) | 5,811,109 | .. | 5,449,231 | .. | 361,878 | 6.6 |
| 総 収 支 比 率 (A/C × 100) | 107.2 | .. | 107.3 | .. | △ 0.1 | .. |
| 營 業 収 支 比 率 (B/D × 100) | 108.4 | .. | 108.5 | .. | △ 0.1 | .. |

(資料 第1-3表 84~85ページ、第1-5表 88~89ページ参照)

当年度の経営収支は、総収益 747 億 1,002 万円、これに対する総費用は 697 億 2,291 万円で、差引 49 億 8,710 万円の純利益を生じている。

総収益は、前年度から 53 億 9,258 万円 (7.8%) 増加しており、これは主に、開催収益の増に伴う営業収益 53 億 8,800 万円の増加によるものである。

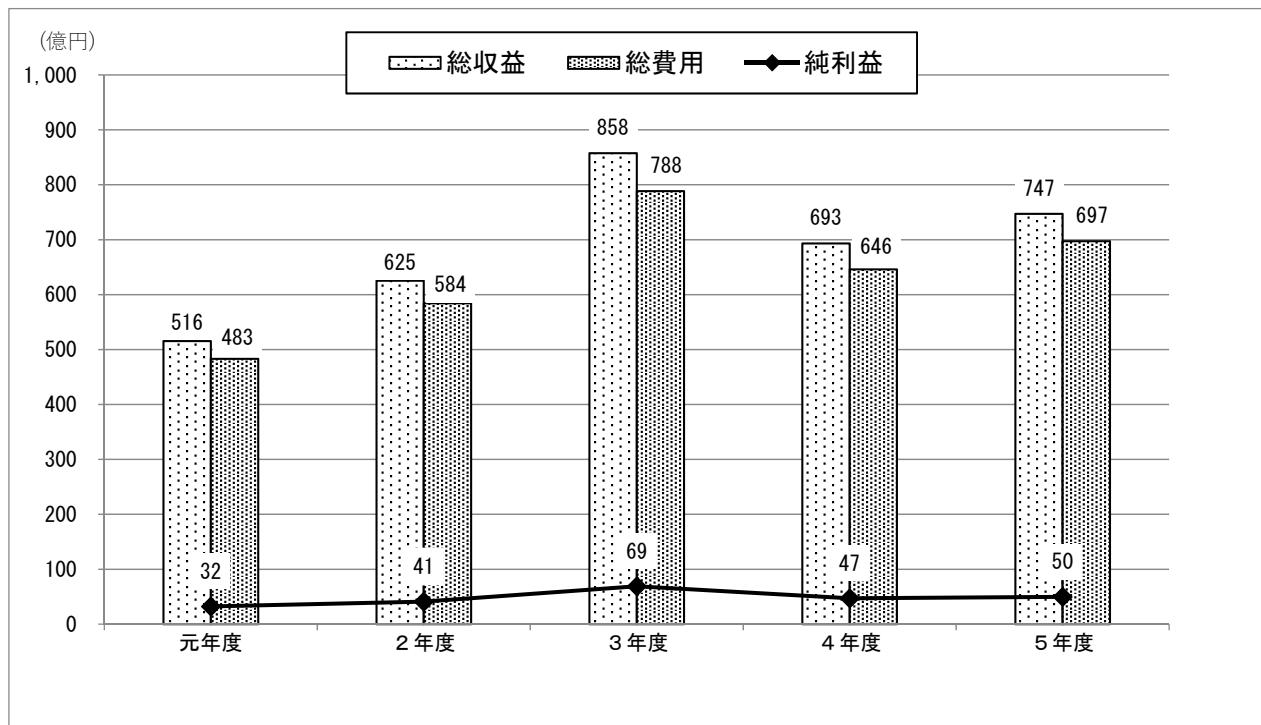
総費用は、前年度から 51 億 1,531 万円 (7.9%) 増加しており、これは主に、開催費の増に伴う営業費用 50 億 2,612 万円の増加によるものである。

次に営業損益を見ると、当年度は 58 億 1,110 万円の営業利益が生じており、前年度営業利益 54 億 4,923 万円から 3 億 6,187 万円 (6.6%) 増加している。これは、開催費の増による営業費用の増加がある一方で、開催収益の増による営業収益の増加によるものである。

なお、総収益の総費用に対する比率を示す総収支比率は 107.2% で、前年度から 0.1 ポイント低下している。また、営業収益の営業費用に対する比率を示す営業収支比率は 108.4% で、前年度から 0.1 ポイント低下している。

過去 5 か年の総収益、総費用及び純利益の推移は、次のグラフのとおりである。

総 収 益 、 総 費 用 及 び 純 利 益 の 推 移



(資料 第 1 - 5 表 88~89 ページ参照)

(4) 財政状態

比較貸借対照表は、次表のとおりである。

比較貸借対照表

(単位:千円、%)

| 区分 | 5年度末 | | 4年度末 | | 対前年度末増減 | |
|--------|------------|-------|------------|-------|-----------|------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 資産合計 | 46,017,985 | 100.0 | 45,333,550 | 100.0 | 684,435 | 1.5 |
| 固定資産 | 23,018,283 | 50.0 | 23,282,699 | 51.4 | △ 264,416 | 1.1 |
| 有形固定資産 | 23,018,186 | 50.0 | 23,282,570 | 51.4 | △ 264,384 | 1.1 |
| 無形固定資産 | 97 | 0.0 | 129 | 0.0 | △ 32 | 25.0 |
| 流動資産 | 22,999,702 | 50.0 | 22,050,851 | 48.6 | 948,851 | 4.3 |
| 現金預金 | 18,520,421 | 40.2 | 17,533,991 | 38.7 | 986,430 | 5.6 |
| 未収金 | 479,282 | 1.0 | 516,861 | 1.1 | △ 37,579 | 7.3 |
| 繰出金 | 4,000,000 | 8.7 | 4,000,000 | 8.8 | - | - |
| 負債資本合計 | 46,017,985 | 100.0 | 45,333,550 | 100.0 | 684,435 | 1.5 |
| 負債合計 | 2,483,690 | 5.4 | 2,786,364 | 6.1 | △ 302,674 | 10.9 |
| 固定負債 | 348,890 | 0.8 | 350,143 | 0.8 | △ 1,254 | 0.4 |
| 引当金 | 348,890 | 0.8 | 350,143 | 0.8 | △ 1,254 | 0.4 |
| 流動負債 | 1,795,803 | 3.9 | 2,081,625 | 4.6 | △ 285,822 | 13.7 |
| 未払金 | 1,709,419 | 3.7 | 1,996,084 | 4.4 | △ 286,665 | 14.4 |
| 前受金 | 15,848 | 0.0 | 15,670 | 0.0 | 178 | 1.1 |
| 引当金 | 35,623 | 0.1 | 34,449 | 0.1 | 1,174 | 3.4 |
| 預り金 | 34,913 | 0.1 | 35,421 | 0.1 | △ 509 | 1.4 |
| 繰延収益 | 338,997 | 0.7 | 354,596 | 0.8 | △ 15,599 | 4.4 |
| 長期前受金 | 338,997 | 0.7 | 354,596 | 0.8 | △ 15,599 | 4.4 |
| 資本 | 43,534,296 | 94.6 | 42,547,186 | 93.9 | 987,109 | 2.3 |
| 資本金 | 27,247,785 | 59.2 | 27,247,785 | 60.1 | - | - |
| 資本金 | 27,247,785 | 59.2 | 27,247,785 | 60.1 | - | - |
| 剰余金 | 16,286,510 | 35.4 | 15,299,401 | 33.7 | 987,109 | 6.5 |
| 利益剰余金 | 16,286,510 | 35.4 | 15,299,401 | 33.7 | 987,109 | 6.5 |

(資料 第1-4表 86~87ページ参照)

ア 資産

当年度末における資産総額は460億1,798万円で、前年度末から6億8,443万円(1.5%)増加している。

固定資産は、前年度末から2億6,441万円(1.1%)減少している。これは主に、建物の減価償却累計額の増に伴う有形固定資産2億6,438万円の減少によるものである。

流動資産は、前年度末から9億4,885万円(4.3%)増加している。これは主に、開催収益の増に伴う現金預金9億8,643万円の増加によるものである。

イ 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の総額は 460 億 1,798 万円で、前年度末から 6 億 8,443 万円 (1.5%) 増加している。その構成は、負債 24 億 8,369 万円 (5.4%)、資本 435 億 3,429 万円 (94.6%) となっている。

(7) 負債

負債総額は、前年度末から 3 億 267 万円 (10.9%) 減少している。

固定負債は、前年度末から 125 万円 (0.4%) 減少している。これは、退職給付引当金の減少によるものである。

流動負債は、前年度末から 2 億 8,582 万円 (13.7%) 減少している。これは主に、共同開催に係る施行者納付金等に係る未払金 2 億 8,666 万円の減少によるものである。

繰延収益は、前年度末から 1,559 万円 (4.4%) 減少している。これは、長期前受金の減少によるものである。

(4) 資本

資本総額は、前年度末から 9 億 8,710 万円 (2.3%) 増加している。

資本金は、前年度末と同額で増減はない。

剰余金は、前年度末から 9 億 8,710 万円 (6.5%) 増加している。これは、前年度利益処分に伴う一般会計繰出金 40 億円の減少がある一方で、当年度純利益が 49 億 8,710 万円生じたことによるものである。

剰余金の内訳は、次表のとおりである。

剰 余 金

(単位：千円、%)

| | 4 年 度 末 残 高 | 4 年 度 利 益 処 分 一般会計繰出金 | 5 年 度 変 動 額 | 5 年 度 末 残 高 | 対 前 年 度 増 減 | 比 率 |
|--------------------|----------------|--------------------------|-------------|----------------|----------------|-----|
| | | | 純 利 益 | | | |
| 利 益 剰 余 金 | 15,299,401 | △ 4,000,000 | 4,987,109 | 16,286,510 | 987,109 | 6.5 |
| 未 処 分 利 益 剰 余 金 | 15,299,401 | △ 4,000,000 | 4,987,109 | 16,286,510 | 987,109 | 6.5 |
| 剰 余 金 合 計 | 15,299,401 | △ 4,000,000 | 4,987,109 | 16,286,510 | 987,109 | 6.5 |

(資料 第 1 - 4 表 86~87 ページ参照)

ウ 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、53億6,263万円で、前年度末から3,552万円増加している。投資活動によるキャッシュ・フローは、△3億7,620万円で、前年度末から2億8,779万円減少している。財務活動によるキャッシュ・フローは、△40億円で、前年度末と同額で増減はない。以上の3区分から、当年度の資金は前年度末から9億8,643万円増加し、資金期末残高は185億2,042万円となっている。

キャッシュ・フロー計算書の状況は次表のとおりである。

比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| 区分 | 5年度 | 4年度 | 増減額 |
|-----------------------|---------------|-------------|-----------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 当年度純利益 | 4,987,109 | 4,709,836 | 277,273 |
| 減価償却費 | 697,558 | 695,244 | 2,314 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 1,174 △ | 2,880 | 4,054 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △ 1,254 △ | 12,467 | 11,214 |
| 長期前受金戻入額 | △ 15,599 △ | 15,599 | — |
| 受取利息 | △ 1,451 △ | 1,482 | 31 |
| 固定資産除却費 | 10,163 | 12,674 △ | 2,511 |
| 未収金の増減額(△は増加) | 37,579 △ | 425,662 | 463,241 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △ 353,767 | 360,522 △ | 714,289 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 178 | 4,856 △ | 4,678 |
| 預り金の増減額(△は減少) | △ 509 | 586 △ | 1,094 |
| 小計 | 5,361,182 | 5,325,628 | 35,554 |
| 利息の受取額 | 1,451 | 1,482 △ | 31 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー (A) | 5,362,633 | 5,327,110 | 35,523 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 固定資産の取得・建設改良事業による支出 | △ 376,203 △ | 88,411 △ | 287,792 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー (B) | △ 376,203 △ | 88,411 △ | 287,792 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 他会計への繰出による支出 | △ 4,000,000 △ | 4,000,000 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー (C) | △ 4,000,000 △ | 4,000,000 | — |
| 資金増加額 (A)+(B)+(C)=(D) | 986,430 | 1,238,699 △ | 252,269 |
| 資金期首残高 (E) | 17,533,991 | 16,295,291 | 1,238,699 |
| 資金期末残高 (D)+(E) | 18,520,421 | 17,533,991 | 986,430 |

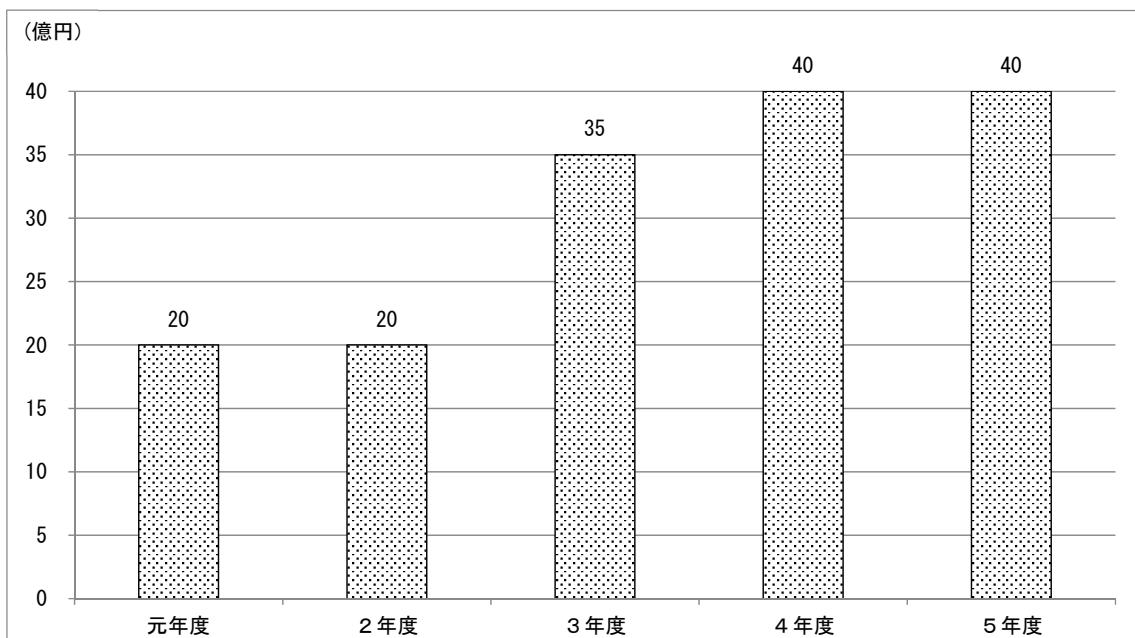
(5) 一般会計への繰出金

モーターポート競走事業は、ボートレース福岡及び外向発売所（ペラボート福岡）を有し、昭和28年9月26日に初開催を行って以来、これまでの一般会計への繰出金は約2,986億円（令和5年度末）に達し、市民生活の向上に寄与している。

当年度の繰出額は40億円で、前年度の繰出額と同額である。

過去5か年の一般会計への繰出金の推移は、次のグラフのとおりである。

一般会計への繰出金の推移



(6) 意見

財政状態は、健全な状態を維持している。経常収支においては、スマートフォンやパソコンによる電話投票の売上増加により開催収益が増加している。今後も、社会経済情勢の変化に対応しながら、より一層の収益増加等を図っていくことが求められる。

一般会計への繰出金については、前年度と同額の40億円を繰り出しており、安定的な繰出金の確保がなされている。しかしながら、経営計画を上回る利益剰余金が留保されていることから、処分する利益剰余金の水準については、施設の改修等に係る経費の見通しを踏まえ、引き続き検討されたい。

今後の事業運営に当たっては、令和3年7月策定の「ボートレース福岡 経営計画（令和3年度～令和7年度）」を踏まえ、お客様の安全性・快適性の向上を図りつつ、売上増につながるSG等グレードレースを継続的に誘致するなど収益の向上を図るとともに、経営の効率化により、市民生活の向上に寄与する一般会計への安定的な繰出金の確保に取り組まれたい。

3 下水道事業会計

(1) 業務実績

令和5年度の下水道事業は、老朽化した下水道施設の改築更新をはじめ、浸水対策事業等について管渠・ポンプ場・水処理センターの整備を計画的に推進している。

老朽化した施設の改築更新については、管渠やポンプ場の計画的な更新に取り組むとともに、水処理センターの設備更新工事等を行っている。

浸水対策については、重点地区（33地区）を定めた「雨水整備Do プラン 2026」により、対策を進めている。あわせて、天神周辺地区については、都心部の雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」により、令和元年度から第2期事業を実施し、従来の流下型施設の整備に加え、雨水流出抑制施設の導入を進めている。

また、未整備区域の解消については、アイランドシティ地区の面整備等を行っており、再生水利用下水道事業については、中部地区及び東部地区の供給箇所数拡大を行うため再生水管の布設工事等を行っている。

そのほか、地震対策として緊急輸送路下など重要な幹線管渠の耐震化を進めている。

当年度の下水道整備の人口普及率は99.7%、面積整備率は98.8%で、昨年度と同率となっている。管渠総延長は728万2,201mで、前年度から2万4,379m（0.3%）増加している。

年間処理水量は1億8,750万5,435m³で、前年度から1,530万4,315m³（8.9%）増加しており、再生水年間送水量は206万6,935m³で、前年度から15万1,017m³（7.9%）増加している。

年間有収水量は1億5,918万8,309m³で、前年度から225万912m³（1.4%）増加している。

主な業務実績は、次表のとおりである。

主 な 業 務 実 繢

| 区分 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 対前年度増減 | 比率(%) |
|-------------|----------------|-------------|-------------|------------|-------|
| 人口普及率 | % | 99.7 | 99.7 | 0.0 | 0.0 |
| 面積整備率 | % | 98.8 | 98.8 | 0.0 | 0.0 |
| 管渠総延長 | m | 7,282,201 | 7,257,822 | 24,379 | 0.3 |
| 1日処理能力（晴天時） | m ³ | 704,200 | 704,200 | — | — |
| 年間処理水量 | m ³ | 187,505,435 | 172,201,120 | 15,304,315 | 8.9 |
| 1日平均 | m ³ | 512,310 | 471,784 | 40,526 | 8.6 |
| 再生水年間送水量 | m ³ | 2,066,935 | 1,915,918 | 151,017 | 7.9 |
| 1日平均 | m ³ | 5,647 | 5,249 | 398 | 7.6 |
| 年間有収水量 | m ³ | 159,188,309 | 156,937,397 | 2,250,912 | 1.4 |

(資料 第2-1表 91ページ参照)

(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

当年度の収益的収入（下水道事業収益）は、予算額 578 億 692 万円に対し決算額 577 億 3,970 万円で、差引 6,722 万円下回っている。これは主に、長期前受金戻入等の営業外収益が見込みを上回った一方で、一般会計からの雨水処理負担金等の営業収益が見込みを下回ったことによるものである。

一方、収益的支出（下水道事業費用）は、予算額 507 億 1,101 万円に対し決算額 499 億 4,916 万円で、7 億 6,185 万円の不用額が生じている。これは主に、処理場費、ポンプ場費等の営業費用が見込みを下回ったことによるものである。

収益的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

収益的収入及び支出の状況

(単位：千円、%)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 増減 収入(B-A) 支出(A-B) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A×100) |
|------------|------------|------------|--------------------------|--------------------------------|
| 下水道事業収益(ア) | 57,806,923 | 57,739,700 | △ 67,223 | 99.9 |
| 営業収益 | 47,537,446 | 47,422,887 | △ 114,559 | 99.8 |
| 営業外収益 | 10,242,435 | 10,270,625 | 28,190 | 100.3 |
| 特別利益 | 27,042 | 46,188 | 19,146 | 170.8 |
| 下水道事業費用(イ) | 50,711,016 | 49,949,165 | 761,851 | 98.5 |
| 営業費用 | 46,260,585 | 45,546,683 | 713,902 | 98.5 |
| 営業外費用 | 4,368,518 | 4,367,040 | 1,478 | 100.0 |
| 特別損失 | 51,913 | 35,442 | 16,471 | 68.3 |
| 予備費 | 30,000 | — | 30,000 | — |
| 差引額(ア-イ) | 7,095,907 | 7,790,535 | .. | .. |

(注) 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。(資料 第2-2表(1) 92~93 ページ参照)

イ 資本的収入及び支出

当年度の資本的収入は、予算額 481 億 8,686 万円に対し決算額 338 億 149 万円で、翌年度に 135 億 3,682 万円を繰り越し、不足額 8 億 4,854 万円が生じている。翌年度繰越が生じた理由は、建設改良費の繰越しに伴い、その財源である企業債の借入等を繰り越したことによるものである。決算額の主なものは企業債 183 億 9,000 万円、国庫補助金 64 億 8,514 万円及び他会計負担金 44 億 1,143 万円である。

一方、資本的支出は、予算額 736 億 5,781 万円に対し決算額 588 億 5,437 万円で、翌年度に 137 億 1,300 万円を繰り越し、不用額 10 億 9,044 万円が生じている。翌年度繰越が生じた理由は建設改良費において、関係者との協議に日時を要したこと等により年度内に事業が完了しなかったことによるものである。決算額の主なものは、償還金 271 億 97 万円及び建設改良費 262 億 1,686 万円となっている。

資本的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

資本的収入及び支出の状況

(単位：千円、%)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 翌年度 繰越額(C) | 増減 収入(B-(A-C)) 支出(A-B-C) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A×100) |
|-------------|--------------|--------------|---------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 資本的収入(ア) | 48,186,861 | 33,801,492 | 13,536,820 | △ 848,549 | 70.1 |
| 企 業 債 | 27,752,000 | 18,390,000 | 9,333,000 | △ 29,000 | 66.3 |
| 国 庫 補 助 金 | 11,209,166 | 6,485,149 | 3,881,940 | △ 842,077 | 57.9 |
| 負 担 金 | 914,286 | 601,046 | 321,880 | 8,640 | 65.7 |
| 他 会 計 負 担 金 | 4,411,435 | 4,411,432 | — | △ 3 | 100.0 |
| 固定資産売却代金 | 51 | 12,842 | — | 12,791 | 著増 |
| 水洗化貸付事業収入 | 1,713 | 1,128 | — | △ 585 | 65.8 |
| 企業債償還金積立金戻入 | 3,889,620 | 3,889,620 | — | — | 100.0 |
| 雜 収 入 | 8,590 | 10,275 | — | 1,685 | 119.6 |
| 資本的支出(イ) | 73,657,815 | 58,854,373 | 13,713,000 | 1,090,442 | 79.9 |
| 建 設 改 良 費 | 41,013,739 | 26,216,865 | 13,713,000 | 1,083,874 | 63.9 |
| 償 返 金 | 27,100,979 | 27,100,978 | — | 1 | 100.0 |
| 水洗化貸付事業費 | 2,066 | 1,687 | — | 379 | 81.7 |
| 国 庫 返 還 金 | 4,091 | 2,903 | — | 1,188 | 71.0 |
| 企業債償還金積立金 | 5,531,940 | 5,531,940 | — | — | 100.0 |
| 予 備 費 | 5,000 | — | — | 5,000 | — |
| 差 引 額 (ア-イ) | △ 25,470,954 | △ 25,052,881 | △ 176,180 | .. | .. |

(注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。(資料 第2-2表(2) 92~93 ページ参照)

2 資本的収入額(翌年度へ繰越される支出の財源に充当する額 1億 7,618 万円を除く。)が資本的支出額に対し不足する額 252 億 2,906 万円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 11 億 4,036 万円、繰越工事資金 2 億 4,537 万円、減債積立金 43 億 2,205 万円、過年度分損益勘定留保資金 11 億 3,439 万円及び当年度分損益勘定留保資金 183 億 8,687 万円で補てんされている。

(3) 経営成績

ア 経営収支

当年度の経営収支は、総収益 548 億 3,298 万円、これに対する総費用は 481 億 8,282 万円で、差引 66 億 5,016 万円の純利益が生じている。

総収益は、前年度から 12 億 7,643 万円 (2.4%) 増加しており、これは主に、その他他会計負担金の減がある一方で、下水道使用料の増に伴う営業収益 12 億 4,078 万円の増加によるものである。

総費用は、前年度から 9,215 万円 (0.2%) 増加しており、これは、企業債利息等の減等に伴う営業外費用 4 億 5,821 万円の減少がある一方で、処理場費の増等に伴う営業費用 5 億 3,556 万円の増加によるものである。

次に営業損益を見ると、当年度は 3 億 4,717 万円の営業利益が生じており、前年度営業損失 3 億 5,805 万円から 7 億 522 万円 (197.0%) の増加となっている。これは、処理場費の増等に伴う営業費用 5 億 3,556 万円の増加がある一方で、下水道使用料の増等に伴う営業収益 12 億 4,078 万円の増加によるものである。

なお、総収益の総費用に対する比率を示す総収支比率は 113.8% で、前年度から 2.4 ポイント上昇している。また、営業収益の営業費用に対する比率を示す営業収支比率は 100.6% で、前年度から 1.6 ポイント上昇している。

比較損益計算書は、次表のとおりである。

比較損益計算書

(単位：千円、%)

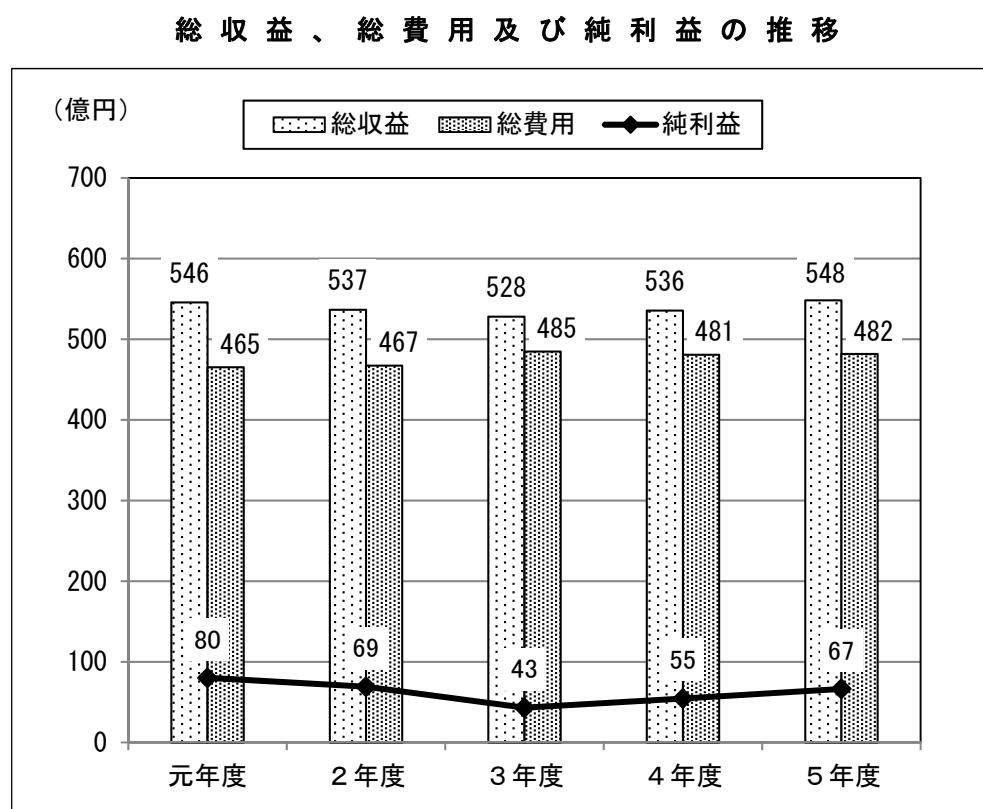
| 区分 | 5年度 | | 4年度 | | 対前年度増減 | |
|-------------------------------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 総 収 益 (A) | 54,832,985 | 100.0 | 53,556,546 | 100.0 | 1,276,439 | 2.4 |
| 営 業 収 益 (B) | 44,517,401 | 81.2 | 43,276,612 | 80.8 | 1,240,789 | 2.9 |
| 下 水 道 使 用 料 | 28,068,684 | 51.2 | 24,368,267 | 45.5 | 3,700,417 | 15.2 |
| 雨 水 处 理 負 担 金 | 14,863,539 | 27.1 | 14,594,332 | 27.3 | 269,207 | 1.8 |
| そ の 他 他 会 計 負 担 金 | 578,783 | 1.1 | 3,281,908 | 6.1△ | 2,703,125△ | 82.4 |
| そ の 他 営 業 収 益 他 | 1,006,394 | 1.8 | 1,032,104 | 1.9△ | 25,711△ | 2.5 |
| 営 業 外 収 益 | 10,271,018 | 18.7 | 10,190,780 | 19.0 | 80,237 | 0.8 |
| 他 会 計 負 担 金 | 130,777 | 0.2 | 179,808 | 0.3△ | 49,031△ | 27.3 |
| 長 期 前 受 金 戻 入 | 9,950,608 | 18.1 | 9,845,932 | 18.4 | 104,676 | 1.1 |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 他 | 189,632 | 0.3 | 165,041 | 0.3 | 24,592 | 14.9 |
| 特 別 利 益 | 44,567 | 0.1 | 89,155 | 0.2△ | 44,587△ | 50.0 |
| 総 費 用 (C) | 48,182,820 | 100.0 | 48,090,668 | 100.0 | 92,152 | 0.2 |
| 営 業 費 用 (D) | 44,170,224 | 91.7 | 43,634,663 | 90.7 | 535,561 | 1.2 |
| 管 渠 費 | 1,905,936 | 4.0 | 1,933,071 | 4.0△ | 27,134△ | 1.4 |
| ボンプ場 費 | 2,121,854 | 4.4 | 2,042,457 | 4.2 | 79,397 | 3.9 |
| 処理場 費 | 6,167,036 | 12.8 | 5,894,976 | 12.3 | 272,060 | 4.6 |
| 流 域 下 水 道 費 | 1,723,744 | 3.6 | 1,721,675 | 3.6 | 2,069 | 0.1 |
| 給 与 費 | 1,391,180 | 2.9 | 1,404,493 | 2.9△ | 13,313△ | 0.9 |
| 減 價 償 却 費 | 28,330,398 | 58.8 | 28,172,121 | 58.6 | 158,277 | 0.6 |
| 資 産 減 耗 費 | 640,770 | 1.3 | 509,204 | 1.1 | 131,566 | 25.8 |
| 業 務 費 他 | 1,889,306 | 3.9 | 1,956,667 | 4.1△ | 67,360△ | 3.4 |
| 営 業 外 費 用 | 3,980,327 | 8.3 | 4,438,542 | 9.2△ | 458,215△ | 10.3 |
| 企 業 債 利 息 等 (注1) | 3,633,023 | 7.5 | 3,946,327 | 8.2△ | 313,304△ | 7.9 |
| 雜 支 出 | 347,304 | 0.7 | 492,215 | 1.0△ | 144,911△ | 29.4 |
| 特 別 損 失 | 32,270 | 0.1 | 17,463 | 0.0 | 14,806 | 84.8 |
| 当 年 度 純 損 益 (A-C) | 6,650,165 | .. | 5,465,878 | .. | 1,184,287 | 21.7 |
| 営 業 損 益 (B-D) | 347,177 | ..△ | 358,051 | .. | 705,228 | 197.0 |
| 総 収 支 比 率 (A/C × 100) | 113.8 | .. | 111.4 | .. | 2.4 | .. |
| 営 業 収 支 比 率 (B'/D × 100) (注2) | 100.6 | .. | 99.0 | .. | 1.6 | .. |

(注) 1 企業債利息等には企業債取扱諸費を含む。

2 営業収支比率算式の (B') は、営業収益 (B) から受託事業収益を差し引いた値。

(資料 第2-3表 94~95ページ、及び第2-5表 98~99ページ参照)

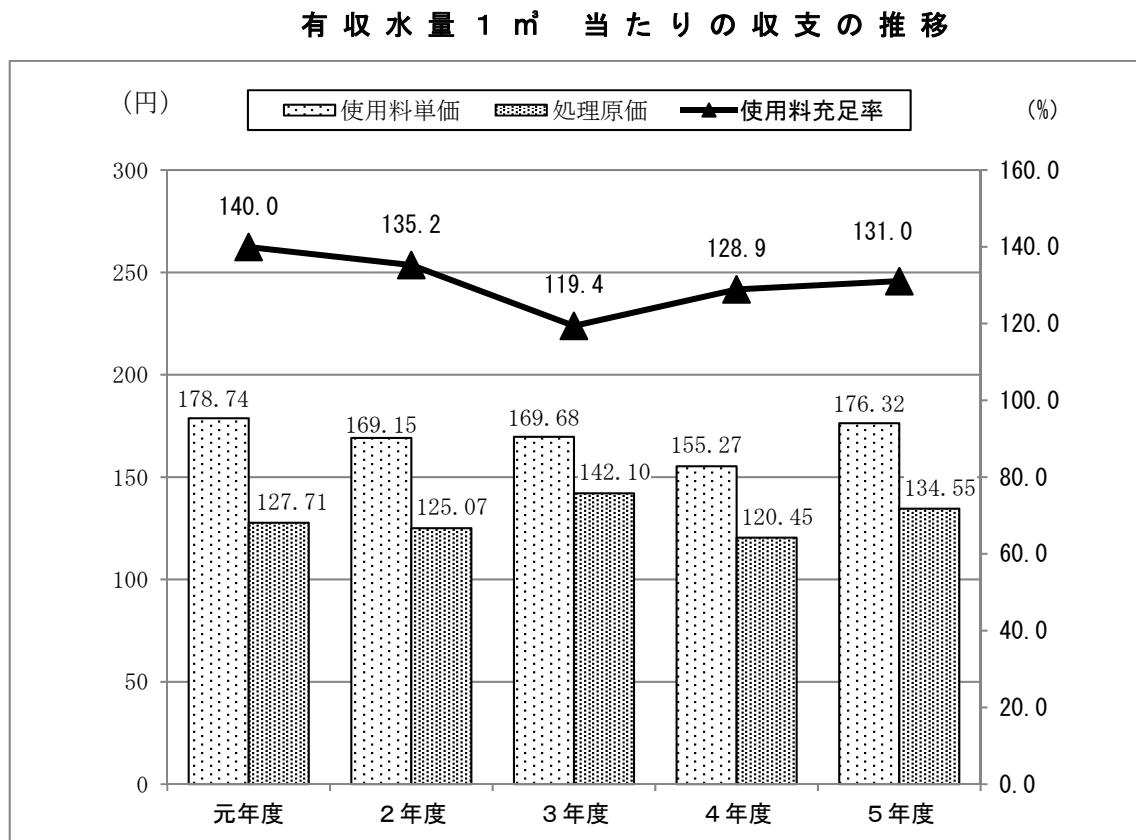
過去 5 か年の総収益、総費用及び純利益の推移は、次のグラフのとおりである。



(資料 第 2 - 5 表 98~99 ページ参照)

イ 有収水量 1 m³当たり収支

過去 5 か年の有収水量 1 m³当たりの収支の推移は、次のグラフのとおりである。



(注) 1 使用料単価=下水道使用料／有収水量

2 処理原価=(総費用－関連収入)／有収水量 ※関連収入とは、下水道使用料を除く総収入。

3 使用料充足率=使用料単価／処理原価×100

(4) 財政状態

比較貸借対照表は、次表のとおりである。

比較貸借対照表

(単位:千円、%)

| 区分 | 5年度末 | | 4年度末 | | 対前年度末増減 | |
|----------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|--------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 資産合計 | 789,596,979 | 100.0 | 788,256,590 | 100.0 | 1,340,389 | 0.2 |
| 固定資産 | 758,237,867 | 96.0 | 760,655,635 | 96.5 | △ 2,417,768 | △ 0.3 |
| 有形固定資産 | 736,019,458 | 93.2 | 740,102,162 | 93.9 | △ 4,082,704 | △ 0.6 |
| 無形固定資産 | 2,799,551 | 0.4 | 2,777,478 | 0.4 | 22,072 | 0.8 |
| 投資 | 19,418,858 | 2.5 | 17,775,994 | 2.3 | 1,642,864 | 9.2 |
| 流動資産 | 31,359,112 | 4.0 | 27,600,955 | 3.5 | 3,758,157 | 13.6 |
| 現金預金 | 26,632,934 | 3.4 | 23,475,963 | 3.0 | 3,156,971 | 13.4 |
| 未収金 | 4,715,184 | 0.6 | 4,114,052 | 0.5 | 601,132 | 14.6 |
| その他流動資産他 | 10,995 | 0.0 | 10,940 | 0.0 | 55 | 0.5 |
| 負債資本合計 | 789,596,979 | 100.0 | 788,256,590 | 100.0 | 1,340,389 | 0.2 |
| 負債 | 543,200,628 | 68.8 | 552,275,647 | 70.1 | △ 9,075,019 | △ 1.6 |
| 固定負債 | 290,268,357 | 36.8 | 295,776,857 | 37.5 | △ 5,508,501 | △ 1.9 |
| 企業債 | 288,753,823 | 36.6 | 294,273,760 | 37.3 | △ 5,519,937 | △ 1.9 |
| 引当金 | 1,514,534 | 0.2 | 1,503,098 | 0.2 | 11,436 | 0.8 |
| 流動負債 | 40,645,667 | 5.1 | 41,829,028 | 5.3 | △ 1,183,360 | △ 2.8 |
| 企業債 | 23,909,937 | 3.0 | 27,100,978 | 3.4 | △ 3,191,041 | △ 11.8 |
| 未払金 | 16,493,929 | 2.1 | 14,484,658 | 1.8 | 2,009,271 | 13.9 |
| 引当金他 | 241,801 | 0.0 | 243,391 | 0.0 | △ 1,590 | △ 0.7 |
| 繰延収益 | 212,286,604 | 26.9 | 214,669,762 | 27.2 | △ 2,383,158 | △ 1.1 |
| 長期前受金 | 208,760,709 | 26.4 | 211,560,796 | 26.8 | △ 2,800,087 | △ 1.3 |
| 建設仮勘定 長期前受金 | 3,525,896 | 0.4 | 3,108,967 | 0.4 | 416,929 | 13.4 |
| 資本 | 246,396,351 | 31.2 | 235,980,943 | 29.9 | 10,415,408 | 4.4 |
| 資本金 | 170,557,805 | 21.6 | 163,636,955 | 20.8 | 6,920,850 | 4.2 |
| 資本金 | 170,557,805 | 21.6 | 163,636,955 | 20.8 | 6,920,850 | 4.2 |
| 剰余金 | 75,838,546 | 9.6 | 72,343,988 | 9.2 | 3,494,558 | 4.8 |
| 資本剰余金 | 59,400,452 | 7.5 | 55,635,209 | 7.1 | 3,765,243 | 6.8 |
| 利益剰余金 | 16,438,094 | 2.1 | 16,708,779 | 2.1 | △ 270,685 | △ 1.6 |

(資料 第2-4表 96~97ページ参照)

ア 資産

当年度末における資産総額は 7,895 億 9,697 万円で、前年度末から 13 億 4,038 万円 (0.2%) 増加している。

固定資産は、前年度末から 24 億 1,776 万円 (0.3%) 減少している。これは主に、企業債の満期一括償還のための積立金の増に伴う投資 16 億 4,286 万円の増加がある一方で、構築物の当年度減価償却累計額の増に伴う有形固定資産 40 億 8,270 万円の減少によるものである。

流動資産は前年度末から 37 億 5,815 万円 (13.6%) 増加しており、これは主に、現金預金 31 億 5,697 万円の増加によるものである。

イ 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の総額は 7,895 億 9,697 万円で、前年度末から 13 億 4,038 万円 (0.2%) 増加している。その構成は、負債 5,432 億 62 万円 (68.8%)、資本 2,463 億 9,635 万円 (31.2%) となっている。

(7) 負債

負債総額は前年度末から 90 億 7,501 万円 (1.6%) 減少している。

固定負債は、前年度末から 55 億 850 万円 (1.9%) 減少している。これは主に、企業債 55 億 1,993 万円の減少によるものである。

流動負債は、前年度末から 11 億 8,336 万円 (2.8%) 減少している。これは主に、未払金 20 億 927 万円の増加がある一方で、下水道整備事業に係る企業債 31 億 9,104 万円の減少によるものである。

繰延収益は、前年度末から 23 億 8,315 万円 (1.1%) 減少している。これは、固定資産の減価償却に係る長期前受金の収益化累計額の増に伴う長期前受金の減少等によるものである。

(4) 資本

資本総額は前年度末から 104 億 1,540 万円 (4.4%) 増加している。

資本金は、前年度末から 69 億 2,085 万円 (4.2%) 増加している。これは、未処分利益剰余金を処分し、資本金に組み入れたことによるものである。

剰余金は、前年度末から 34 億 9,455 万円 (4.8%) 増加している。

資本剰余金は、前年度末から 37 億 6,524 万円 (6.8%) 増加している。これは主に、長期前受金の振替による他会計負担金の増加によるものである。

利益剰余金は、前年度末から 2 億 7,068 万円 (1.6%) 減少している。これは、当年度純利益 66 億 5,016 万円が生じた一方で、未処分利益剰余金 69 億 2,085 万円を資本金に組み入れたことによるものである。

剩余金の内訳は次表のとおりである。

剩 余 金

(単位 : 千円、 %)

| | 4年度末 残 高 | 資本金へ 組 入 | 減債積立 金の積立 | 5年 度 変 動 額 | | | | 5年度末 残 高 | 対前年度 増 減 | 比率 |
|-----------|-------------|-------------|--------------|--------------|---------|-------------------------|-----------|-------------|-------------|-------------|
| | | | | 減債積立金 の取崩 | 受入等 | 長期前受金 から の 振替額 | 純利益 | | | |
| 資本剩余金 | 55,635,209 | — | — | — | 79,908 | 3,685,335 | — | 59,400,452 | 3,765,243 | 6.8 |
| 受贈財産評価額 | 3,597,725 | — | — | — | 77,005 | — | — | 3,674,730 | 77,005 | 2.1 |
| 国庫補助金 | 19,566,522 | — | — | — | △ 2,903 | — | — | 19,563,619 | △ 2,903 | △ 0.0 |
| 他会計金 | 28,703,508 | — | — | — | — | 3,685,335 | — | 32,388,843 | 3,685,335 | 12.8 |
| 負担金 | 2,261,411 | — | — | — | — | — | — | 2,261,411 | — | — |
| その他の資本剩余金 | 1,506,043 | — | — | — | 5,806 | — | — | 1,511,849 | 5,806 | 0.4 |
| 利益剩余金 | 16,708,779 | △ 6,920,850 | — | — | — | — | — | 6,650,165 | 16,438,094 | △ 270,685 |
| 減債積立金 | 4,322,050 | — | 5,465,878 | △ 4,322,050 | — | — | — | 5,465,878 | 1,143,828 | 26.5 |
| 未処分利益剩余金 | 12,386,728 | △ 6,920,850 | △ 5,465,878 | 4,322,050 | — | — | — | 6,650,165 | 10,972,216 | △ 1,414,513 |
| 剩余金合計 | 72,343,988 | △ 6,920,850 | — | — | 79,908 | 3,685,335 | 6,650,165 | 75,838,546 | 3,494,558 | 4.8 |

(注) 利益剩余金において、未処分利益剩余金の中から使途を特定し積み立てた利益処分を行っていた減債積立金 43億2,205万円については、資本的収支不足額の補てん財源として企業債償還のため当年度に取り崩して使用しており、見合いの資金は残っていないが、資本金へ組み入れるなど市議会の議決による新たな利益処分が行われるまで、会計処理上は未処分利益剩余金に再度計上することとなっている。

ウ 企業債

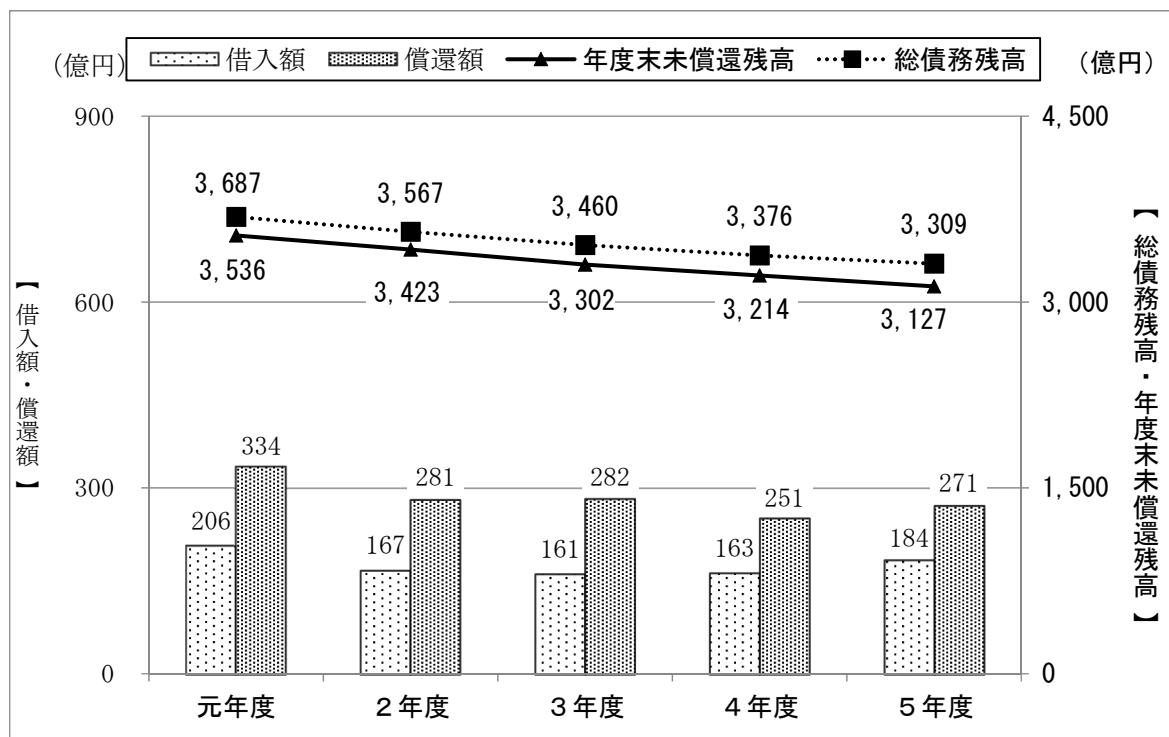
当年度の借入額は183億9,000万円で、前年度から21億500万円(12.9%)増加しており、これは主に、下水道事業特別措置債1億1,600万円の減少がある一方で、公共下水道企業債22億3,600万円の増加によるものである。

当年度の償還額は271億97万円で、前年度から20億574万円(8.0%)増加しており、これは主に、下水道事業特別措置債償還金2億円の減少がある一方で、公共下水道企業債償還金22億816万円の増加によるものである。

また、年度末未償還残高は、借入額が償還額を下回ったことにより、前年度末から87億1,097万円(2.7%)減少して、3,126億6,375万円となっている。その結果、固定負債に流動負債を加えた総債務残高は、66億9,186万円(2.0%)減少して、3,309億1,402万円となっている。

過去5か年の企業債の借入額、償還額、年度末未償還残高及び総債務残高の推移は、次のグラフのとおりである。

企業債の借入額、償還額、年度末未償還残高及び総債務残高の推移



(参考) 令和5年度末の企業債残高は、公共下水道企業債2,656億7,653万円、流域下水道企業債47億1,722万円、下水道事業特別措置債422億7,000万円である。(令和5年度発行額: 公共下水道企業債146億1,800万円、流域下水道企業債1億8,200万円、下水道事業特別措置債35億9,000万円)

工 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、259 億 5,995 万円で、前年度末から 11 億 9,043 万円増加している。投資活動によるキャッシュ・フローは、△201 億 6,721 万円で、前年度末から 14 億 4,019 万円増加している。財務活動によるキャッシュ・フローは、△26 億 3,577 万円で、前年度末から 19 億 4,275 万円増加している。以上の 3 区分から、当年度の資金は、前年度末から 31 億 5,697 万円増加し、資金期末残高は 266 億 3,293 万円となっている。

キャッシュ・フロー計算書の状況は次表のとおりである。

比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| 区分 | 5年度 | 4年度 | 増減額 |
|-------------------------------------|---------------------|---------------------|--------------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 当年度純利益 | 6,650,165 | 5,465,878 | 1,184,287 |
| 減価償却費 | 28,330,398 | 28,172,121 | 158,277 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 2,552 | △ 2,323 | 4,875 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △ 13,853 | △ 32,032 | 18,179 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 11,436 | 76,487 | △ 65,051 |
| 長期前受金戻入額 | △ 9,950,608 | △ 9,845,932 | △ 104,676 |
| 受取利息 | △ 121,006 | △ 113,974 | △ 7,032 |
| 支払利息 | 3,633,023 | 3,946,327 | △ 313,304 |
| 固定資産売却益 | △ 1,987 | △ 19 | △ 1,968 |
| 固定資産除却損 | 640,770 | 451,592 | 189,178 |
| 過年度損益修正益 | △ 25,970 | — | △ 25,970 |
| 未収金の増減額(△は増加) | △ 162,067 | △ 681 | △ 161,386 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 484,658 | 484,223 | 435 |
| 仮払金の増減額(△は減少) | △ 39 | — | △ 39 |
| その他流動負債の増減額(△は減少) | △ 5,501 | △ 839 | △ 4,662 |
| 小計 | 29,471,971 | 28,600,828 | 871,143 |
| 利息の受取額 | 121,006 | 115,020 | 5,986 |
| 利息の支払額 | △ 3,633,023 | △ 3,946,327 | 313,304 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー (A) | 25,959,954 | 24,769,521 | 1,190,434 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 固定資産の取得・建設改良事業による支出 | △ 24,611,830 | △ 25,779,984 | 1,168,153 |
| 補助金、負担金等による収入 | 6,022,245 | 6,356,148 | △ 333,903 |
| 一般会計からの負担金による収入 | 54,692 | 53,799 | 894 |
| 補助金の返還による支出 | △ 2,903 | △ 3,019 | 116 |
| 企業債償還金積立金 | △ 5,531,940 | △ 5,253,260 | △ 278,680 |
| 企業債償還金戻入 | 3,889,620 | 2,984,520 | 905,100 |
| その他の収入 | 12,903 | 34,390 | △ 21,486 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー (B) | △ 20,167,212 | △ 21,607,407 | 1,440,195 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 建設改良等企業債による収入 | 18,390,000 | 16,285,000 | 2,105,000 |
| 建設改良等企業債の償還による支出 | △ 25,201,855 | △ 25,095,234 | △ 106,620 |
| 一般会計からの負担金による収入 | 4,176,083 | 4,231,713 | △ 55,629 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー (C) | △ 2,635,771 | △ 4,578,522 | 1,942,750 |
| 資金増加額(又は減少額) (A)+(B)+(C)=(D) | 3,156,971 | △ 1,416,408 | 4,573,378 |
| 資金期首残高 (E) | 23,475,963 | 24,892,371 | △ 1,416,408 |
| 資金期末残高 (D)+(E) | 26,632,934 | 23,475,963 | 3,156,971 |

(5) 一般会計からの繰入金

当年度の一般会計からの繰入金は、収益的収入に 155 億 7,310 万円、資本的収入に 44 億 1,143 万円、合計 199 億 8,453 万円となっており、前年度から 25 億 3,751 万円 (11.3%) 減少している。これは主に、収益的収入に係るその他負担金が減少したことによるものである。

繰入金の主なものは、収益的収入では一般会計からの雨水処理負担金 148 億 6,353 万円であり、資本的収入では下水道事業特別措置債償還経費等の元金償還負担金 39 億 6,334 万円である。

一般会計からの繰入金の状況は、次表のとおりである。

一般会計からの繰入金

(単位：千円、%)

| | 区分 | 5年度 | 4年度 | | 対前年増減 | 比率 |
|-----------|-----------------------|------------|-------|------------|-------|--------------------|
| | | | 構成比率 | 構成比率 | | |
| 収益的 収入 | 営業 収 益 | 15,442,322 | 77.3 | 17,876,240 | 79.4 | △ 2,433,918 △ 13.6 |
| | 雨水処理負担金 | 14,863,539 | 74.4 | 14,594,332 | 64.8 | 269,207 1.8 |
| | 水質規制費負担金 | 72,376 | 0.4 | 72,661 | 0.3 | △ 285 △ 0.4 |
| | 水洗化促進費負担金 | 57,018 | 0.3 | 53,379 | 0.1 | 3,639 6.8 |
| | その他の負担金 | 449,389 | 2.2 | 3,155,868 | 14.0 | △ 2,706,478 △ 85.8 |
| | 営業外 収 益 | 130,777 | 0.7 | 179,808 | 0.8 | △ 49,031 △ 27.3 |
| | 他会計負担金 | 130,777 | 0.7 | 179,808 | 0.8 | △ 49,031 △ 27.3 |
| 資本的 収入 | 計 | 15,573,100 | 77.9 | 18,056,048 | 80.2 | △ 2,482,948 △ 13.8 |
| | 他会計負担金 | 4,411,432 | 22.1 | 4,465,998 | 19.8 | △ 54,566 △ 1.2 |
| | 中水道の建設改良に要する経費 | 2,121 | 0.0 | 5,184 | 0.0 | △ 3,063 △ 59.1 |
| | 流域下水道の建設に要する経費 | 68,563 | 0.3 | 63,238 | 0.3 | 5,325 8.4 |
| | 緊急下水道整備特定事業に要する経費 | 320,342 | 1.6 | 314,180 | 1.4 | 6,163 2.0 |
| | 下水道事業特別措置債の償還経費等 | 3,963,341 | 19.8 | 4,027,265 | 17.9 | △ 63,924 △ 1.6 |
| | 海水淡水化事業に係る起債の償還に要する経費 | 57,064 | 0.3 | 56,131 | 0.2 | 933 1.7 |
| 計 | | 4,411,432 | 22.1 | 4,465,998 | 19.8 | △ 54,566 △ 1.2 |
| 合 計 | | 19,984,532 | 100.0 | 22,522,046 | 100.0 | △ 2,537,514 △ 11.3 |

(6) セグメント情報

下水道事業会計では、公共下水道事業と太陽光発電事業を運営していることから、当該2事業を報告セグメントとしている。

各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

報 告 セ グ メ ン ト の 概 要

| 事業名 | 事業の内容 |
|---------|---------------------------------|
| 公共下水道事業 | 汚水を衛生的に処理するとともに雨水排除を行う公共下水道事業 |
| 太陽光発電事業 | 西部水処理センター及び新西部水処理センターで行う太陽光発電事業 |

報 告 セ グ メ ン ト ご と の 事 業 収 益 等

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

| 区分 | 公共下水道事業 | 太陽光発電事業 | 合計 |
|---------|-------------|---------|-------------|
| 営業収益 | 44,431,983 | 85,417 | 44,517,401 |
| 営業費用 | 44,101,734 | 68,488 | 44,170,222 |
| 営業損益 | 330,247 | 16,930 | 347,177 |
| 経常損益 | 6,620,938 | 16,930 | 6,637,868 |
| セグメント資産 | 789,545,725 | 51,254 | 789,596,979 |
| セグメント負債 | 543,200,628 | — | 543,200,628 |

(7) 意見

下水道事業会計においては、安定した経営を行っている。

しかしながら、企業債の未償還残高は年々減少しているものの、依然として高い水準にある。また、下水道サービスを安定的・継続的に提供し、激甚化・頻発化する災害から市民の生命・財産を守り、快適で安全・安心な市民生活や経済活動を支え続けるため、老朽化施設の改築更新、浸水対策事業、既存施設の耐震化等の事業を推進していく必要がある。

今後の事業運営に当たっては、現在の経営計画が令和6年度で期間満了することから、次期計画を策定し、これに基づき、企業債残高のさらなる縮減、使用料収入等の財源確保及び維持管理経費の節減などによる経営の効率化に努められたい。

4 水道事業会計

(1) 業務実績

令和5年度の水道事業の業務実績は、給水区域内人口 164万 3,757人に対し、給水人口 163万 9,057人で、前年度から給水区域内人口は12,502人(0.8%)、給水人口は12,702人(0.8%)増加している。普及率は、前年度と同じ99.7%となっている。

当年度の年間総給水量は1億 5,446万 569 m³(1日平均42万 2,023 m³)、年間有収水量は1億 4,823万 6,439 m³(1日平均40万 5,018 m³)で、前年度から、年間総給水量は180万 9,955 m³(1.2%)増加し、年間有収水量は101万 3,604 m³(0.7%)増加している。その結果、有収率は前年度から0.5ポイント低下し96.0%となっている。なお、1日最大給水量は45万 8,533 m³(令和5年11月19日)で、前年度から1,100 m³(0.2%)減少している。

一方、建設改良等については、水の安定給水を図るため、配水施設の新設や更新を行う配水管整備事業や取水・浄水機能維持のための浄水施設等の整備、さらに効率的な水運用や異常時のライフライン機能の強化を図るため、浄水場再編事業等が進められている。

主な業務実績は、次表のとおりである。

主な業務実績

| 区分 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 対前年度増減 | 比率(%) |
|--------------|----------------|-------------|-------------|-----------|-------|
| 給水区域内人口(ア) | 人 | 1,643,757 | 1,631,255 | 12,502 | 0.8 |
| 給水人口(イ) | 人 | 1,639,057 | 1,626,355 | 12,702 | 0.8 |
| 普及率(イ/ア×100) | % | 99.7 | 99.7 | 0.0 | 0.0 |
| 年間総給水量(ウ) | m ³ | 154,460,569 | 152,650,614 | 1,809,955 | 1.2 |
| 年間有収水量(エ) | m ³ | 148,236,439 | 147,222,835 | 1,013,604 | 0.7 |
| 有収率(エ/ウ×100) | % | 96.0 | 96.4 | △ 0.5 | △ 0.5 |
| 1日給水能力 | m ³ | 780,987 | 780,987 | — | — |
| 1日最大給水量 | m ³ | 458,533 | 459,633 | △ 1,100 | △ 0.2 |
| 1日平均給水量 | m ³ | 422,023 | 418,221 | 3,802 | 0.9 |
| 1日平均有収水量 | m ³ | 405,018 | 403,350 | 1,667 | 0.4 |

(資料 第3-1表 101ページ参照)

(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

当年度の収益的収入（水道事業収益）は、予算額397億5,447万円に対し、決算額402億5,774万円で、差引5億327万円上回っている。これは主に、給水収益等の営業収益が見込みを上回ったことによるものである。

一方、収益的支出（水道事業費用）は、予算額341億7,892万円に対し、決算額332億5,967万円で、翌年度に212万円を繰り越し、不用額9億1,713万円が生じている。翌年度繰越が生じた理由は、配水費において製造業者の部品調達の長期化により、年度内に工事が完了しなかったものである。不用額の主なものは、原水及び浄水費、総係費、配水費等の営業費用が見込みを下回ったことによるものである。

収益的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

収益的収入及び支出の状況

(単位：千円、%)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 翌年度 繰越額(C) | 増減 収入(B-(A-C)) 支出(A-B-C) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A×100) |
|-----------|------------|------------|---------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 水道事業収益(ア) | 39,754,474 | 40,257,748 | — | 503,274 | 101.3 |
| 営業収益 | 34,976,746 | 35,545,971 | — | 569,225 | 101.6 |
| 営業外収益 | 4,764,786 | 4,696,889 | — | △ 67,897 | 98.6 |
| 特別利益 | 12,942 | 14,889 | — | 1,947 | 115.0 |
| 水道事業費用(イ) | 34,178,925 | 33,259,672 | 2,123 | 917,130 | 97.3 |
| 営業費用 | 31,982,160 | 31,111,988 | 2,123 | 868,049 | 97.3 |
| 営業外費用 | 2,117,962 | 2,117,957 | — | 5 | 100.0 |
| 特別損失 | 34,759 | 29,726 | — | 5,033 | 85.5 |
| 予備費 | 44,044 | — | — | 44,044 | — |
| 差引額(ア-イ) | 5,575,549 | 6,998,076 | △ 2,123 | .. | .. |

(注) 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。 (資料 第3-2表(1)102~103ページ参照)

イ 資本的収入及び支出

当年度の資本的収入は、予算額 150 億 8,410 万円に対し決算額 128 億 4,948 万円で、翌年度に 20 億 5,173 万円を繰り越し、不足額 1 億 8,288 万円が生じている。翌年度繰越が生じた理由は、建設改良費の繰越しに伴い、その財源である企業債の借入等を繰り越したことによるものである。決算額の主なものは、企業債 74 億 3,500 万円、出資金 23 億 637 万円及び補助金 11 億 710 万円である。

一方、資本的支出は、予算額 333 億 3,644 万円に対し、決算額 264 億 9,984 万円で、翌年度に 65 億 8,546 万円を繰り越し、不用額 2 億 5,113 万円が生じている。翌年度繰越が生じた主な理由は、建設改良費において関係者との協議に日時を要したこと等により、年度内に工事が完了しなかったことによるものである。決算額の主なものは、建設改良費 179 億 371 万円、企業債償還金 76 億 5,428 万円及び出資金 9 億 4,176 万円となっている。

資本的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

資本的収入及び支出の状況

(単位：千円、%)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 翌年度 繰越額(C) | 増減 収入(B-(A-C)) 支出(A-B-C) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A×100) |
|-----------|--------------|--------------|---------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 資本的収入(ア) | 15,084,108 | 12,849,489 | 2,051,736 | △ 182,883 | 85.2 |
| 企業債 | 9,150,000 | 7,435,000 | 1,515,000 | △ 200,000 | 81.3 |
| 補助金 | 1,544,571 | 1,107,104 | 408,396 | △ 29,071 | 71.7 |
| 出資金 | 2,422,951 | 2,306,377 | 80,636 | △ 35,938 | 95.2 |
| 負担金 | 663,051 | 594,646 | — | △ 68,405 | 89.7 |
| 加入金 | 905,344 | 958,012 | — | 52,668 | 105.8 |
| 預託金返還金 | 6,000 | — | — | △ 6,000 | — |
| その他の資本的収入 | 392,191 | 448,350 | 47,704 | 103,863 | 114.3 |
| 資本的支出(イ) | 33,336,447 | 26,499,848 | 6,585,460 | 251,139 | 79.5 |
| 建設改良費 | 24,719,215 | 17,903,718 | 6,585,460 | 230,037 | 72.4 |
| 償還金 | 7,654,290 | 7,654,289 | — | 1 | 100.0 |
| 出資金 | 946,870 | 941,769 | — | 5,101 | 99.5 |
| 預託金 | 6,000 | — | — | 6,000 | — |
| 国庫補助金返還金 | 72 | 72 | — | 0 | 100.0 |
| 予備費 | 10,000 | — | — | 10,000 | — |
| 差引額(ア-イ) | △ 18,252,339 | △ 13,650,359 | △ 4,533,724 | .. | .. |

(注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。 (資料 第3-2表(2)102~103 ページ参照)

2 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 136 億 5,035 万円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 12 億 4,861 万円、減債積立金 15 億 1,169 万円、損益勘定留保資金 87 億 3,561 万円及び当年度利益剰余金処分額 21 億 5,443 万円で補てんされている。

(3) 経営成績

ア 経営収支

当年度の経営収支は、総収益 368 億 4,789 万円、これに対する総費用は 311 億 714 万円で、差引 57 億 4,074 万円の純利益が生じている。

総収益は前年度から 6 億 3,846 万円 (1.8%) 増加しており、これは主に、給水収益の増に伴う営業収益 6 億 4,022 万円の増加によるものである。

総費用は前年度から 4 億 6,679 万円 (1.5%) 増加しており、これは主に、支払利息の減に伴う営業外費用 1 億 1,915 万円の減少がある一方で、業務費の増等に伴う営業費用 5 億 7,249 万円の増加によるものである。

次に営業損益を見ると、当年度は 26 億 5,342 万円の営業利益が生じており、前年度営業利益から 6,773 万円 (2.6%) の増加となっている。これは主に、給水収益の増に伴う営業収益の増加がある一方で、業務費の増等に伴う営業費用の増加によるものである。

なお、総収益の総費用に対する比率を示す総収支比率は 118.5% で、前年度から 0.3 ポイント上昇している。また、営業収益の営業費用に対する比率を示す営業収支比率は 108.9% で、前年度と同程度である。

比較損益計算書は、次表のとおりである。

比較損益計算書

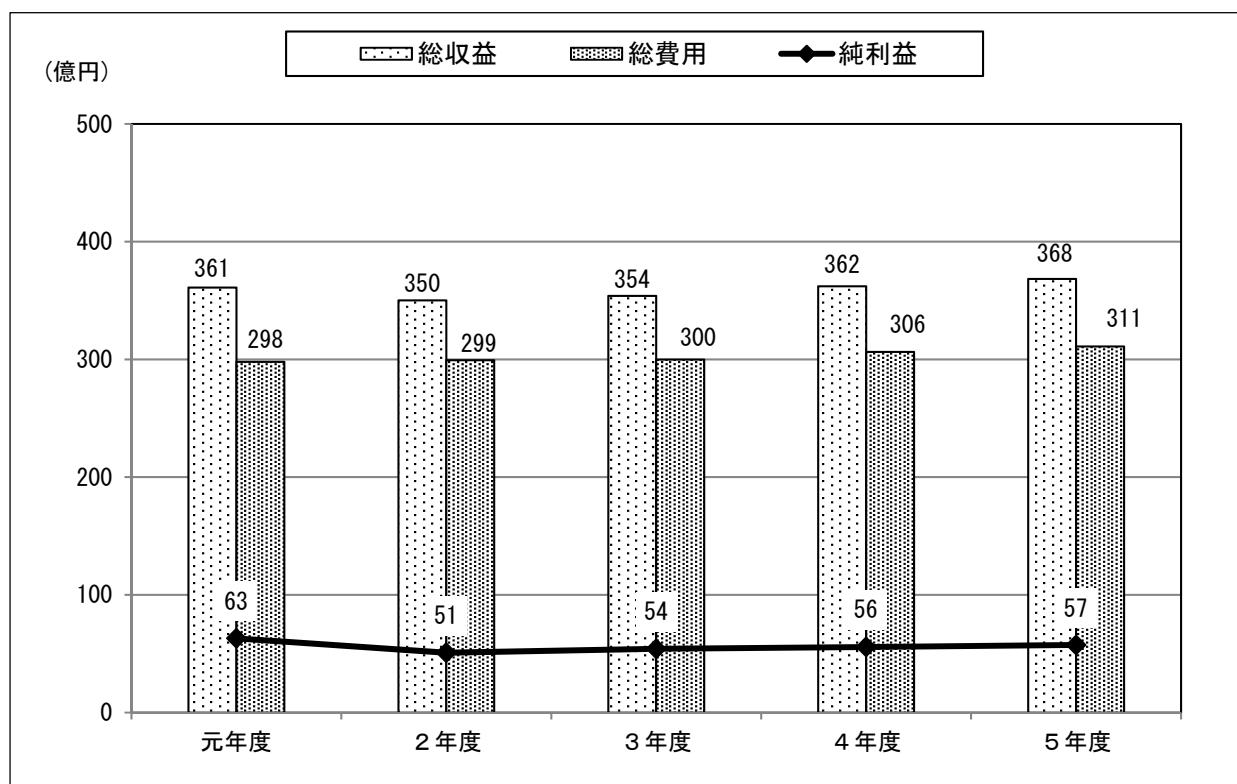
(単位：千円、%)

| 区分 | 5年度 | | 4年度 | | 対前年度増減 | |
|-------------------------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 総 収 益 (A) | 36,847,893 | 100.0 | 36,209,424 | 100.0 | 638,469 | 1.8 |
| 営 業 収 益 (B) | 32,328,819 | 87.7 | 31,688,593 | 87.5 | 640,226 | 2.0 |
| 給 水 収 益 | 32,129,106 | 87.2 | 31,474,509 | 86.9 | 654,597 | 2.1 |
| その他の営業収益 他 | 199,712 | 0.5 | 214,084 | 0.6 | △ 14,372 | △ 6.7 |
| 営 業 外 収 益 | 4,505,538 | 12.2 | 4,508,828 | 12.5 | △ 3,290 | △ 0.1 |
| 負 担 金 | 1,867,878 | 5.1 | 1,854,096 | 5.1 | 13,782 | 0.7 |
| 長 期 前 受 金 戻 入 | 2,276,274 | 6.2 | 2,244,998 | 6.2 | 31,276 | 1.4 |
| 受 取 利 息 他 | 361,386 | 1.0 | 409,734 | 1.1 | △ 48,348 | △ 11.8 |
| 特 別 利 益 | 13,536 | 0.0 | 12,003 | 0.0 | 1,533 | 12.8 |
| 総 費 用 (C) | 31,107,143 | 100.0 | 30,640,346 | 100.0 | 466,798 | 1.5 |
| 営 業 費 用 (D) | 29,675,392 | 95.4 | 29,102,901 | 95.0 | 572,491 | 2.0 |
| 原 水 及 び 浄 水 費 | 9,904,666 | 31.8 | 9,834,317 | 32.1 | 70,348 | 0.7 |
| 配 水 費 | 2,085,764 | 6.7 | 1,954,427 | 6.4 | 131,337 | 6.7 |
| 給 水 費 | 1,723,546 | 5.5 | 1,692,620 | 5.5 | 30,926 | 1.8 |
| 業 務 費 | 2,385,343 | 7.7 | 2,181,303 | 7.1 | 204,041 | 9.4 |
| 総 係 費 | 1,548,579 | 5.0 | 1,484,003 | 4.8 | 64,576 | 4.4 |
| 減 価 償 却 費 | 10,994,580 | 35.3 | 10,948,786 | 35.7 | 45,794 | 0.4 |
| 資 産 減 耗 費 | 417,384 | 1.3 | 418,925 | 1.4 | △ 1,541 | △ 0.4 |
| 量 水 器 費 他 | 615,531 | 2.0 | 588,520 | 1.9 | 27,010 | 4.6 |
| 営 業 外 費 用 | 1,404,705 | 4.5 | 1,523,862 | 5.0 | △ 119,157 | △ 7.8 |
| 支 払 利 息 | 1,369,511 | 4.4 | 1,484,141 | 4.8 | △ 114,630 | △ 7.7 |
| 企 業 債 取 扱 諸 費 | 3,334 | 0.0 | 6,457 | 0.0 | △ 3,123 | △ 48.4 |
| 雜 支 出 | 31,860 | 0.1 | 33,265 | 0.1 | △ 1,405 | △ 4.2 |
| 特 別 損 失 | 27,046 | 0.1 | 13,582 | 0.0 | 13,464 | 99.1 |
| 当 年 度 純 損 益 (A - C) | 5,740,749 | .. | 5,569,078 | .. | 171,671 | 3.1 |
| 営 業 損 益 (B - D) | 2,653,426 | .. | 2,585,692 | .. | 67,735 | 2.6 |
| 総 収 支 比 率 (A/C × 100) | 118.5 | .. | 118.2 | .. | 0.3 | .. |
| 営 業 収 支 比 率 (B/D × 100) | 108.9 | .. | 108.9 | .. | 0.1 | .. |

(資料 第3-3表 104~105 ページ参照)

過去 5 か年の総収益、総費用及び純利益の推移は、次のグラフのとおりである。

総 収 益 、 総 費 用 及 び 純 利 益 の 推 移

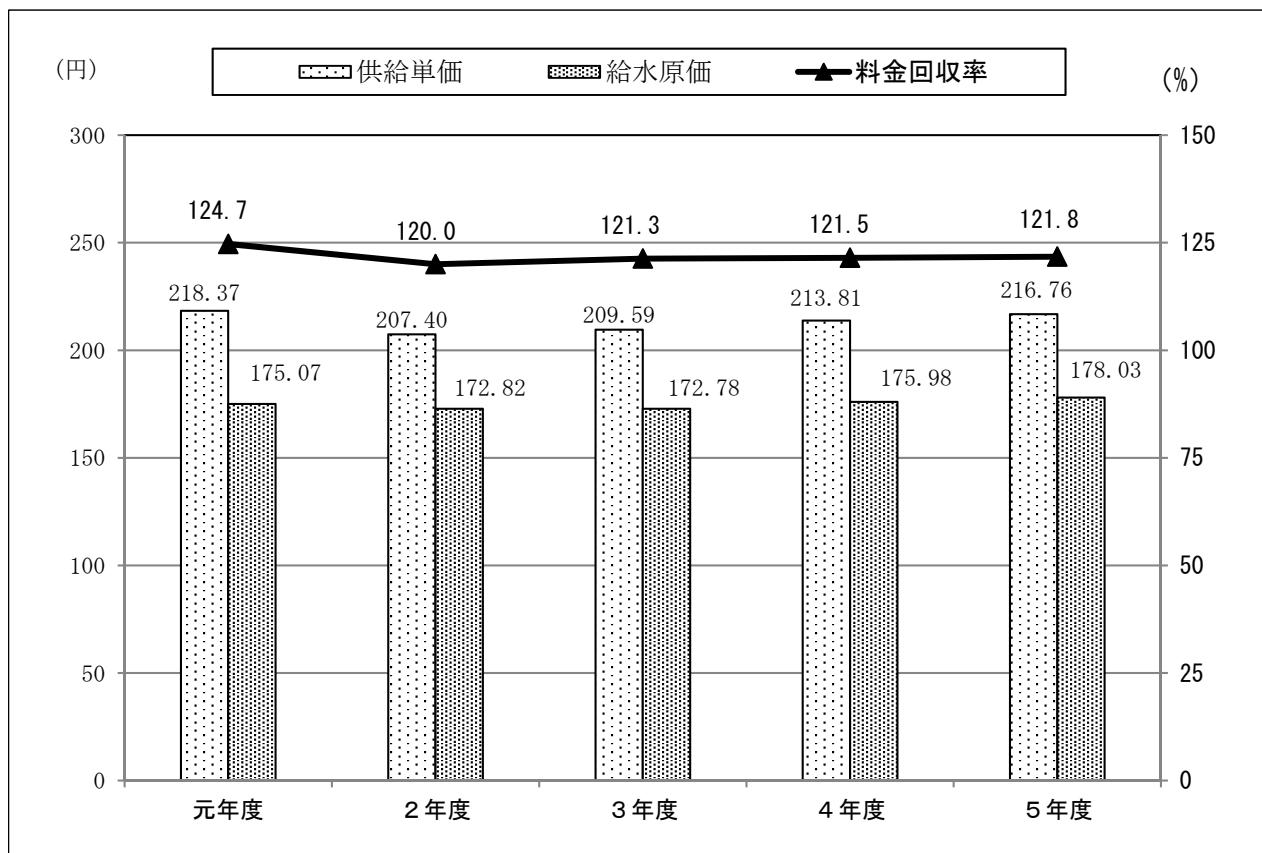


(資料 第3-5表 108~109 ページ参照)

イ 料金水量 1 m³当たり収支

過去 5 か年の料金水量 1 m³当たりの収支の推移は、次のグラフのとおりである。

料金水量 1 m³当たりの収支の推移



- (注) 1 供給単価 = 料金収入／料金水量
 2 給水原価 = (総費用 - 関連収入)／料金水量 ※関連収入とは、料金収入を除く総収入。
 3 料金回収率 = 供給単価／給水原価 × 100
 4 簡易水道関係を除く。

(4) 財政状態

比較貸借対照表は、次表のとおりである。

比 較 貸 借 対 照 表

(単位:千円、%)

| 区 分 | 5年度末 | | 4年度末 | | 対前年度末増減 | |
|-----------------|-------------|-------|-------------|-------|------------|------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 資 産 合 計 | 405,114,949 | 100.0 | 396,084,176 | 100.0 | 9,030,773 | 2.3 |
| 固 定 資 産 | 379,419,466 | 93.7 | 372,378,669 | 94.0 | 7,040,797 | 1.9 |
| 有 形 固 定 資 産 | 325,022,150 | 80.2 | 317,811,988 | 80.2 | 7,210,162 | 2.3 |
| 無 形 固 定 資 産 | 17,340,775 | 4.3 | 18,451,909 | 4.7△ | 1,111,135△ | 6.0 |
| 投 資 そ の 他 の 資 産 | 37,056,541 | 9.1 | 36,114,772 | 9.1 | 941,769 | 2.6 |
| 流 動 資 産 | 25,695,483 | 6.3 | 23,705,507 | 6.0 | 1,989,977 | 8.4 |
| 現 金 預 金 | 20,278,208 | 5.0 | 18,925,185 | 4.8 | 1,353,023 | 7.1 |
| 未 収 金 | 3,940,409 | 1.0 | 3,232,913 | 0.8 | 707,496 | 21.9 |
| 前 払 金 他 | 1,476,867 | 0.4 | 1,547,409 | 0.4△ | 70,543△ | 4.6 |
| 負 債 資 本 合 計 | 405,114,949 | 100.0 | 396,084,176 | 100.0 | 9,030,773 | 2.3 |
| 負 債 | 181,212,072 | 44.7 | 180,228,424 | 45.5 | 983,647 | 0.5 |
| 固 定 負 債 | 101,941,513 | 25.2 | 101,612,331 | 25.7 | 329,182 | 0.3 |
| 企 業 債 | 97,189,827 | 24.0 | 97,181,935 | 24.5 | 7,892 | 0.0 |
| 引 当 金 他 | 4,751,687 | 1.2 | 4,430,396 | 1.1 | 321,290 | 7.3 |
| 流 動 負 債 | 17,985,194 | 4.4 | 18,751,382 | 4.7△ | 766,188△ | 4.1 |
| 企 業 債 | 7,427,108 | 1.8 | 7,654,289 | 1.9△ | 227,181△ | 3.0 |
| 未 払 金 | 8,700,686 | 2.1 | 9,037,718 | 2.3△ | 337,032△ | 3.7 |
| 引 当 金 他 | 1,857,399 | 0.5 | 2,059,374 | 0.5△ | 201,975△ | 9.8 |
| 繰 延 収 益 | 61,285,365 | 15.1 | 59,864,712 | 15.1 | 1,420,653 | 2.4 |
| 長 期 前 受 金 | 57,555,148 | 14.2 | 57,039,235 | 14.4 | 515,913 | 0.9 |
| 建設仮勘定長期前受金 | 3,730,217 | 0.9 | 2,825,477 | 0.7 | 904,740 | 32.0 |
| 資 本 | 223,902,878 | 55.3 | 215,855,752 | 54.5 | 8,047,126 | 3.7 |
| 資 本 金 | 212,215,820 | 52.4 | 204,467,349 | 51.6 | 7,748,472 | 3.8 |
| 資 本 金 | 212,215,820 | 52.4 | 204,467,349 | 51.6 | 7,748,472 | 3.8 |
| 剩 余 金 | 11,687,057 | 2.9 | 11,388,403 | 2.9 | 298,655 | 2.6 |
| 資 本 剰 余 金 | 2,622,228 | 0.6 | 2,622,228 | 0.7 | — | — |
| 利 益 剰 余 金 | 9,064,829 | 2.2 | 8,766,174 | 2.2 | 298,655 | 3.4 |

(資料 第3-4表 106~107 ページ参照)

ア 資産

当年度末における資産総額は4,051億1,494万円で、前年度末から90億3,077万円(2.3%)増加している。

固定資産は、前年度末から70億4,079万円(1.9%)増加しており、これは主に、配水管整備事業等に係る構築物の増に伴う有形固定資産72億1,016万円の増加によるものである。

流動資産は、前年度末から19億8,997万円(8.4%)増加しており、これは主に、現金預金13億5,302万円の増加などによるものである。

イ 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の総額は4,051億1,494万円で、前年度末から90億3,077万円(2.3%)増加している。その構成は、負債1,812億1,207万円(44.7%)、資本2,239億287万円(55.3%)となっている。

(7) 負債

負債総額は、前年度末から9億8,364万円(0.5%)増加している。

固定負債は、前年度末から3億2,918万円(0.3%)増加している。これは主に、リース債務の増を含む引当金他の増加によるものである。

流動負債は、前年度末から7億6,618万円(4.1%)減少している。これは主に、未払金3億3,703万円の減少などによるものである。

繰延収益は、前年度末から14億2,065万円(2.4%)増加している。これは、建設仮勘定長期前受金9億474万円の増加などによるものである。

(4) 資本

資本総額は、前年度末から80億4,712万円(3.7%)増加している。

資本金は、前年度末から77億4,847万円(3.8%)増加している。これは、未処分利益剰余金54億4,209万円を資本金に組み入れたこと及び一般会計から出資金23億637万円を受け入れたことによるものである。

剰余金は、前年度末から2億9,865万円(2.6%)増加している。

資本剰余金は、前年度末と同額で、利益剰余金は、前年度末から2億9,865万円(3.4%)増加している。これは、未処分利益剰余金54億4,209万円を資本金に組み入れた一方で、当年度純利益が57億4,074万円生じたことによるものである。

剰余金の内訳は次表のとおりである。

剰余金

(単位:千円、%)

| | 4年度末 残高 | 資本金へ 組入 | 減債積立金 の積立 | 5年度変動額 | | | 5年度末 残高 | 対前年度 増減 | 比率 |
|---------------|------------|-------------|--------------|--------------|----|-----------|------------|------------|-------------|
| | | | | 減債積立金 の取崩 | 受入 | 純利益 | | | |
| 資本剰余金 | 2,622,228 | — | — | — | — | — | 2,622,228 | — | — |
| 受贈財産 評価額 | 39,743 | — | — | — | — | — | 39,743 | — | — |
| 国庫補助金 | 2,296,764 | — | — | — | — | — | 2,296,764 | — | — |
| その他の 資本剰余金 | 285,721 | — | — | — | — | — | 285,721 | — | — |
| 利益剰余金 | 8,766,174 | △ 5,442,095 | — | — | — | — | 5,740,749 | 9,064,829 | 298,655 3.4 |
| 減債積立金 | — | — | 3,324,080 | △ 3,324,080 | — | — | — | — | — |
| 未処分 利益剰余金 | 8,766,174 | △ 5,442,095 | △ 3,324,080 | 3,324,080 | — | 5,740,749 | 9,064,829 | 298,655 | 3.4 |
| 剰余金合計 | 11,388,403 | △ 5,442,095 | — | — | — | 5,740,749 | 11,687,057 | 298,655 | 2.6 |

(注) 利益剰余金において、未処分利益剰余金の中から使途を特定し積み立てた利益処分を行っていた
減債積立金 33 億 2,408 万円については、資本的収支不足額の補てん財源として企業債償還のため
当年度に取り崩して使用しており、見合いの資金は残っていないが、資本金へ組み入れるなど市議
会の議決による新たな利益処分が行われるまで、会計処理上は未処分利益剰余金に再度計上するこ
ととなっている。

ウ 企業債

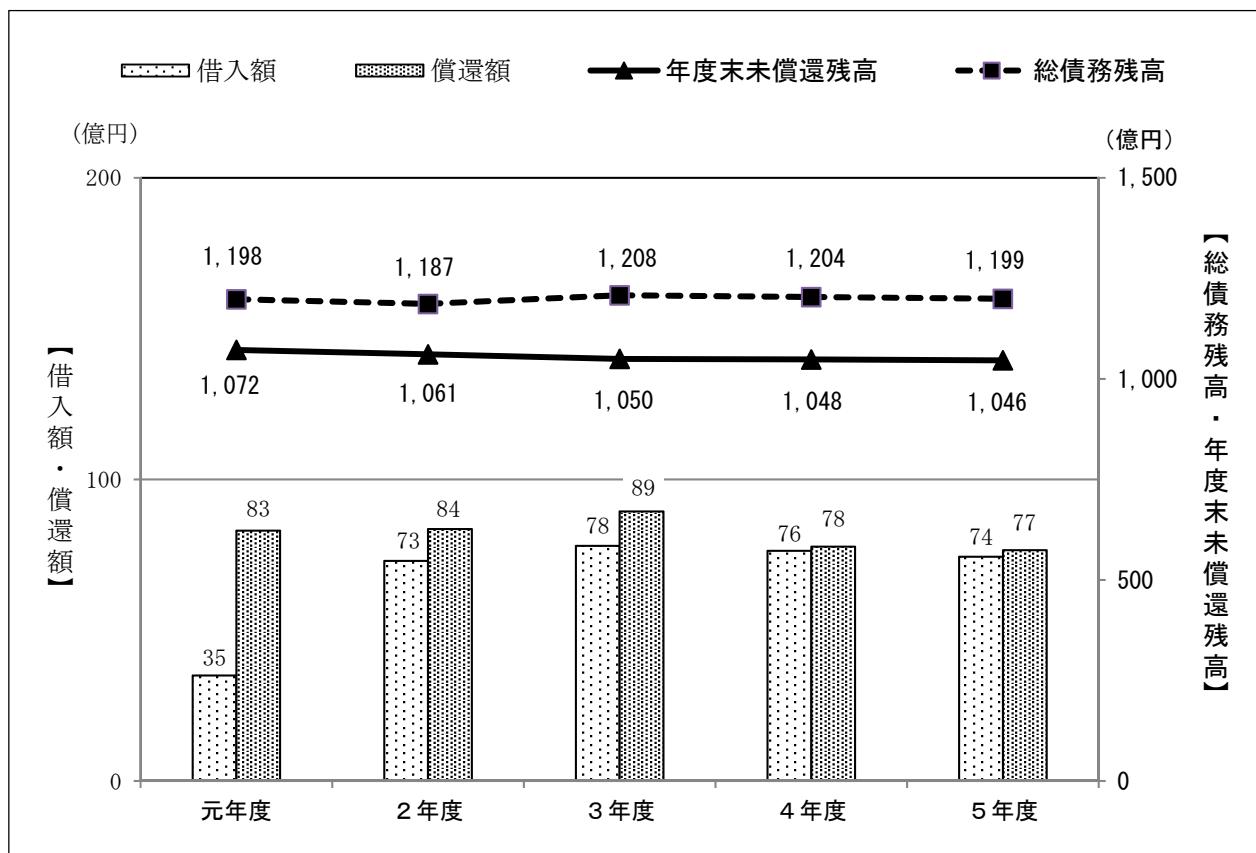
当年度の借入額は 74 億 3,500 万円で、前年度から 2 億円 (2.6%) 減少しており、これは主に、水源浄水場整備事業に対する企業債の減少によるものである。

当年度の償還額は 76 億 5,428 万円で、前年度から 1 億 1,682 万円 (1.5%) 減少しており、これは主に、償還の進捗に伴う元金償還額の減少によるものである。

また、年度末未償還残高は、借入額が償還額を下回ったことにより、前年度末から 2 億 1,928 万円 (0.2%) 減少して、1,046 億 1,693 万円となっている。なお、固定負債に流動負債を加えた総債務残高は、4 億 3,700 万円 (0.4%) 減少して、1,199 億 2,670 万円となっている。

過去 5 か年の企業債の借入額、償還額、年度末未償還残高及び総債務残高の推移は、次のグラフのとおりである。

企業債の借入額、償還額、年度末未償還残高及び総債務残高の推移



(参考) 令和 5 年度末の企業債残高は、水道事業債 1,046 億 1,693 万円である。

(令和 5 年度発行額 : 74 億 3,500 万円)

工 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、157億5,585万円で、前年度末から4億7,317万円減少している。投資活動によるキャッシュ・フローは、△148億4,900万円で、前年度末から4億8,431万円減少している。財務活動によるキャッシュ・フローは、4億4,616万円で、前年度末から4億2,880万円増加している。

以上の3区分から当年度の資金は13億5,302万円増加し、資金期末残高は202億7,820万円となっている。

キャッシュ・フロー計算書の状況は次表のとおりである。

比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| 区分 | 5年度 | 4年度 | 増減額 |
|-----------------------|--------------|--------------|-------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 当年度純利益 | 5,740,749 | 5,569,078 | 171,671 |
| 減価償却費 | 10,994,580 | 10,948,786 | 45,794 |
| 資産除却費 | 378,083 | 382,128 | △ 4,045 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 129,202 | △ 11,128 | 140,330 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 15,077 | 11,996 | 3,081 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 2,342 | △ 6,134 | 8,475 |
| 長期前受金戻入額 | △ 2,276,274 | △ 2,244,998 | △ 31,276 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 1,372,845 | 1,490,598 | △ 117,753 |
| 受取利息 | △ 223 | △ 376 | 153 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | - | △ 4 | 4 |
| 未収金の増減額(△は増加) | △ 468,446 | △ 92,176 | △ 376,270 |
| 貯蔵品の増減額(△は増加) | 955 | 41,321 | △ 40,366 |
| 前払金の増減額(△は増加) | 11,124 | △ 11,132 | 22,256 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 101,033 | 132,329 | △ 31,296 |
| 前受金の増減額(△は減少) | △ 1,337 | △ 4,497 | 3,161 |
| 預り金の増減額(△は減少) | △ 243,853 | 23,239 | △ 267,092 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー (A) | 15,755,857 | 16,229,029 | △ 473,172 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 16,329,200 | △ 17,349,577 | 1,020,376 |
| 有形固定資産の売却による収入 | - | 21 | △ 21 |
| 受取利息 | 223 | 376 | △ 153 |
| 福岡地区水道企業団への出資 | △ 941,769 | △ 879,629 | △ 62,140 |
| 国庫補助金等による収入 | 1,022,321 | 2,843,380 | △ 1,821,059 |
| 工事負担金等収入 | 1,399,496 | 1,098,757 | 300,739 |
| 国庫補助金の返還 | △ 72 | △ 78,018 | 77,946 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー (B) | △ 14,849,001 | △ 14,364,690 | △ 484,311 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 建設改良等企業債による収入 | 7,435,000 | 7,635,000 | △ 200,000 |
| 建設改良等企業債の償還による支出 | △ 7,654,289 | △ 7,771,113 | 116,824 |
| 一般会計からの出資金の収入 | 2,306,377 | 1,863,718 | 442,659 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費(建設利息含む) | △ 1,422,290 | △ 1,506,431 | 84,141 |
| リース債務の支払による支出 | △ 218,631 | △ 203,810 | △ 14,821 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー (C) | 446,166 | 17,363 | 428,803 |
| 資金增加額 (A)+(B)+(C)=(D) | 1,353,023 | 1,881,703 | △ 528,680 |
| 資金期首残高 (E) | 18,925,185 | 17,043,482 | 1,881,703 |
| 資金期末残高 (D)+(E) | 20,278,208 | 18,925,185 | 1,353,023 |

(5) 一般会計からの繰入金

当年度の一般会計からの繰入金は、収益的収入に1億5,707万円、資本的収入に24億1,152万円、合計25億6,859万円となっており、前年度から4億3,135万円(20.2%)増加している。

これは主に、資本的収入の安全対策出資金が増加したことによるものである。

繰入金の主なものは、収益的収入では消火栓関係経費負担金5,047万円であり、資本的収入では安全対策出資金13億6,460万円及び福岡地区水道企業団出資金9億4,176万円である。

一般会計からの繰入金の状況は、次のとおりである。

一般会計からの繰入金

(単位：千円、%)

| 区分 | | 5年度 | 構成比率 | 4年度 | 構成比率 | 対前年度増減 | 比率 | |
|-----------|----------------------|-----------|-------|-----------|-------|----------|--------|--|
| | | | | | | | | |
| 収益的 収入 | 補助金 | 56,311 | 2.2 | 66,229 | 3.1 | △ 9,918 | △ 15.0 | |
| | 福岡地区水道企業団 | 14,527 | 0.6 | 25,568 | 1.2 | △ 11,041 | △ 43.2 | |
| | 水道水源かん養基金事業 | 16,857 | 0.7 | 15,284 | 0.7 | 1,572 | 10.3 | |
| | 児童手当 | 24,927 | 1.0 | 25,377 | 1.2 | △ 450 | △ 1.8 | |
| | 負担金 | 100,763 | 3.9 | 99,322 | 4.6 | 1,441 | 1.5 | |
| | 消火栓関係経費 | 50,470 | 2.0 | 51,652 | 2.4 | △ 1,183 | △ 2.3 | |
| | 簡易水道事業経営費 | 47,855 | 1.9 | 44,926 | 2.1 | 2,928 | 6.5 | |
| | 簡易水道施設整備利息 | 2,439 | 0.1 | 2,744 | 0.1 | △ 305 | △ 11.1 | |
| 計 | | 157,074 | 6.1 | 165,551 | 7.7 | △ 8,477 | △ 5.1 | |
| 資本的 収入 | 出資金 | 2,306,377 | 89.8 | 1,863,718 | 87.2 | 442,659 | 23.8 | |
| | 福岡地区水道企業団 | 941,769 | 36.7 | 879,629 | 41.2 | 62,140 | 7.1 | |
| | 安全対策 (水道管路耐震化事業等) | 1,364,608 | 53.1 | 984,089 | 46.0 | 380,519 | 38.7 | |
| | 負担金 | 105,148 | 4.1 | 107,972 | 5.1 | △ 2,825 | △ 2.6 | |
| | 消火栓関係経費 | 79,226 | 3.1 | 82,764 | 3.9 | △ 3,538 | △ 4.3 | |
| | 簡易水道施設整備費 | 4,266 | 0.2 | 4,358 | 0.2 | △ 92 | △ 2.1 | |
| | 簡易水道施設整備元金 | 21,656 | 0.8 | 20,851 | 1.0 | 805 | 3.9 | |
| 計 | | 2,411,525 | 93.9 | 1,971,690 | 92.3 | 439,834 | 22.3 | |
| 合計 | | 2,568,598 | 100.0 | 2,137,241 | 100.0 | 431,357 | 20.2 | |

(6) セグメント情報

水道事業会計では、水道事業と小呂島地区簡易水道事業を運営していることから、当該2事業を報告セグメントとしている。

各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

報告セグメントの概要

| 事業名 | 事業の内容 |
|-------------|--------------------------|
| 水道事業 | 小呂島地区以外の地区において水道水を供給する業務 |
| 小呂島地区簡易水道事業 | 小呂島地区において水道水を供給する業務 |

報告セグメントごとの資産等

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

| 区分 | 水道事業 | 小呂島地区 簡易水道事業 | 合計 |
|-------------------------|-------------|-----------------|-------------|
| 営業収益 | 32,326,707 | 2,112 | 32,328,819 |
| 営業費用 | 29,610,215 | 65,177 | 29,675,392 |
| 営業損益 | 2,716,492△ | 63,065 | 2,653,426 |
| 経常損益 | 5,750,917 | 3,342 | 5,754,260 |
| セグメント資産 | 404,635,220 | 479,729 | 405,114,949 |
| セグメント負債 | 180,741,012 | 471,059 | 181,212,072 |
| その他の項目 | | | |
| 一般会計繰入金 | 2,492,383 | 76,215 | 2,568,598 |
| 減価償却費 | 10,976,029 | 18,551 | 10,994,580 |
| 有形固定資産および 無形固定資産の増加額 | 11,298,864 | 27,748 | 11,326,612 |

(7) 意見

水道事業会計においては、安定した経営を行っている。

給水収益については、家事用は人口増により基本使用料の増加はあるものの、外出機会の増により従量料金が減少し、結果、家事用全体は微増となっている。また、家事以外の用は経済活動の回復に伴い大きく増となり、全体としては増収となっている。

一方、企業債残高は着実に減少しているものの依然として多額であり、また、引き続き施設の老朽化等に伴う多額の更新投資が見込まれている。

今後の事業運営に当たっては、現在の経営計画が令和6年度で期間満了することから、次期計画を策定し、これに基づき、企業債残高の縮減に取り組む等、さらなる経営の効率化に努め、将来にわたり安定した経営を持続されたい。

5 工業用水道事業会計

(1) 業務実績

令和5年度の給水事業所数は前年度から1減の30事業所となっている。当年度の1日平均契約水量は7,876 m³で前年度から348 m³(4.2%)減少しており、当年度の年間総料金水量は293万7,604 m³で、前年度から11万3,047 m³(3.7%)減少している。また、当年度末の1日給水能力は、前年度末と同じ2万m³であり、当年度の1日最大給水量は6,922 m³(令和6年1月18日)で、前年度から144 m³(2.0%)減少している。

また、配水管整備事業については、老朽化した基幹管路の更新が令和4年度末に完了し、令和5年度からは橋の架け替えに伴う配水支管の更新に取り組んでいる。さらに、浄水場整備事業については、設備の更新を実施している。

主な業務実績は、次表のとおりである。

主　な　業　務　実　績

| 区　分 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 対前年度増減 | | 比率(%) |
|----------|----------------|-----------|-----------|--------|---------|-------|
| | | | | △ | 1.0 | |
| 給水事業所数 | 事業所 | 30 | 31 | △ | 1.0 | △ 3.2 |
| 1日給水能力 | m ³ | 20,000 | 20,000 | — | — | — |
| 1日平均契約水量 | m ³ | 7,876 | 8,224 | △ | 348 | △ 4.2 |
| 年間総料金水量 | m ³ | 2,937,604 | 3,050,651 | △ | 113,047 | △ 3.7 |
| 1日平均給水量 | m ³ | 5,155 | 5,185 | △ | 30 | △ 0.6 |
| 1日最大給水量 | m ³ | 6,922 | 7,066 | △ | 144 | △ 2.0 |

(資料 第4-1表 111ページ参照)

(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

当年度の収益的収入（工業用水道事業収益）は、予算額2億6,866万円に対し決算額は2億3,505万円で、差引3,360万円下回っている。

これは主に、消費税還付金等の営業外収益が見込みを下回ったことによるものである。

一方、収益的支出（工業用水道事業費用）は、予算額3億5,108万円に対し決算額3億1,656万円で、不用額3,451万円が生じている。これは主に、修繕費等の営業費用が見込みを下回ったことによるものである。

収益的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

収益的収入及び支出の状況

(単位：千円、%)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 増減 収入(B-A) 支出(A-B) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A×100) |
|--------------|----------|----------|--------------------------|--------------------------------|
| 工業用水道事業収益(ア) | 268,663 | 235,059 | △ 33,604 | 87.5 |
| 営業収益 | 217,315 | 220,116 | 2,801 | 101.3 |
| 営業外収益 | 51,348 | 14,943 | △ 36,405 | 29.1 |
| 工業用水道事業費用(イ) | 351,082 | 316,567 | 34,515 | 90.2 |
| 営業費用 | 329,923 | 303,585 | 26,338 | 92.0 |
| 営業外費用 | 20,159 | 12,982 | 7,177 | 64.4 |
| 予備費用 | 1,000 | — | 1,000 | — |
| 差引額(ア-イ) | △ 82,419 | △ 81,508 | .. | .. |

(注) 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。 (資料 第4-2表(1) 112~113ページ参照)

イ 資本的収入及び支出

当年度の資本的収入は、予算額 5 億 5,234 万円に対し決算額 1 億 3,800 万円で、翌年度に 4 億 434 万円を繰り越し、不足額 1,000 万円が生じている。翌年度繰越が生じた理由は、建設改良費の繰越しに伴い、その財源である企業債の借入を翌年度に繰り越したことなどによるものである。

一方、資本的支出は、予算額 6 億 887 万円に対し、決算額 1 億 8,795 万円で、翌年度に 4 億 652 万円を繰り越し、不用額 1,439 万円が生じている。翌年度繰越が生じた理由は建設改良費において、工期の都合等により、年度内に完了しなかったことによるものである。決算額の内訳は、建設改良費 6,907 万円及び企業債償還金 1 億 1,888 万円である。

資本的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

資本的収入及び支出の状況

(単位 : 千円、 %)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 翌年度 繰越額(C) | 増減 収入(B-(A-C)) 支出(A-B-C) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A × 100) |
|----------|----------|----------|---------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 資本的収入(ア) | 552,343 | 138,000 | 404,343 | △ 10,000 | 25.0 |
| 企業債 | 542,000 | 138,000 | 394,000 | △ 10,000 | 25.5 |
| 出資金 | 10,343 | — | 10,343 | — | — |
| 資本的支出(イ) | 608,875 | 187,954 | 406,528 | 14,393 | 30.9 |
| 建設改良費 | 488,993 | 69,072 | 406,528 | 13,393 | 14.1 |
| 償還金 | 118,882 | 118,881 | — | 1 | 100.0 |
| 予備費 | 1,000 | — | — | 1,000 | — |
| 差引額(ア-イ) | △ 56,532 | △ 49,954 | △ 2,185 | .. | .. |

(注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。 (資料 第4-2表(2) 112~113 ページ参照)

2 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 4,995 万円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 2,056 万円及び損益勘定留保資金 2,938 万円で補てんされている。

(3) 経営成績

ア 経営収支

当年度の経営収支は、総収益 2 億 1,241 万円、これに対する総費用は 3 億 18 万円であり、差引 8,777 万円の純損失が生じている。

総収益は、前年度から 282 万円 (1.3%) 減少しており、これは主に、給水収益の減に伴う営業収益 742 万円の減少によるものである。

総費用は、前年度から 8,666 万円 (40.6%) 増加しており、これは主に、営業費の増に伴う営業費用 8,103 万円の増加によるものである。

次に営業損益を見ると、当年度は 8,713 万円の営業損失が生じており、前年度営業利益の 1,312 万円から 8,845 万円の減少となっている。これは主に、営業費の増に伴う営業費用の増加によるものである。

なお、総収益の総費用に対する比率を示す総収支比率は 70.8% で、前年度から 30.0 ポイント低下している。また、営業収益の営業費用に対する比率を示す営業収支比率は 69.7% で、前年度から 31.0 ポイント低下している。

比較損益計算書は、次表のとおりである。

比較損益計算書

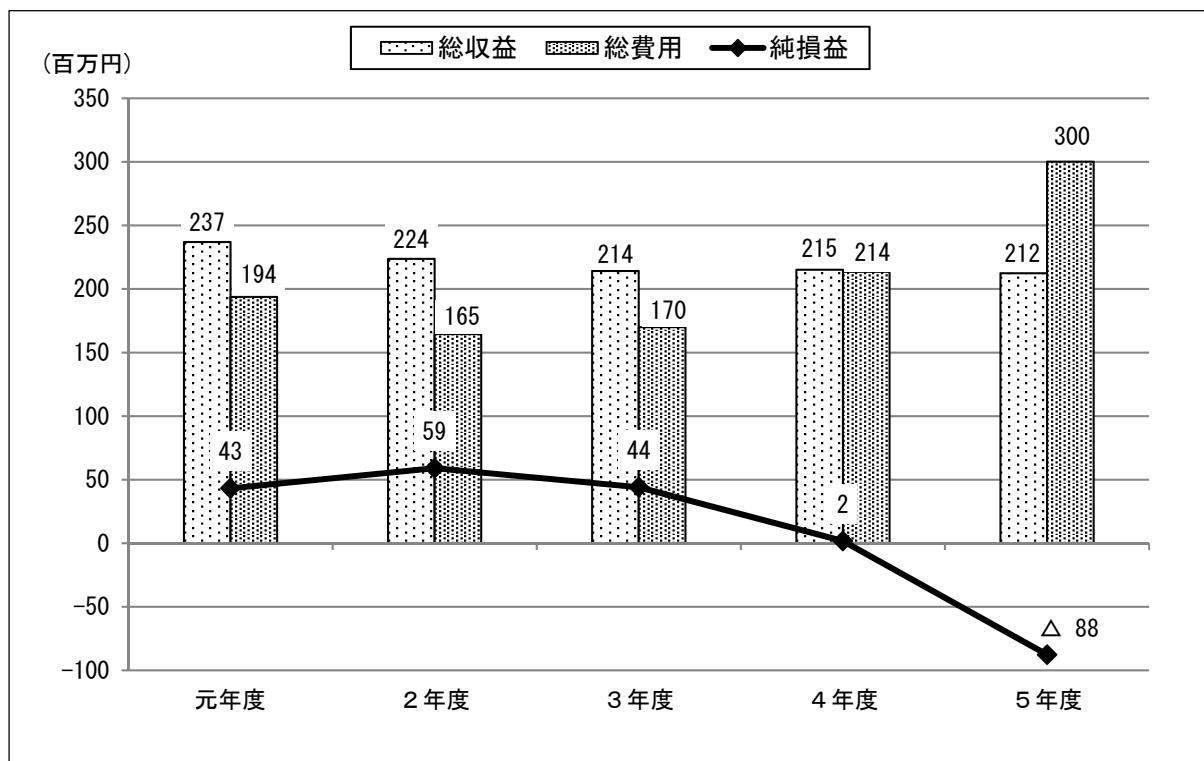
(単位：千円、%)

| 区分 | 5年度 | | 4年度 | | 対前年度増減 | |
|-------------------------|----------|-------|---------|-------|----------|--------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 総 収 益 (A) | 212,413 | 100.0 | 215,233 | 100.0 | △ 2,821 | △ 1.3 |
| 営 業 収 益 (B) | 200,107 | 94.2 | 207,529 | 96.4 | △ 7,422 | △ 3.6 |
| 給 水 収 益 | 200,083 | 94.2 | 207,529 | 96.4 | △ 7,446 | △ 3.6 |
| その他の営業収益 | 24 | 0.0 | — | — | 24 | 皆増 |
| 営 業 外 収 益 | 12,306 | 5.8 | 7,704 | 3.6 | 4,601 | 59.7 |
| 使 用 料 | 6 | 0.0 | 6 | 0.0 | — | — |
| 長期前受金戻入 | 12,234 | 5.8 | 7,683 | 3.6 | 4,551 | 59.2 |
| 雜 収 益 | 65 | 0.0 | 15 | 0.0 | 50 | 340.7 |
| 総 費 用 (C) | 300,184 | 100.0 | 213,520 | 100.0 | 86,664 | 40.6 |
| 営 業 費 用 (D) | 287,246 | 95.7 | 206,217 | 96.6 | 81,030 | 39.3 |
| 営 業 費 | 171,874 | 57.3 | 138,803 | 65.0 | 33,070 | 23.8 |
| 減 價 償 却 費 | 113,804 | 37.9 | 65,251 | 30.6 | 48,554 | 74.4 |
| 資 産 減 耗 費 | 1,569 | 0.5 | 2,163 | 1.0 | △ 594 | △ 27.5 |
| 営 業 外 費 用 | 12,938 | 4.3 | 7,303 | 3.4 | 5,635 | 77.2 |
| 支 払 利 息 | 12,498 | 4.2 | 4,859 | 2.3 | 7,639 | 157.2 |
| 企業債取扱諸費 | 440 | 0.1 | 2,443 | 1.1 | △ 2,003 | △ 82.0 |
| 雜 支 出 | — | — | 1 | 0.0 | △ 1 | 皆減 |
| 当 年 度 純 損 益 (A-C) | △ 87,771 | .. | 1,714 | .. | △ 89,485 | 著減 |
| 営 業 損 益 (B-D) | △ 87,139 | .. | 1,312 | .. | △ 88,451 | 著減 |
| 総 収 支 比 率 (A/C × 100) | 70.8 | .. | 100.8 | .. | △ 30.0 | .. |
| 営 業 収 支 比 率 (B/D × 100) | 69.7 | .. | 100.6 | .. | △ 31.0 | .. |

(資料 第4-3表 114~115ページ参照)

過去 5 か年の総収益、総費用及び純損益の推移は、次のグラフのとおりである。

総 収 益 、 総 費 用 及 び 純 損 益 の 推 移

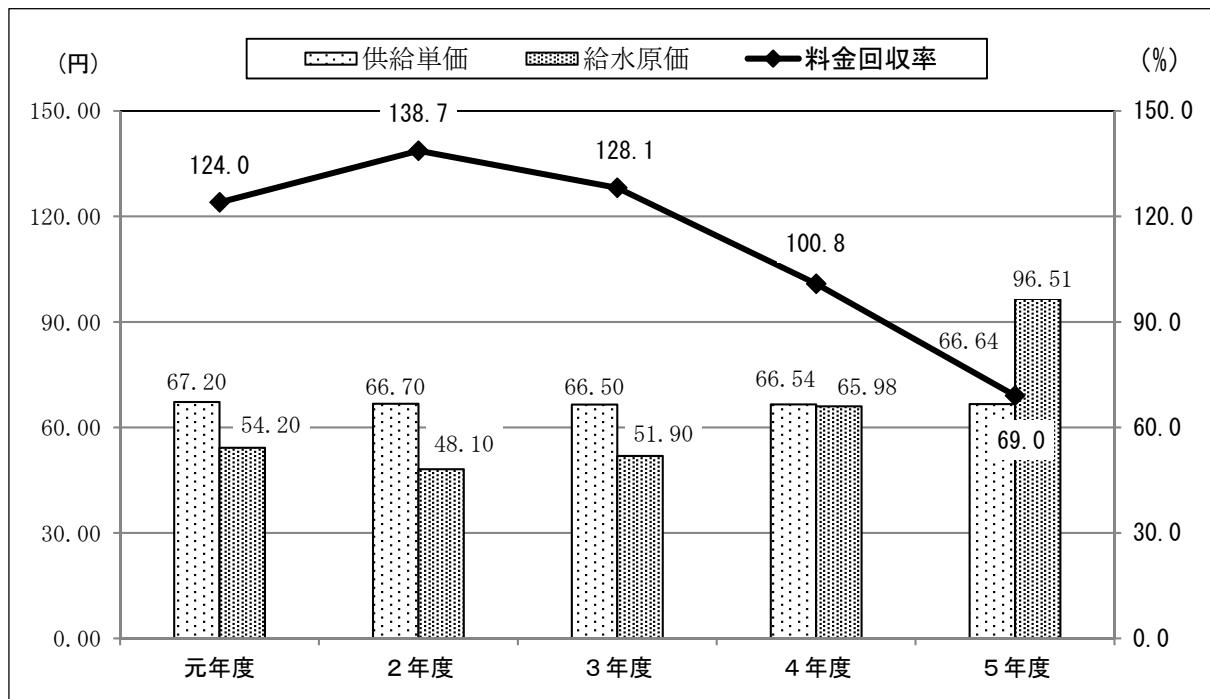


(資料 第4-5表 118~119 ページ参照)

イ 料金水量 1 m³当たりの収支

過去 5 か年の料金水量 1 m³当たりの収支の推移は、次のグラフのとおりである。

料金水量 1 m³当たりの収支の推移



(注) 1 供給単価 = 料金収入／料金水量 ※料金収入 … メーター使用料を除く。

2 給水原価 = (総費用 - 関連収入)／料金水量 ※関連収入…料金収入を除く総収入。

3 料金回収率 = 供給単価／給水原価 × 100

(4) 財政状態

比較貸借対照表は、次表のとおりである。

比較貸借対照表

(単位:千円、%)

| 区分 | 5年度末 | | 4年度末 | | 対前年度末増減 | |
|----------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|--------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 資産合計 | 4,076,293 | 100.0 | 4,302,218 | 100.0 | △ 225,925 | △ 5.3 |
| 固定資産 | 3,438,643 | 84.4 | 3,491,207 | 81.1 | △ 52,564 | △ 1.5 |
| 有形固定資産 | 3,438,559 | 84.4 | 3,491,123 | 81.1 | △ 52,564 | △ 1.5 |
| 投資その他の資産 | 84 | 0.0 | 84 | 0.0 | - | - |
| 流动資産 | 637,650 | 15.6 | 811,011 | 18.9 | △ 173,361 | △ 21.4 |
| 現金預金 | 590,744 | 14.5 | 656,082 | 15.2 | △ 65,338 | △ 10.0 |
| 未収金 | 27,077 | 0.7 | 154,930 | 3.6 | △ 127,853 | △ 82.5 |
| 前払金 | 19,830 | 0.5 | - | - | 19,830 | 皆増 |
| 負債資本合計 | 4,076,293 | 100.0 | 4,302,218 | 100.0 | △ 225,925 | △ 5.3 |
| 負債 | 3,024,040 | 74.2 | 3,162,194 | 73.5 | △ 138,154 | △ 4.4 |
| 固定負債 | 2,562,837 | 62.9 | 2,461,599 | 57.2 | 101,238 | 4.1 |
| 企業債 | 2,562,837 | 62.9 | 2,461,599 | 57.2 | 101,238 | 4.1 |
| 流动負債 | 109,084 | 2.7 | 336,241 | 7.8 | △ 227,157 | △ 67.6 |
| 企業債 | 36,762 | 0.9 | 118,881 | 2.8 | △ 82,119 | △ 69.1 |
| 未払金 | 72,322 | 1.8 | 206,669 | 4.8 | △ 134,347 | △ 65.0 |
| 預り金 | - | - | 10,691 | 0.2 | △ 10,691 | 皆減 |
| 繰延収益 | 352,119 | 8.6 | 364,353 | 8.5 | △ 12,234 | △ 3.4 |
| 長期前受金 | 352,119 | 8.6 | 364,353 | 8.5 | △ 12,234 | △ 3.4 |
| 資本 | 1,052,254 | 25.8 | 1,140,025 | 26.5 | △ 87,771 | △ 7.7 |
| 資本金 | 578,167 | 14.2 | 578,167 | 13.4 | - | - |
| 資本金 | 578,167 | 14.2 | 578,167 | 13.4 | - | - |
| 剰余金 | 474,086 | 11.6 | 561,858 | 13.1 | △ 87,771 | △ 15.6 |
| 利益剰余金 | 474,086 | 11.6 | 561,858 | 13.1 | △ 87,771 | △ 15.6 |

(資料 第4-4表 116~117ページ参照)

ア 資産

当年度末における資産総額は40億7,629万円で、前年度末から2億2,592万円(5.3%)減少している。

固定資産は、前年度末から5,256万円(1.5%)減少している。これは、構築物の減による有形固定資産5,256万円の減少によるものである。

流動資産は、前年度末から1億7,336万円(21.4%)減少しており、これは主に、未収金1億2,785万円の減少などによるものである。

イ 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の総額は40億7,629万円で、前年度末から2億2,592万円(5.3%)減少している。その構成は負債30億2,404万円(74.2%)、資本10億5,225万円(25.8%)となっている。

(7) 負債

負債総額は、前年度末から1億3,815万円(4.4%)減少している。

固定負債は、前年度末から1億123万円(4.1%)増加している。これは、企業債の増加によるものである。

流動負債は、前年度末から2億2,715万円(67.6%)減少している。これは主に、配水管整備工事等に係る未払金の減少などによるものである。

繰延収益は、前年度末から1,223万円(3.4%)減少している。これは主に、長期前受金の減少によるものである。

(4) 資本

資本総額は、前年度末から8,777万円(7.7%)減少している。

資本金は、前年度末と同額で、剰余金は前年度末から8,777万円(7.7%)減少している。これは、当年度純損失が生じたことによるものである。

剰余金の内訳は、次表のとおりである。

剰 余 金

(単位：千円、%)

| | 4年度末 残 高 | 資本金に 組入 | 5年度変動額 | | 5年度末 残 高 | 対前年度 増 減 | 比率 |
|----------|-------------|------------|----------|--|-------------|-------------|--------|
| | | | 純損失 | | | | |
| 利益剰余金 | 561,858 | - | △ 87,771 | | 474,086 | △ 87,771 | △ 15.6 |
| 未処分利益剰余金 | 561,858 | - | △ 87,771 | | 474,086 | △ 87,771 | △ 15.6 |
| 剰余金合計 | 561,858 | - | △ 87,771 | | 474,086 | △ 87,771 | △ 15.6 |

ウ 企業債

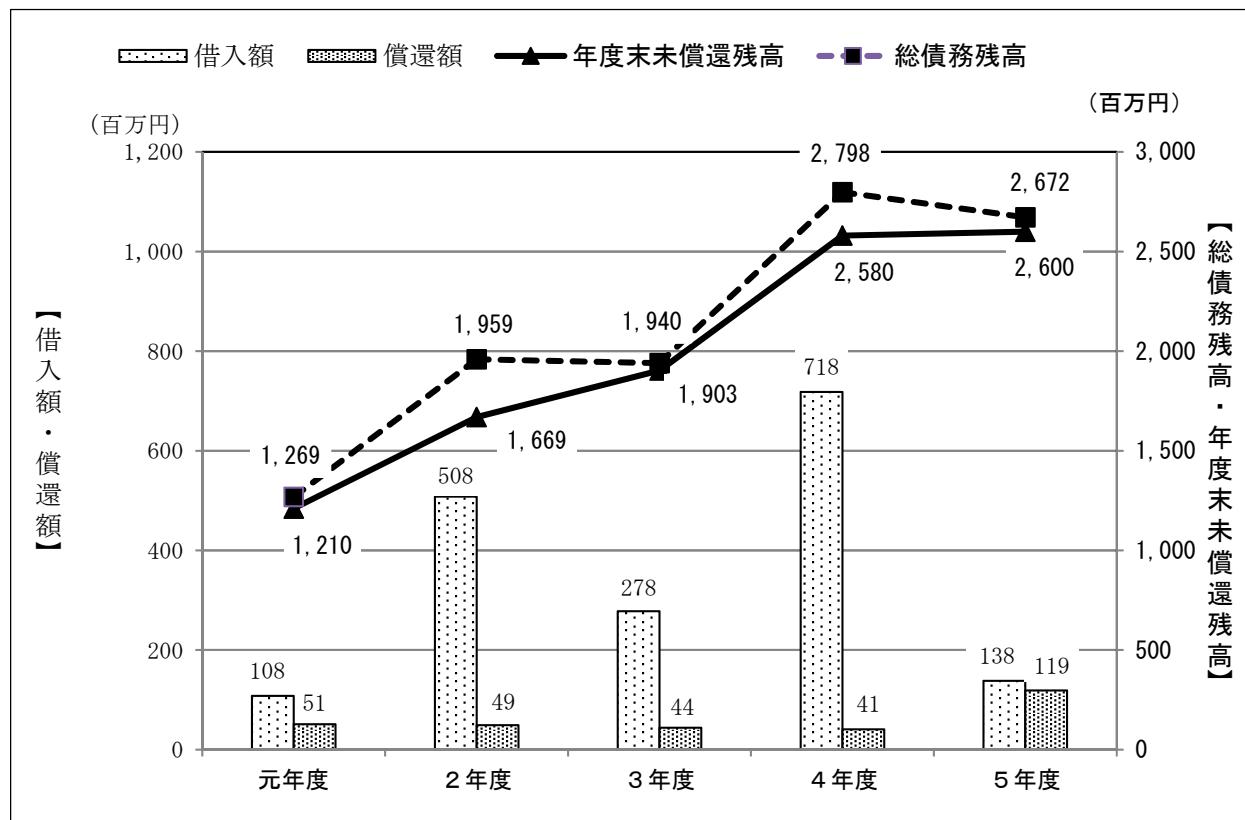
当年度の借入額は1億3,800万円で、前年度から5億8,000万円(80.8%)減少し、償還額は1億1,888万円で、前年度から7,808万円(191.4%)増加している。

年度末未償還残高は、前年度末から1,911万円(0.7%)増加して、25億9,959万円となっている。これは、配水管整備事業等のため新たな借入れを行ったことによるものである。

また、固定負債に流動負債を加えた総債務残高は、1億2,591万円(4.5%)減少して、26億7,192万円となっている。

過去5か年の企業債の借入額、償還額、年度末未償還残高及び総債務残高の推移は、次のグラフのとおりである。

企業債の借入額、償還額、年度末未償還残高及び総債務残高の推移



(参考) 令和5年度末の企業債残高は、工業用水道事業債25億9,959万円である。

(令和5年度発行額：1億3,800万円)

工 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、9,415万円で、前年度末から2,782万円増加している。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△1億6,567万円で、前年度末から3億1,190万円増加している。財務活動によるキャッシュ・フローは、618万円で、前年度末から6億6,088万円減少している。

以上の3区分から当年度の資金は6,533万円減少し、資金期末残高は5億9,074万円となっている。

キャッシュ・フロー計算書の状況は次表のとおりである。

比較 キャッシュ・フロー 計算書

(単位：千円)

| 区分 | 5年度 | 4年度 | 増減額 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 当年度純利益 | △ 87,771 | 1,714 | △ 89,485 |
| 減価償却費 | 113,804 | 65,251 | 48,554 |
| 資産除却費 | 1,569 | 2,163 | △ 594 |
| 長期前受金戻入額 | △ 12,234 | △ 7,683 | △ 4,551 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 12,938 | 7,302 | 5,635 |
| 未収金の増減額(△は増加) | 56,448 | △ 43,707 | 100,155 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 20,092 | 30,596 | △ 10,504 |
| 預り金の増減額(△は減少) | △ 10,691 | 10,691 | △ 21,381 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー (A) | 94,154 | 66,325 | 27,828 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 235,773 | △ 511,529 | 275,757 |
| 国庫補助金等による収入 | 70,100 | 33,947 | 36,153 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー (B) | △ 165,673 | △ 477,582 | 311,909 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 建設改良等企業債による収入 | 138,000 | 718,000 | △ 580,000 |
| 建設改良等企業債の償還による支出 | △ 118,881 | △ 40,792 | △ 78,090 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費(建設利息含む) | △ 12,938 | △ 10,141 | △ 2,797 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー (C) | 6,181 | 667,067 | △ 660,886 |
| 資金增加額 (A)+(B)+(C)=(D) | △ 65,338 | 255,811 | △ 321,149 |
| 資金期首残高 (E) | 656,082 | 400,271 | 255,811 |
| 資金期末残高 (D)+(E) | 590,744 | 656,082 | △ 65,338 |

(5) 意見

財政状態は、当年度は純損失が生じ、基幹管路が完成したことにより、今後、更新財源とした企業債の支払利息や減価償却費が増加することから、厳しい財政状況となることが見込まれる。

今後の事業運営に当たっては、現在の経営計画が令和6年度で期間満了することから、次期計画を策定し、これに基づき、工業用水道施設の長寿命化に取り組むことで可能な限り更新投資の縮減・平準化を図りながら更新事業を着実に実施するとともに、需要拡大に向けた営業活動の取組みを継続的に行い、経費削減による効率化を図るなど、さらなる経営改善に努められたい。

6 高速鉄道事業会計

(1) 業務実績

ア 総括

令和5年度の高速鉄道事業は、総営業キロ数 31.4 kmであり、その内訳は空港線（1号線）13.1km、箱崎線（2号線）4.7 km及び七隈線（3号線）13.6 kmとなっている。年間車両走行キロ数は、前年度比 5.6% 増の 1,973 万 6,379.4 km（1日平均 5 万 3,924.5 km）となっている。

また、年間輸送人員は 1 億 7,642 万 5,682 人（1日平均 48 万 2,037 人）であり、前年度と比較して 3,073 万 3,429 人（1日平均 8 万 2,880 人：20.8%）増加している。これは、新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症移行に伴う乗客数の回復や、七隈線の延伸開業による乗客数の増などによるものである。

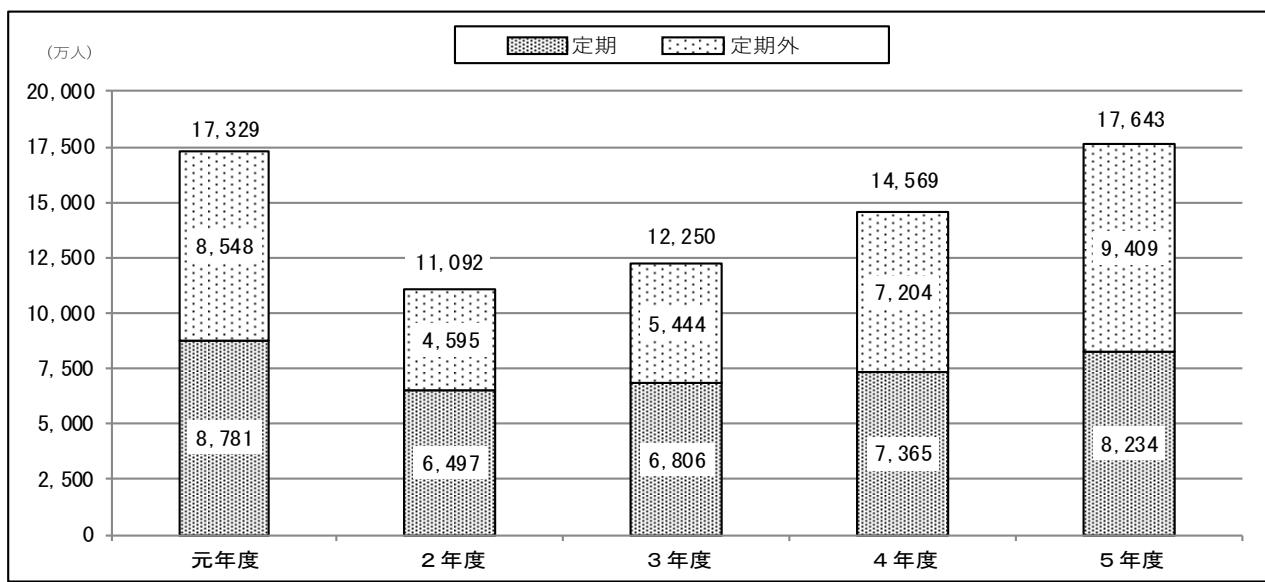
主な業務実績は、次表のとおりである。

主な業務実績

| 区分 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 対前年度増減 | 比率(%) |
|---------------|----|--------------|--------------|-------------|-------|
| 年間車両走行キロ数 | km | 19,736,379.4 | 18,689,916.0 | 1,046,463.4 | 5.6 |
| 1日平均 | km | 53,924.5 | 51,205.2 | 2,719.3 | 5.3 |
| 年間輸送人員 | 人 | 176,425,682 | 145,692,253 | 30,733,429 | 21.1 |
| 空港・箱崎線（1・2号線） | 人 | 130,235,649 | 120,177,277 | 10,058,372 | 8.4 |
| 七隈線（3号線） | 人 | 46,190,033 | 25,514,976 | 20,675,057 | 81.0 |
| 1日平均輸送人員 | 人 | 482,037 | 399,157 | 82,880 | 20.8 |
| 空港・箱崎線（1・2号線） | 人 | 355,835 | 329,253 | 26,582 | 8.1 |
| 七隈線（3号線） | 人 | 126,202 | 69,904 | 56,298 | 80.5 |

過去 5 か年の輸送人員の推移は、次のグラフのとおりである。

輸送人員の推移（総括）



（資料 第 5-1 表 121 ページ参照）

イ 地下鉄空港・箱崎線（1・2号線）

地下鉄空港・箱崎線においては、安全・安心の確保のため、2000系車両の大規模改修や1000N系車両更新のための新造車両の製作、土木構造物の改良工事等を実施している。また、快適で質の高いサービスを提供するため、2000N系車両の車内に防犯カメラを設置するとともに、中洲川端駅の空調設備の改善等の取組みが進められた。

輸送人員実績を1日平均で比較すると、前年度比2万6,582人/日(8.1%)増の35万5,835人/日となっている。

ウ 地下鉄七隈線（3号線）

地下鉄七隈線の延伸事業（天神南～博多間）については、令和5年3月27日に開業し、その後、道路本復旧工事等を行い、令和5年度に事業を完了した。

輸送人員実績を1日平均で比較すると、前年度比5万6,298人/日(80.5%)増の12万6,202人/日となっている。

(2) 予算の執行状況**ア 収益的収入及び支出**

当年度の収益的収入（高速鉄道事業収益）は、予算額407億8,752万円に対し決算額は422億7,091万円で、差引14億8,339万円上回っている。一方、収益的支出（高速鉄道事業費用）は、予算額347億1,196万円に対し決算額335億1,464万円で、不用額11億9,731万円が生じている。これは主に、人件費、電気料及び修繕費等の営業費用が見込みを下回ったことによるものである。

収益的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

収 益 的 収 入 及 び 支 出 の 状 況

(単位：千円、%)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 増減 (収入B-A) (支出A-B) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A×100) |
|-------------|------------|------------|--------------------------|--------------------------------|
| 高速鉄道事業収益(ア) | 40,787,522 | 42,270,916 | 1,483,394 | 103.6 |
| 営業収益 | 35,883,678 | 37,026,544 | 1,142,866 | 103.2 |
| 営業外収益 | 4,841,517 | 4,961,129 | 119,612 | 102.5 |
| 特別利益 | 62,327 | 283,244 | 220,917 | 454.4 |
| 高速鉄道事業費用(イ) | 34,711,961 | 33,514,644 | 1,197,317 | 96.6 |
| 営業費用 | 30,511,395 | 29,324,850 | 1,186,545 | 96.1 |
| 営業外費用 | 4,182,890 | 4,182,886 | 4 | 100.0 |
| 特別損失 | 7,676 | 6,908 | 768 | 90.0 |
| 予備費 | 10,000 | — | 10,000 | — |
| 差引額(ア-イ) | 6,075,561 | 8,756,272 | .. | .. |

(注) 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。

(資料 第5-2表(2)122~123ページ参照)

イ 資本的収入及び支出

当年度の資本的収入は、予算額 142 億 8,089 万円に対し、決算額 118 億 1,086 万円で、翌年度に 15 億 6,443 万円を繰り越し、不足額 9 億 559 万円が生じている。翌年度繰越が生じた理由は建設改良費の繰越しに伴い、その財源である企業債等を繰り越したことによるものである。決算額の主なものは、企業債 71 億 4,100 万円及び補助金 34 億 825 万円である。

一方、資本的支出は、予算額 246 億 9,102 万円に対し、決算額 226 億 7,328 万円で、翌年度に 16 億 3,717 万円を繰り越し、不用額 3 億 8,056 万円が生じている。翌年度繰越が生じた理由は建設改良費において、工期の都合等により、年度内に事業が完了しなかったことによるものである。決算額の内訳は、企業債償還金 185 億 3,638 万円及び建設改良費 41 億 3,689 万円となっている。

資本的収入及び支出の状況は、次表のとおりである。

資本的収入及び支出の状況

(単位：千円、%)

| 区分 | 予算額(A) | 決算額(B) | 翌年度 繰越額(C) | 増減 (収入B-(A-C)) (支出 A-B-C) | 決算額の予算額 に対する比率 (B/A×100) |
|----------|--------------|--------------|---------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 資本的収入(ア) | 14,280,895 | 11,810,867 | 1,564,434 | △ 905,594 | 82.7 |
| 企業債 | 8,818,000 | 7,141,000 | 1,237,000 | △ 440,000 | 81.0 |
| 出資金 | 1,209,401 | 790,647 | 327,434 | △ 91,320 | 65.4 |
| 補助金 | 3,406,720 | 3,408,251 | — | 1,531 | 100.0 |
| 雑収入 | 846,774 | 470,969 | — | △ 375,805 | 55.6 |
| 資本的支出(イ) | 24,691,021 | 22,673,282 | 1,637,170 | 380,569 | 91.8 |
| 建設改良費 | 6,148,278 | 4,136,894 | 1,637,170 | 374,214 | 67.3 |
| 企業債償還金 | 18,542,743 | 18,536,388 | — | 6,355 | 100.0 |
| 差引額(ア-イ) | △ 10,410,126 | △ 10,862,415 | △ 72,736 | .. | .. |

- (注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。 (資料 第5-2表(2) 122~123 ページ参照)
 2 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 108 億 6,241 万円は、消費税及び地方消費税資本的
 収支調整額 2 億 76 万円及び損益勘定留保資金 106 億 6,165 万円で補てんした。

(3) 経営成績

ア 経営収支

当年度の経営収支は、総収益 389 億 7,453 万円、これに対する総費用は 304 億 4,113 万円で、差引 85 億 3,339 万円の純利益が生じている。

総収益は、前年度から 68 億 6,618 万円 (21.4%) 増加しており、これは主に、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に落ち込んだ運輸収益が持ち直したことや、七隈線の延伸開業に伴う営業収益 62 億 4,954 万円の増加によるものである。

総費用は、前年度から 20 億 4,135 万円 (7.2%) 増加しており、これは主に、減価償却費等の増に伴う営業費用 21 億 4,724 万円の増加によるものである。

次に営業損益を見ると、当年度は 53 億 4,564 万円の営業利益が生じており、前年度営業利益 12 億 4,333 万円から 41 億 230 万円 (329.9%) の増加となっている。これは主に、乗車人員の増に伴う営業収益 62 億 4,954 万円の増加によるものである。

なお、総収益の総費用に対する比率を示す総収支比率は 128.0% で、前年度から 15.0 ポイント上昇している。また、営業収益の営業費用に対する比率を示す営業収支比率は 118.8% で、前年度から 14.1 ポイント上昇している。

比較損益計算書は、次表のとおりである。

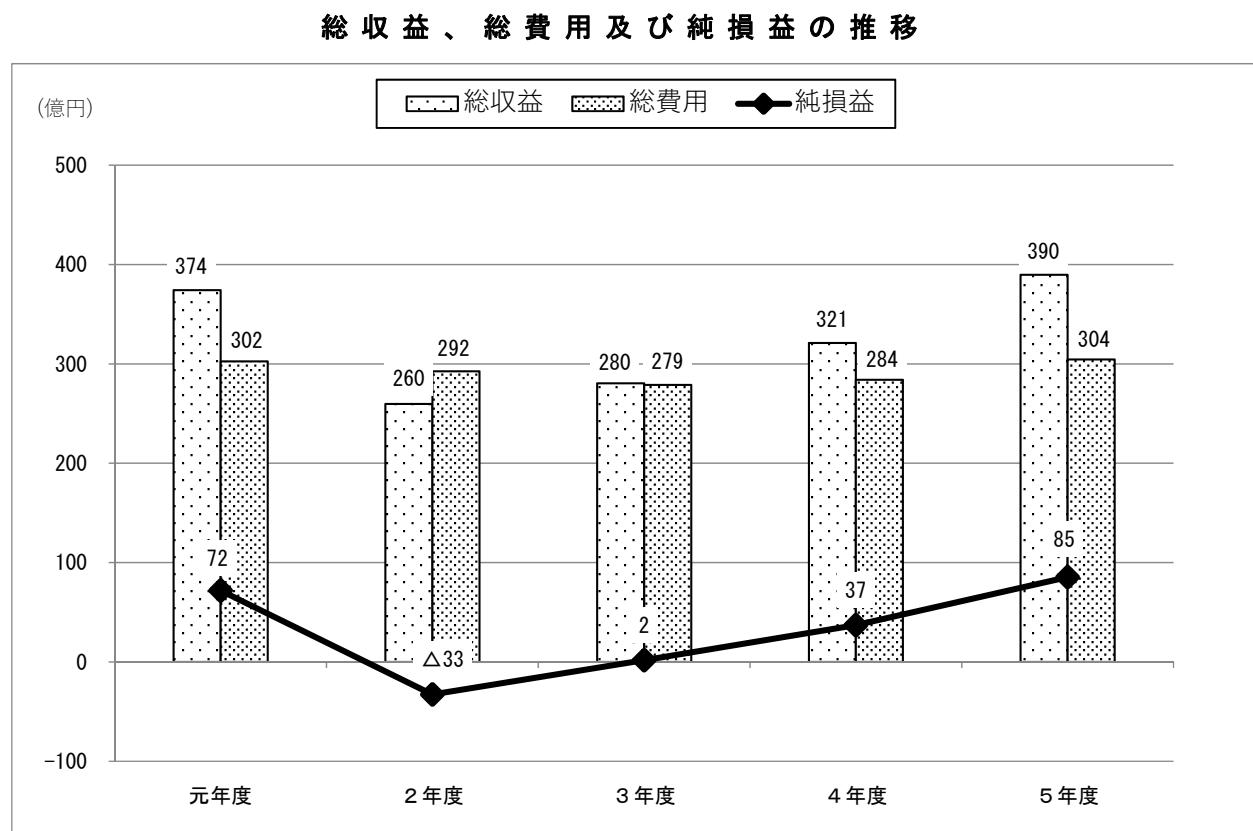
比較損益計算書

(単位：千円、%)

| 区分 | 5年度 | | 4年度 | | 対前年度増減 | |
|-------------------------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 総 収 益 (A) | 38,974,531 | 100.0 | 32,108,350 | 100.0 | 6,866,181 | 21.4 |
| 営 業 収 益 (B) | 33,730,262 | 86.5 | 27,480,718 | 85.6 | 6,249,544 | 22.7 |
| 運 輸 収 益 | 31,296,050 | 80.3 | 25,494,257 | 79.4 | 5,801,793 | 22.8 |
| 運 輸 雜 収 益 | 2,434,212 | 6.2 | 1,986,461 | 6.2 | 447,751 | 22.5 |
| 営 業 外 収 益 | 4,961,025 | 12.7 | 4,475,841 | 13.9 | 485,184 | 10.8 |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 796 | 0.0 | 129 | 0.0 | 667 | 515.7 |
| 一 般 会 計 補 助 金 | 1,199,130 | 3.1 | 1,309,201 | 4.1 | △ 110,071 | △ 8.4 |
| 長 期 前 受 金 戻 入 | 3,759,521 | 9.6 | 3,163,711 | 9.9 | 595,810 | 18.8 |
| 雑 収 益 | 1,579 | 0.0 | 2,800 | 0.0 | △ 1,221 | △ 43.6 |
| 特 別 利 益 | 283,244 | 0.7 | 151,790 | 0.5 | 131,453 | 86.6 |
| 固 定 資 産 売 却 益 | 277,591 | 0.7 | 149,855 | 0.5 | 127,735 | 85.2 |
| 過 年 度 損 益 修 正 益 | 5,653 | 0.0 | — | — | 5,653 | 皆増 |
| そ の 他 特 別 利 益 | — | — | 1,935 | 0.0 | △ 1,935 | 皆減 |
| 総 費 用 (C) | 30,441,132 | 100.0 | 28,399,782 | 100.0 | 2,041,350 | 7.2 |
| 営 業 費 用 (D) | 28,384,621 | 93.2 | 26,237,381 | 92.4 | 2,147,240 | 8.2 |
| 線 路 保 存 費 | 2,745,098 | 9.0 | 2,485,902 | 8.8 | 259,196 | 10.4 |
| 電 路 保 存 費 | 1,789,744 | 5.9 | 1,959,954 | 6.9 | △ 170,210 | △ 8.7 |
| 車 両 保 存 費 | 1,752,808 | 5.8 | 1,963,007 | 6.9 | △ 210,199 | △ 10.7 |
| 運 転 費 | 2,564,189 | 8.4 | 2,455,182 | 8.6 | 109,008 | 4.4 |
| 運 輸 管 理 費 | 1,926,902 | 6.3 | 1,792,681 | 6.3 | 134,222 | 7.5 |
| 運 輸 費 | 3,450,232 | 11.3 | 3,197,494 | 11.3 | 252,737 | 7.9 |
| 研 修 所 費 | 49,993 | 0.2 | 49,520 | 0.2 | 473 | 1.0 |
| 一 般 管 理 費 | 600,786 | 2.0 | 863,097 | 3.0 | △ 262,311 | △ 30.4 |
| 減 価 償 却 費 | 13,504,869 | 44.4 | 11,470,545 | 40.4 | 2,034,325 | 17.7 |
| 営 業 外 費 用 | 2,050,231 | 6.7 | 2,162,401 | 7.6 | △ 112,170 | △ 5.2 |
| 支 払 利 息 | 2,017,177 | 6.6 | 2,123,927 | 7.5 | △ 106,749 | △ 5.0 |
| 企 業 債 取 扱 諸 費 | 15,114 | 0.0 | 25,476 | 0.1 | △ 10,362 | △ 40.7 |
| 雑 支 出 | 17,939 | 0.1 | 12,998 | 0.0 | 4,941 | 38.0 |
| 特 別 損 失 | 6,280 | 0.0 | — | — | 6,280 | 皆増 |
| そ の 他 特 別 損 失 | 6,280 | 0.0 | — | — | 6,280 | 皆増 |
| 当 年 度 純 損 益 (A-C) | 8,533,399 | .. | 3,708,568 | .. | 4,824,831 | 130.1 |
| 営 業 損 益 (B-D) | 5,345,641 | .. | 1,243,337 | .. | 4,102,304 | 329.9 |
| 総 収 支 比 率 (A/C × 100) | 128.0 | .. | 113.1 | .. | 15.0 | .. |
| 営 業 収 支 比 率 (B/D × 100) | 118.8 | .. | 104.7 | .. | 14.1 | .. |

(資料 第5-3表 124~125ページ、及び第5-5表 128~129ページ参照)

過去 5 か年の総収益、総費用及び純損益の推移は、次のグラフのとおりである。



(資料 第 5-5 表 128~129 ページ参照)

(参考) 号線別収支状況

号線別収支状況を参考に算定してみると、以下のとおりである。

空港・箱崎線の収支は、94億1,217万円の利益を生じており、前年度から28億5,259万円増加している。これは主に、運輸収益の増に伴う営業収益25億4,832万円の増加によるものである。

七隈線の収支は、8億7,877万円の損失を生じており、その損失幅は前年度から19億7,223万円縮小している。これは主に、減価償却費の増に伴う営業費用21億9,684万円の増加がある一方で、運輸収益の増に伴う営業収益37億122万円の増加によるものである。

その結果、全体として85億3,339万円の純利益を生じている。

(参考) 号線別の収支状況

(単位：千円、消費税除く)

| 区分 | 5年度 | | | 4年度 | | | 対前年度増減 | | |
|-------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| | 空港・箱崎線 | 七隈線 | 計 | 空港・箱崎線 | 七隈線 | 計 | 空港・箱崎線 | 七隈線 | 計 |
| 収益的収入 | 27,011,201 | 11,963,330 | 38,974,531 | 24,318,858 | 7,789,492 | 32,108,350 | 2,692,343 | 4,173,838 | 6,866,181 |
| 営業収益 | 25,029,526 | 8,700,736 | 33,730,262 | 22,481,202 | 4,999,516 | 27,480,718 | 2,548,324 | 3,701,220 | 6,249,544 |
| 営業外収益 | 1,726,521 | 3,234,505 | 4,961,025 | 1,835,721 | 2,640,120 | 4,475,841 | △ 109,200 | 594,384 | 485,184 |
| 特別利益 | 255,154 | 28,089 | 283,244 | 1,935 | 149,855 | 151,790 | 253,220 | △ 121,766 | 131,453 |
| 収益的支出 | 17,599,025 | 12,842,107 | 30,441,132 | 17,759,274 | 10,640,508 | 28,399,782 | △ 160,249 | 2,201,599 | 2,041,350 |
| 営業費用 | 16,758,737 | 11,625,884 | 28,384,621 | 16,808,343 | 9,429,039 | 26,237,381 | △ 49,605 | 2,196,846 | 2,147,240 |
| 営業外費用 | 840,287 | 1,209,943 | 2,050,231 | 950,931 | 1,211,470 | 2,162,401 | △ 110,643 | △ 1,526 | △ 112,170 |
| 特別損失 | — | 6,280 | 6,280 | — | — | — | — | 6,280 | 6,280 |
| 差引 | 9,412,176 | △ 878,777 | 8,533,399 | 6,559,584 | △ 2,851,016 | 3,708,568 | 2,852,592 | 1,972,239 | 4,824,831 |

(注) 各号線の収益、費用については、全線にかかる収益、費用を按分したものが含まれている。

イ 経常収益、経常費用の構成比率

経常収益（営業収益+営業外収益）及び経常費用（営業費用+営業外費用）の構成について主なものをみると、経常収益は前年度から 67 億 3,472 万円増加しており、これは主に、運輸収益 58 億 179 万円の増加によるものである。経常費用は前年度から 20 億 3,507 万円増加しており、これは主に、減価償却費 20 億 3,432 万円の増加によるものである。

経常収益の経常費用に対する割合を示す経常収支比率は 127.1% となり、前年度から 14.6 ポイント上昇している。

経常収益、経常費用の構成比率は、次表のとおりである。

経常収益、経常費用の構成比率

(単位：千円、%)

| 区分 | 5 年 度 | | 4 年 度 | | 対前年度増減 | |
|-----------------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 増減比率 |
| 経常収益（ア） | 38,691,288 | 100.0 | 31,956,560 | 100.0 | 6,734,728 | 21.1 |
| 運輸収益 | 31,296,050 | 80.9 | 25,494,257 | 79.8 | 5,801,793 | 22.8 |
| 一般会計等補助金 | 1,199,130 | 3.1 | 1,309,201 | 4.1 | △ 110,071 | △ 8.4 |
| 長期前受金戻入 | 3,759,521 | 9.7 | 3,163,711 | 9.9 | 595,810 | 18.8 |
| その他の収入 | 2,436,587 | 6.3 | 1,989,390 | 6.2 | 447,197 | 22.5 |
| 経常費用（イ） | 30,434,852 | 100.0 | 28,399,782 | 100.0 | 2,035,070 | 7.2 |
| 人件費 | 4,809,710 | 15.8 | 4,908,439 | 17.3 | △ 98,729 | △ 2.0 |
| 減価償却費 | 13,504,869 | 44.4 | 11,470,545 | 40.4 | 2,034,325 | 17.7 |
| 支払利息 | 2,017,177 | 6.6 | 2,123,927 | 7.5 | △ 106,749 | △ 5.0 |
| 動力費 | 876,140 | 2.9 | 831,818 | 2.9 | 44,321 | 5.3 |
| その他の経費 | 9,226,956 | 30.3 | 9,065,053 | 31.9 | 161,903 | 1.8 |
| 経常損益（ア-イ） | 8,256,435 | .. | 3,556,778 | .. | 4,699,658 | 132.1 |
| 経常収支比率(ア/イ×100) | 127.1 | .. | 112.5 | .. | 14.6 | .. |

(資料 第5-5表 128~129 ページ参照)

当年度の車両走行キロ 1 km当たりの経常収支は、経常収益 1,960 円、経常費用 1,542 円で、差引 418 円の利益となっている。

経常収益は、前年度から 250 円増加しており、これは主に、運輸収益 222 円及び長期前受金戻入 21 円の増加によるものである。

経常費用は、前年度から 22 円増加しており、これは主に、人件費 19 円、その他の経費 17 円及び支払利息 12 円の減少がある一方で、減価償却費 70 円の増加によるものである。

過去 5か年の車両走行キロ 1 km当たりの経常収支状況の推移は、次表のとおりである。

車両走行キロ 1 km当たりの経常収支状況の推移

| 区分 | | 5 年度 | 4 年度 | 3 年度 | 2 年度 | 元年度 |
|-----------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 経常収益 | 運輸収益 | 1,586 | 1,364 | 1,128 | 993 | 1,547 |
| | 一般会計等補助金 | 61 | 70 | 97 | 90 | 120 |
| | 長期前受金戻入 | 190 | 169 | 168 | 187 | 195 |
| | その他の収入 | 123 | 106 | 102 | 100 | 113 |
| | 計 (ア) | 1,960 | 1,710 | 1,494 | 1,369 | 1,975 |
| 経常費用 | 人件費 | 244 | 263 | 259 | 262 | 247 |
| | 減価償却費 | 684 | 614 | 605 | 641 | 651 |
| | 支払利息 | 102 | 114 | 131 | 149 | 169 |
| | 動力費 | 44 | 45 | 34 | 33 | 34 |
| | その他の経費 | 468 | 485 | 461 | 480 | 512 |
| 計 (イ) | | 1,542 | 1,520 | 1,491 | 1,565 | 1,613 |
| 差引額 (ア-イ) | | 418 | 190 | 3 | △ 196 | 361 |

(注) 経常収益、経常費用とも年間車両走行キロ数で除した。

(4) 財政状態

比較貸借対照表は、次表のとおりである。

比較貸借対照表

(単位：千円、%)

| 区分 | 5年度末 | | 4年度末 | | 対前年度末増減 | |
|------------|---------------|--------|---------------|--------|--------------|--------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 比率 |
| 資産合計 | 372,272,286 | 100.0 | 377,787,811 | 100.0 | △ 5,515,526 | △ 1.5 |
| 固定資産 | 353,626,926 | 95.0 | 363,960,222 | 96.3 | △ 10,333,295 | △ 2.8 |
| 土地 | 27,904,768 | 7.5 | 28,333,882 | 7.5 | △ 429,115 | △ 1.5 |
| 建物 | 33,624,365 | 9.0 | 35,038,804 | 9.3 | △ 1,414,439 | △ 4.0 |
| 線路設備 | 247,965,811 | 66.6 | 255,050,675 | 67.5 | △ 7,084,864 | △ 2.8 |
| 電路設備 | 20,108,478 | 5.4 | 20,564,550 | 5.4 | △ 456,072 | △ 2.2 |
| 建設仮勘定 | 828,690 | 0.2 | 1,038,367 | 0.3 | △ 209,677 | △ 20.2 |
| 機械装置他 | 23,194,815 | 6.2 | 23,933,944 | 6.3 | △ 739,129 | △ 3.1 |
| 流动資産 | 18,645,359 | 5.0 | 13,827,590 | 3.7 | 4,817,770 | 34.8 |
| 現金預金 | 16,534,712 | 4.4 | 11,129,893 | 2.9 | 5,404,819 | 48.6 |
| 未収金 | 1,750,897 | 0.5 | 2,404,467 | 0.6 | △ 653,570 | △ 27.2 |
| 貯蔵品他 | 359,750 | 0.1 | 293,230 | 0.1 | 66,521 | 22.7 |
| 負債資本合計 | 372,272,286 | 100.0 | 377,787,811 | 100.0 | △ 5,515,526 | △ 1.5 |
| 負債合計 | 322,027,304 | 86.5 | 336,866,876 | 89.2 | △ 14,839,572 | △ 4.4 |
| 固定負債 | 183,865,067 | 49.4 | 206,011,054 | 54.5 | △ 22,145,987 | △ 10.7 |
| 企業債 | 178,504,979 | 48.0 | 200,604,577 | 53.1 | △ 22,099,598 | △ 11.0 |
| 引当金他 | 5,360,088 | 1.4 | 5,406,477 | 1.4 | △ 46,389 | △ 0.9 |
| 流动負債 | 42,313,482 | 11.4 | 34,553,966 | 9.1 | 7,759,516 | 22.5 |
| 企業債 | 29,240,598 | 7.9 | 18,536,388 | 4.9 | 10,704,210 | 57.7 |
| 未払金 | 6,033,930 | 1.6 | 9,340,217 | 2.5 | △ 3,306,287 | △ 35.4 |
| 前受金他 | 7,038,955 | 1.9 | 6,677,362 | 1.8 | 361,593 | 5.4 |
| 繰延収益 | 95,848,755 | 25.7 | 96,301,856 | 25.5 | △ 453,101 | △ 0.5 |
| 長期前受金 | 95,834,115 | 25.7 | 96,301,856 | 25.5 | △ 467,741 | △ 0.5 |
| 建設仮勘定長期前受金 | 14,640 | 0.0 | — | — | 14,640 | 皆増 |
| 資本合計 | 50,244,982 | 13.5 | 40,920,936 | 10.8 | 9,324,046 | 22.8 |
| 資本金 | 139,800,647 | 37.6 | 139,010,000 | 36.8 | 790,647 | 0.6 |
| 資本金 | 139,800,647 | 37.6 | 139,010,000 | 36.8 | 790,647 | 0.6 |
| 剰余金 | △ 89,555,665 | △ 24.1 | △ 98,089,064 | △ 26.0 | 8,533,399 | 8.7 |
| 資本剰余金 | 10,801,919 | 2.9 | 10,801,919 | 2.9 | — | — |
| 欠損金 | △ 100,357,584 | △ 27.0 | △ 108,890,983 | △ 28.8 | 8,533,399 | 7.8 |

(資料 第5-4表 126~127ページ参照)

ア 資産

当年度末における資産総額は 3,722 億 7,228 万円で、前年度末から 55 億 1,552 万円 (1.5%) 減少している。

固定資産は、前年度末から 103 億 3,329 万円 (2.8%) 減少しており、これは主に、線路設備等の減価償却累計額の増に伴う線路設備 70 億 8,486 万円及び建物 14 億 1,443 万円の減少によるものである。

流動資産は、前年度末から 48 億 1,777 万円 (34.8%) 増加しており、これは主に、未収金 6 億 5,357 万円の減少がある一方で、現金預金 54 億 481 万円の増加によるものである。

イ 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の総額は 3,722 億 7,228 万円で、前年度末から 55 億 1,552 万円 (1.5%) 減少している。その構成は、負債 3,220 億 2,730 万円 (86.5%)、資本 502 億 4,498 万円 (13.5%) となっている。

(7) 負債

負債総額は、前年度末から 148 億 3,957 万円 (4.4%) 減少している。

固定負債は、前年度末から 221 億 4,598 万円 (10.7%) 減少しており、これは主に、高速鉄道事業債等の借入額が償還額を下回ったことに伴う企業債 220 億 9,959 万円の減少によるものである。

流動負債は、前年度末から 77 億 5,951 万円 (22.5%) 増加しており、これは主に、未払金 33 億 628 万円の減少がある一方で、企業債 107 億 421 万円の増加によるものである。

繰延収益は、前年度末から 4 億 5,310 万円 (0.5%) 減少しており、これは主に、長期前受金 4 億 6,774 万円の減少によるものである。

(4) 資本

資本総額は 502 億 4,498 万円で、前年度末から 93 億 2,404 万円 (22.8%) 増加している。

資本金は、前年度末から 7 億 9,064 万円 (0.6%) 増加しており、これは、一般会計からの出資金を受け入れたことによるものである。

剰余金は、前年度末から 85 億 3,339 万円 (8.7%) 増加している。

資本剰余金は、前年度と同額で、欠損金は、前年度末から 85 億 3,339 万円 (7.8%) 減少している。これは、当年度純利益が 85 億 3,339 万円生じたことによるものである。

剰余金の内訳は、次表のとおりである。

剰 余 金

(単位：千円、%)

| | 4年度末 残 高 | 5年 度 変 動 額 | | | 5年度末 残 高 | 対前年度 増 減 | 比率 |
|---------|---------------|------------|-----|-----------|---------------|-------------|-----|
| | | 増加額 | 減少額 | 純利益 | | | |
| 資本剰余金 | 10,801,919 | — | — | — | 10,801,919 | — | — |
| 受贈財産評価額 | 79,057 | — | — | — | 79,057 | — | — |
| 国庫補助金 | 3,583,196 | — | — | — | 3,583,196 | — | — |
| 一般会計補助金 | 7,139,666 | — | — | — | 7,139,666 | — | — |
| 欠損金 | △ 108,890,983 | — | — | 8,533,399 | △ 100,357,584 | 8,533,399 | 7.8 |
| 未処理欠損金 | △ 108,890,983 | — | — | 8,533,399 | △ 100,357,584 | 8,533,399 | 7.8 |
| 剰余金合計 | △ 98,089,064 | — | — | 8,533,399 | △ 89,555,665 | 8,533,399 | 8.7 |

(資料 第5-4表 126~127ページ参照)

ウ 企業債

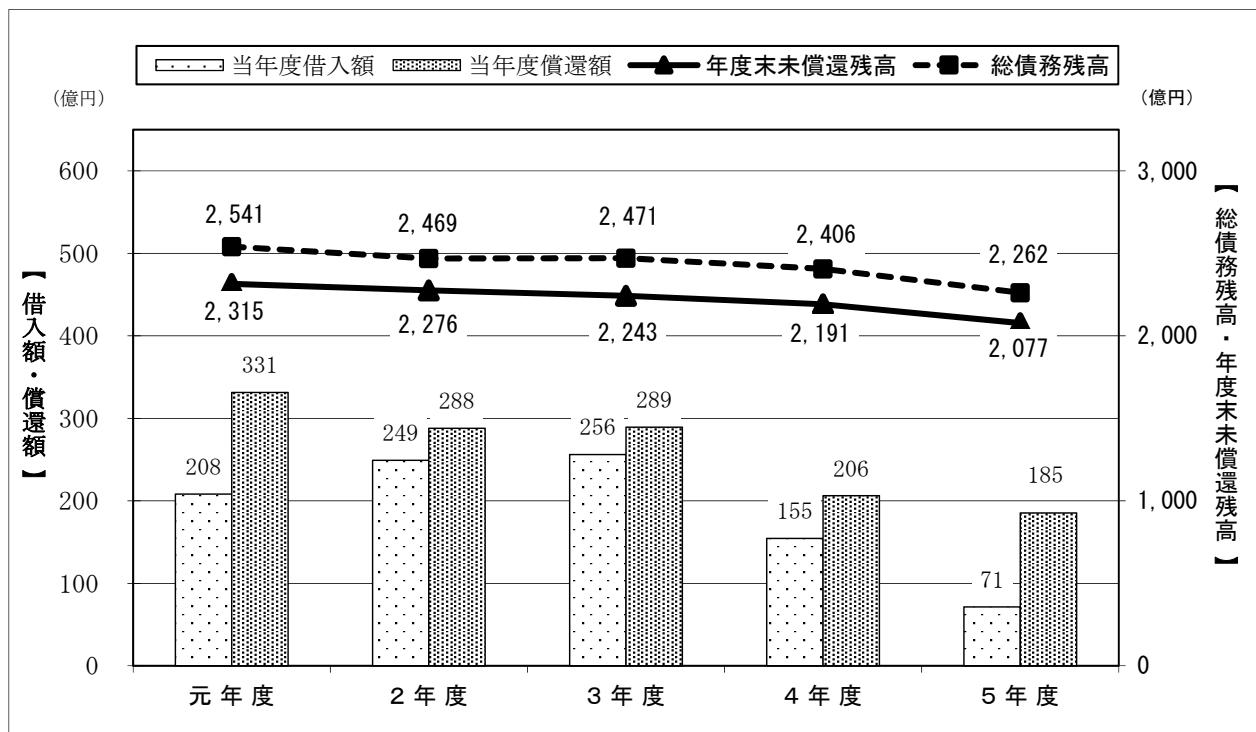
当年度の借入額は71億4,100万円で、前年度から83億1,100万円(53.8%)減少しており、これは主に、高速鉄道事業特例債3億5,100万円の増加がある一方で、高速鉄道事業債63億2,400万円及び資本費平準化債23億3,800万円の減少によるものである。

当年度の償還額は185億3,638万円で、前年度から20億8,274万円(10.1%)減少しており、これは主に、高速鉄道事業債7億3,291万円及び特別減収対策企業債4億1,412万円の増加がある一方で、資本費平準化債32億3,200万円の減少によるものである。

また、年度末未償還残高は、借入額が償還額を下回ったことにより、前年度末から113億9,538万円(5.2%)減少して、2,077億4,557万円となっている。なお、固定負債に流動負債を加えた総債務残高は、143億8,647万円(6.0%)減少して、2,261億7,854万円となっている。

過去5か年の企業債の借入額、償還額、年度末未償還残高及び総債務残高の推移については、次のグラフのとおりである。

企業債借入額、償還額、年度末未償還残高及び総債務残高の推移



(参考) 令和5年度末の企業債残高は、高速鉄道事業特例債 24 億 8,910 万円、資本費負担緩和債 204 億 9,267 万円、資本費平準化債 500 億 3,895 万円、高速鉄道事業債 1,207 億 6,696 万円及び特別減収対策企業債 139 億 5,788 万円である。(令和5年度発行額(借換債を含む)：高速鉄道事業特例債 5 億 7,700 万円、資本費平準化債 29 億 200 万円、高速鉄道事業債 36 億 6,200 万円)

エ 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、188 億 6,898 万円で、前年度末から 56 億 7,865 万円増加し、投資活動によるキャッシュ・フローは、△32 億 879 万円で、前年度末から 86 億 9,601 万円増加し、財務活動によるキャッシュ・フローは、△102 億 5,537 万円で、前年度末から 93 億 5,663 万円減少している。

以上の3区分から当年度の資金は 54 億 481 万円増加し、資金期末残高は 165 億 3,471 万円となっている。

キャッシュ・フロー計算書の状況は次表のとおりである。

比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| 区分 | 5年度 | 4年度 | 増減額 |
|-----------------------|--------------|--------------|-------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 当年度純利益(△は純損失) | 8,533,399 | 3,708,568 | 4,824,831 |
| 減価償却費 | 13,504,869 | 11,470,545 | 2,034,325 |
| 固定資産除却費 | 203,209 | 513,551 | △ 310,342 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △ 57,785 | △ 272,150 | 214,365 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 10,858 | △ 23,170 | 34,028 |
| 長期前受金戻入額 | △ 3,759,521 | △ 3,163,711 | △ 595,810 |
| 受取利息 | △ 796 | △ 129 | △ 667 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 2,032,291 | 2,149,402 | △ 117,111 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △ 277,591 | △ 149,855 | △ 127,735 |
| その他特別損失 | 5,118 | — | 5,118 |
| 未収金の増減額(△は増加) | △ 318,378 | △ 55,983 | △ 262,396 |
| 貯蔵品の増減額(△は増加) | △ 42,639 | 175,640 | △ 218,279 |
| 前払費用の増減額(△は増加) | 769 | △ 363 | 1,132 |
| その他流動資産の増減額(△は増加) | △ 50 | — | △ 50 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 695,166 | 589,139 | 106,027 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 299,376 | 197,426 | 101,950 |
| 預り金の増減額(△は減少) | 72,186 | 202,631 | △ 130,446 |
| 小計 | 20,900,481 | 15,339,606 | 5,560,875 |
| 利息の受取額 | 796 | 129 | 667 |
| 利息及び企業債取扱諸費の支払額 | △ 2,032,291 | △ 2,149,402 | 117,111 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー (A) | 18,868,986 | 13,190,333 | 5,678,653 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 固定資産の取得による支出 | △ 8,199,403 | △ 22,014,598 | 13,815,195 |
| 固定資産の売却による収入 | 948,886 | 597,641 | 351,245 |
| 国庫補助金等による収入 | 4,041,721 | 9,484,352 | △ 5,442,632 |
| 国庫補助金等の返還による支出 | — | △ 272,211 | 272,211 |
| 寄附金の受入による収入 | — | 300,000 | △ 300,000 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー (B) | △ 3,208,796 | △ 11,904,816 | 8,696,019 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 建設改良等企業債による収入 | 7,141,000 | 15,452,000 | △ 8,311,000 |
| 建設改良等企業債の償還による支出 | △ 18,137,957 | △ 20,619,138 | 2,481,181 |
| 一般会計からの出資金による収入 | 790,647 | 4,301,000 | △ 3,510,353 |
| リース債務の支払による支出 | △ 49,061 | △ 32,596 | △ 16,465 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー (C) | △ 10,255,371 | △ 898,734 | △ 9,356,637 |
| 資金增加額 (A)+(B)+(C)=(D) | 5,404,819 | 386,784 | 5,018,035 |
| 資金期首残高 (E) | 11,129,893 | 10,743,109 | 386,784 |
| 資金期末残高 (D)+(E) | 16,534,712 | 11,129,893 | 5,404,819 |

(5) 一般会計からの繰入金

当年度の一般会計からの繰入金は、収益的収入に11億9,913万円、資本的収入に41億9,736万円、合計53億9,649万円となっており、前年度から73億3,755万円(57.6%)減少している。

繰入金の主なものは、収益的収入では特例債元金補助金5億5,520万円及び特別債補助金4億5,467万円であり、資本的収入では特別債補助金33億4,669万円及び一般会計出資金7億9,064万円となっている。

一般会計からの繰入金の状況は、次表のとおりである。

一般会計からの繰入金

(単位：千円、%)

| 区分 | | 5年度 | | 4年度 | | 対前年度 増減 | 比率 |
|-----------|----------------------------|-----------|-------|------------|-------|-------------|--------|
| | | | 構成比率 | | 構成比率 | | |
| 収益的 収入 | 営業外収益 | 1,199,130 | 22.2 | 1,309,201 | 10.3 | △ 110,071 | 8.4 |
| | 特例債元金補助金 | 555,200 | 10.3 | 565,100 | 4.4 | △ 9,900 | △ 1.8 |
| | 特例債利子補助金 | — | — | 85 | 0.0 | △ 85 | 皆減 |
| | 特別債補助金 | 454,677 | 8.4 | 519,408 | 4.1 | △ 64,731 | △ 12.5 |
| | 基礎年金拠出金補助金 | 136,455 | 2.5 | 165,805 | 1.3 | △ 29,350 | △ 17.7 |
| | 特別減収対策債利子補助金 | 14,103 | 0.3 | 14,856 | 0.1 | △ 753 | △ 5.1 |
| | 祇園・博多間連絡通路整備補助金 | — | — | 617 | 0.0 | △ 617 | 皆減 |
| | 博多駅中央改札口設置補助金 | 1,094 | 0.0 | 1,686 | 0.0 | △ 591 | △ 35.1 |
| | 企業債(脱炭素化事業)補助金 | 902 | 0.0 | — | — | 902 | 皆増 |
| | 補正予算債補助金 | 5,696 | 0.1 | 6,478 | 0.1 | △ 782 | △ 12.1 |
| 資本的 収入 | 児童手当に係る補助金 | 31,002 | 0.6 | 35,166 | 0.7 | △ 4,164 | △ 11.8 |
| | 計 | 1,199,130 | 22.2 | 1,309,201 | 10.3 | △ 110,071 | △ 8.4 |
| | 出資金 | 790,647 | 14.7 | 4,301,000 | 33.8 | △ 3,510,353 | △ 81.6 |
| | 補助金 | 3,406,719 | 63.1 | 7,123,852 | 55.9 | △ 3,717,133 | △ 52.2 |
| | 地下鉄建設費補助金 | — | — | 3,729,379 | 29.3 | △ 3,729,379 | 皆減 |
| | 特別債補助金 | 3,346,693 | 62.0 | 3,281,962 | 25.8 | 64,731 | 2.0 |
| | 補正予算債補助金 | 39,976 | 0.7 | 39,194 | 0.3 | 782 | 2.0 |
| | 祇園・博多間連絡通路整備補助金 | — | — | 17,448 | 0.1 | △ 17,448 | 皆減 |
| | 博多駅中央改札口設置補助金 | 20,050 | 0.4 | 19,974 | 0.2 | 76 | 0.4 |
| | (宿泊税)観光客等の移動円滑化施策の推進に係る補助金 | — | — | 35,896 | 0.3 | △ 35,896 | 皆減 |
| 計 | | 4,197,366 | 77.8 | 11,424,852 | 89.7 | △ 7,227,486 | △ 63.3 |
| 合計 | | 5,396,496 | 100.0 | 12,734,054 | 100.0 | △ 7,337,558 | △ 57.6 |

(6) 意見

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことや、七隈線の延伸開業等により、前年度から輸送人員が全線において増加し、経常損益は前年度に引き続き利益を生じている。七隈線の延伸開業により、七隈線の収支は改善しており、企業債利息など資本費負担の減少等による収支の改善が見込まれるもの、多額の累積欠損金と企業債残高を抱え、老朽化施設の更新もあり、依然として厳しい経営状況にある。

今後の事業運営に当たっては、現在進めている経営戦略の改定を行い、これに基づき、安全・安心を最優先に、まちづくりへの貢献や快適で質の高いサービスの提供に努めるとともに、社会環境の変化にも対応できるよう、より一層の経営基盤強化に取り組まれたい。

審查資料

は　し　が　き

この資料は、令和5年度福岡市公営企業（モーターボート競走事業、下水道事業、水道事業、工業用水道事業、高速鉄道事業）会計の審査にあたり、業務実績、財務諸表等の決算内容を分析し、併せて年度比較を行い、各事業の経営状況を計数的に明らかにするため作成したものである。

目 次

ページ

| | |
|----------------------|-----|
| 1 モーターポート競走事業 | 81 |
| 第1-1表 業務実績表 | 81 |
| 第1-2表 予算決算対照比率表 | 82 |
| 第1-3表 比較損益計算書 | 84 |
| 第1-4表 比較貸借対照表 | 86 |
| 第1-5表 経営成績の推移 | 88 |
| 第1-6表 経営分析比率比較表 | 90 |
| 2 下水道事業 | 91 |
| 第2-1表 業務実績表 | 91 |
| 第2-2表 予算決算対照比率表 | 92 |
| 第2-3表 比較損益計算書 | 94 |
| 第2-4表 比較貸借対照表 | 96 |
| 第2-5表 経営成績の推移 | 98 |
| 第2-6表 経営分析比率比較表 | 100 |
| 3 水道事業 | 101 |
| 第3-1表 業務実績表 | 101 |
| 第3-2表 予算決算対照比率表 | 102 |
| 第3-3表 比較損益計算書 | 104 |
| 第3-4表 比較貸借対照表 | 106 |
| 第3-5表 経営成績の推移 | 108 |
| 第3-6表 経営分析比率比較表 | 110 |
| 4 工業用水道事業 | 111 |
| 第4-1表 業務実績表 | 111 |
| 第4-2表 予算決算対照比率表 | 112 |
| 第4-3表 比較損益計算書 | 114 |
| 第4-4表 比較貸借対照表 | 116 |
| 第4-5表 経営成績の推移 | 118 |
| 第4-6表 経営分析比率比較表 | 120 |
| 5 高速鉄道事業 | 121 |
| 第5-1表 業務実績表 | 121 |
| 第5-2表 予算決算対照比率表 | 122 |
| 第5-3表 比較損益計算書 | 124 |
| 第5-4表 比較貸借対照表 | 126 |
| 第5-5表 経営成績の推移 | 128 |
| 第5-6表 経営分析比率比較表 | 130 |

1 モーターボート競走事業

第1－1表 業務実績表

| 項目 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 3年度 | 2年度 | 元年度 |
|----------|----|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 開催日数 | 日 | 168 | 168 | 168 | 168 | 166 |
| 勝舟投票券売上高 | | | | | | |
| 本場内 | 円 | 7,007,130,700 | 6,533,795,000 | 7,382,088,400 | 5,976,215,500 | 7,203,721,600 |
| 電話投票 | 円 | 51,286,652,600 | 46,182,642,800 | 57,083,129,400 | 41,141,716,000 | 25,662,240,700 |
| 場間場外 | 円 | 12,274,966,600 | 12,040,690,200 | 16,164,304,000 | 11,217,960,400 | 14,184,953,100 |
| 合計 | 円 | 70,568,749,900 | 64,757,128,000 | 80,629,521,800 | 58,335,891,900 | 47,050,915,400 |
| 1日平均売上高 | 円 | 420,052,083 | 385,459,095 | 479,937,630 | 347,237,452 | 283,439,249 |
| 利用者数 | 人 | 14,055,881 | 14,274,829 | 14,767,660 | 11,399,031 | 11,114,380 |
| (入場者数) | 人 | (340,236) | (331,285) | (334,535) | (281,061) | (413,409) |
| 1日平均利用者数 | 人 | 83,666 | 84,969 | 87,903 | 67,851 | 66,954 |
| 1人当たり購買額 | 円 | 5,021 | 4,536 | 5,460 | 5,118 | 4,233 |
| 職員数 | 人 | 90 | 94 | 96 | 98 | 39 |

(注) 1 (入場者数) は、ボートレース福岡（本場）の入場者数で、利用者数の内数。

2 令和2年度以降の職員数には、会計年度任用職員を含む。

第1-2表 予算決算対照比率表

(1) 収益的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|-----------------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年 度 | 4 年 度 | | 5 年 度 | 4 年 度 | 5 年 度 | 4 年 度 |
| 1 モーターボート競走事業収益 | 84,116,160,000 | 100.0 | 100.0 | 74,726,563,041 | 100.0 | 100.0 | 88.8 | 88.0 |
| (1) 営業収益 | 84,080,918,000 | 100.0 | 99.9 | 74,683,676,881 | 99.9 | 99.9 | 88.8 | 88.0 |
| (2) 営業外収益 | 35,242,000 | 0.0 | 0.1 | 42,886,160 | 0.1 | 0.1 | 121.7 | 83.9 |

(2) 資本的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年 度 | 4 年 度 | | 5 年 度 | 4 年 度 | 5 年 度 | 4 年 度 |
| 1 資本的収入 | - | - | - | - | - | - | - | - |

(注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。

2 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 4,478,189,390円は、当年度利益剰余金処分額 4,000,000,000円及び損益勘定留保資金等 478,189,390円で補てんされている。

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|-----------------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5年 度 | 4年 度 | | 5年 度 | 4年 度 | 5年 度 | 4年 度 |
| 1 モーターポート競走事業費用 | 79,911,041,000 | 100.0 | 100.0 | 69,704,569,286 | 100.0 | 100.0 | 87.2 | 87.1 |
| (1) 営業費用 | 79,897,571,000 | 100.0 | 100.0 | 69,693,927,486 | 100.0 | 100.0 | 87.2 | 87.1 |
| (2) 営業外費用 | 12,470,000 | 0.0 | 0.0 | 10,641,800 | 0.0 | 0.0 | 85.3 | 100.0 |
| (3) 予備費 | 1,000,000 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — |

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|--------------|---------------|-------|-------|---------------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5年 度 | 4年 度 | | 5年 度 | 4年 度 | 5年 度 | 4年 度 |
| 1 資本的支出 | 5,008,003,000 | 100.0 | 100.0 | 4,478,189,390 | 100.0 | 100.0 | 89.4 | 98.3 |
| (1) 建設改良費 | 1,007,003,000 | 20.1 | 6.2 | 478,189,390 | 10.7 | 4.6 | 47.5 | 72.6 |
| (2) 利益剰余金繰出金 | 4,000,000,000 | 79.9 | 93.8 | 4,000,000,000 | 89.3 | 95.4 | 100.0 | 100.0 |
| (3) 予備費 | 1,000,000 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — |

第1-3表 比較損益計算書

| 科 目 | 借 | | | 方 | | |
|-----------------|----------------|----------|---------------|--------|----------------|-------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 5年 度 | | 4年 度 | |
| | | | 金 額 | 比 率 | 対前年度增減 | |
| 1 営業費用 | 68,858,024,419 | 98.8 | 5,026,122,360 | 7.9 | 63,831,902,059 | 98.8 |
| (1) 開催費 | 66,532,510,134 | 95.4 | 5,033,294,324 | 8.2 | 61,499,215,810 | 95.2 |
| (2) 場間場外発売事務受託費 | 823,198,924 | 1.2 | △ 23,031,590 | △ 2.7 | 846,230,514 | 1.3 |
| (3) 総係費 | 794,594,248 | 1.1 | 16,056,571 | 2.1 | 778,537,677 | 1.2 |
| (4) 減価償却費 | 697,557,971 | 1.0 | 2,314,282 | 0.3 | 695,243,689 | 1.1 |
| (5) 資産減耗費 | 10,163,142 | 0.0 | △ 2,511,227 | △ 19.8 | 12,674,369 | 0.0 |
| 2 営業外費用 | 864,892,364 | 1.2 | 89,193,011 | 11.5 | 775,699,353 | 1.2 |
| (1) 雜支出 | 864,892,364 | 1.2 | 89,193,011 | 11.5 | 775,699,353 | 1.2 |
| 小計(経常費用) | 69,722,916,783 | 100.0 | 5,115,315,371 | 7.9 | 64,607,601,412 | 100.0 |
| 計(総費用) | 69,722,916,783 | 100.0 | 5,115,315,371 | 7.9 | 64,607,601,412 | 100.0 |
| 当年度純利益 | 4,987,109,265 | .. | 277,273,083 | 5.9 | 4,709,836,182 | .. |
| 合計 | 74,710,026,048 | .. | 5,392,588,454 | 7.8 | 69,317,437,594 | .. |

(単位：円、%)

| 科 目 | 方 | | | | | |
|------------------|----------------|----------|---------------|--------|----------------|-------|
| | 金額 | 構成 比率 | 5年 度 | | 4年 度 | |
| | | | 金額 | 比 率 | 対前年度 増減 | |
| 1 営業収益 | 74,669,133,003 | 99.9 | 5,388,000,342 | 7.8 | 69,281,132,661 | 99.9 |
| (1) 開催収益 | 71,138,308,600 | 95.2 | 5,294,449,900 | 8.0 | 65,843,858,700 | 95.0 |
| (2) 開催事務受託収益 | 809,153,010 | 1.1 | △ 19,626,329 | △ 2.4 | 828,779,339 | 1.2 |
| (3) 場間場外発売事務受託収益 | 2,490,113,530 | 3.3 | 95,770,672 | 4.0 | 2,394,342,858 | 3.5 |
| (4) その他営業収益 | 231,557,863 | 0.3 | 17,406,099 | 8.1 | 214,151,764 | 0.3 |
| 2 営業外収益 | 40,893,045 | 0.1 | 4,588,112 | 12.6 | 36,304,933 | 0.1 |
| (1) 使用料 | 21,941,281 | 0.0 | 4,465,642 | 25.6 | 17,475,639 | 0.0 |
| (2) 受取利息及び配当金 | 1,451,369 | 0.0 | △ 31,041 | △ 2.1 | 1,482,410 | 0.0 |
| (3) 長期前受金戻入 | 15,598,924 | 0.0 | — | — | 15,598,924 | 0.0 |
| (4) 引当金戻入 | 217,922 | 0.0 | 217,922 | 皆増 | — | 0.0 |
| (5) 雜収益 | 1,683,549 | 0.0 | △ 64,411 | △ 3.7 | 1,747,960 | 0.0 |
| 小計(経常収益) | 74,710,026,048 | 100.0 | 5,392,588,454 | 7.8 | 69,317,437,594 | 100.0 |
| 計(総収益) | 74,710,026,048 | 100.0 | 5,392,588,454 | 7.8 | 69,317,437,594 | 100.0 |
| 合 計 | 74,710,026,048 | .. | 5,392,588,454 | 7.8 | 69,317,437,594 | .. |

第1-4表 比較貸借対照表

| 科 目 | 借 | | | | 方 | | |
|-------------|-----------------|-------|---------------|---------|-----------------|-------|------|
| | 金額 | 構成比率 | 5年 度 末 | | 4年 度 末 | | 構成比率 |
| | | | 金額 | 対前年度末増減 | 金額 | 比率 | |
| 1 固定資産 | 23,018,283,034 | 50.0 | △ 264,416,213 | △ 1.1 | 23,282,699,247 | 51.4 | |
| (1) 有形固定資産 | 23,018,186,194 | 50.0 | △ 264,383,933 | △ 1.1 | 23,282,570,127 | 51.4 | |
| ア 土地 | 12,636,725,754 | 27.5 | — | — | 12,636,725,754 | 27.9 | |
| イ 建物 | 12,924,117,183 | 18.7 | 219,408,403 | 1.7 | 12,704,708,780 | 19.5 | |
| 減価償却累計額 | △ 4,326,154,364 | | △ 462,950,771 | △ 12.0 | △ 3,863,203,593 | | |
| ウ 構築物 | 1,076,063,905 | 1.3 | 48,426,000 | 4.7 | 1,027,637,905 | 1.3 | |
| 減価償却累計額 | △ 477,678,523 | | △ 45,405,413 | △ 10.5 | △ 432,273,110 | | |
| エ 機械及び装置 | 1,399,716,468 | 1.2 | — | — | 1,399,716,468 | 1.4 | |
| 減価償却累計額 | △ 864,403,975 | | △ 79,848,712 | △ 10.2 | △ 784,555,263 | | |
| オ 車両運搬具 | 827,500 | 0.0 | — | — | 827,500 | 0.0 | |
| 減価償却累計額 | △ 708,700 | | — | — | △ 708,700 | | |
| カ 船舶 | 34,783,873 | 0.0 | — | — | 34,783,873 | 0.0 | |
| 減価償却累計額 | △ 31,973,080 | | △ 973,670 | △ 3.1 | △ 30,999,410 | | |
| キ 工具、器具及び備品 | 911,095,130 | 1.2 | 1,191,200 | 0.1 | 909,903,930 | 1.3 | |
| 減価償却累計額 | △ 380,012,391 | | △ 47,566,885 | △ 14.3 | △ 332,445,506 | | |
| ク 建設仮勘定 | 115,787,414 | 0.3 | 103,335,915 | 829.9 | 12,451,499 | 0.0 | |
| (2) 無形固定資産 | 96,840 | 0.0 | △ 32,280 | △ 25.0 | 129,120 | 0.0 | |
| ア 商標権 | 96,840 | 0.0 | △ 32,280 | △ 25.0 | 129,120 | 0.0 | |
| 2 流動資産 | 22,999,702,399 | 50.0 | 948,851,232 | 4.3 | 22,050,851,167 | 48.6 | |
| (1) 現金預金 | 18,520,420,702 | 40.2 | 986,430,125 | 5.6 | 17,533,990,577 | 38.7 | |
| (2) 未収金 | 479,281,697 | 1.0 | △ 37,578,893 | △ 7.3 | 516,860,590 | 1.1 | |
| (3) 繰出金 | 4,000,000,000 | 8.7 | — | — | 4,000,000,000 | 8.8 | |
| 合 計 | 46,017,985,433 | 100.0 | 684,435,019 | 1.5 | 45,333,550,414 | 100.0 | |

(単位：円、%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | |
|---------------------|------------------------------|----------|-------------------|-------------|----------------------------|----------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 5 年 度 末 | | 4 年 度 末 | |
| | | | 対前年度末増減 | | 金 額 | 構成 比率 |
| 1 固定負債 | 348,889,501 | 0.8 | △ 1,253,674 | △ 0.4 | 350,143,175 | 0.8 |
| (1) 引当金 | 348,889,501 | 0.8 | △ 1,253,674 | △ 0.4 | 350,143,175 | 0.8 |
| ア 退職給付引当金 | 348,889,501 | 0.8 | △ 1,253,674 | △ 0.4 | 350,143,175 | 0.8 |
| 2 流動負債 | 1,795,803,294 | 3.9 | △ 285,821,648 | △ 13.7 | 2,081,624,942 | 4.6 |
| (1) 未払金 | 1,709,419,192 | 3.7 | △ 286,665,100 | △ 14.4 | 1,996,084,292 | 4.4 |
| (2) 前受金 | 15,848,460 | 0.0 | 178,140 | 1.1 | 15,670,320 | 0.0 |
| (3) 引当金 | 35,623,000 | 0.1 | 1,174,000 | 3.4 | 34,449,000 | 0.1 |
| ア 賞与引当金 | 35,623,000 | 0.1 | 1,174,000 | 3.4 | 34,449,000 | 0.1 |
| (4) 預り金 | 34,912,642 | 0.1 | △ 508,688 | △ 1.4 | 35,421,330 | 0.1 |
| 3 繰延収益 | 338,997,044 | 0.7 | △ 15,598,924 | △ 4.4 | 354,595,968 | 0.8 |
| (1) 長期前受金 | 338,997,044 | 0.7 | △ 15,598,924 | △ 4.4 | 354,595,968 | 0.8 |
| ア 受贈財産評価額 収益化累計額 | 458,288,436 △ 119,291,392 | 0.7 | — △ 15,598,924 | — △ 15.0 | 458,288,436 103,692,468 | 0.8 |
| 4 資本金 | 27,247,785,388 | 59.2 | — | — | 27,247,785,388 | 60.1 |
| (1) 資本金 | 27,247,785,388 | 59.2 | — | — | 27,247,785,388 | 60.1 |
| 5 剰余金 | 16,286,510,206 | 35.4 | 987,109,265 | 6.5 | 15,299,400,941 | 33.7 |
| (1) 利益剰余金 | 16,286,510,206 | 35.4 | 987,109,265 | 6.5 | 15,299,400,941 | 33.7 |
| ア 当年度未処分利益剰余金 | 16,286,510,206 | 35.4 | 987,109,265 | 6.5 | 15,299,400,941 | 33.7 |
| 合　　計 | 46,017,985,433 | 100.0 | 684,435,019 | 1.5 | 45,333,550,414 | 100.0 |

第1-5表 経営成績の推移

| 区分 | | | 5年度 | | | 4年度 | | | |
|-------------|-----------------------|--------------|------------|-------|----------|------------|-------|----------|--|
| | | | 金額 | 構成比率 | 対前年度増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度増減比率 | |
| 収益 | 営業収益 | 開催収益 | 71,138,309 | 95.2 | 8.0 | 65,843,859 | 95.0 | △ 19.8 | |
| | | 場間場外発売事務受託収益 | 2,490,114 | 3.3 | 4.0 | 2,394,343 | 3.5 | △ 6.4 | |
| | | その他の収益 | 1,040,711 | 1.4 | △ 0.2 | 1,042,931 | 1.5 | 1.2 | |
| | | 小計(A) | 74,669,133 | 99.9 | 7.8 | 69,281,133 | 99.9 | △ 19.2 | |
| | その他 | 使用料 | 21,941 | 0.0 | 25.6 | 17,476 | 0.0 | 15.9 | |
| | | その他 | 18,952 | 0.0 | 0.7 | 18,829 | 0.0 | △ 40.6 | |
| | | 小計 | 40,893 | 0.1 | 12.6 | 36,305 | 0.1 | △ 22.4 | |
| 合計(B) | | | 74,710,026 | 100.0 | 7.8 | 69,317,438 | 100.0 | △ 19.2 | |
| 費用 | 営業費用 | 人件費 | 546,712 | 0.8 | 1.3 | 539,592 | 0.8 | △ 5.5 | |
| | | 開催費 | 66,443,371 | 95.3 | 8.2 | 61,395,432 | 95.0 | △ 18.5 | |
| | | 減価償却費 | 697,558 | 1.0 | 0.3 | 695,244 | 1.1 | △ 3.9 | |
| | | 場間場外発売事務受託費 | 823,199 | 1.2 | △ 2.7 | 846,231 | 1.3 | 1.9 | |
| | | その他の費用 | 347,184 | 0.5 | △ 2.3 | 355,404 | 0.6 | 60.9 | |
| | | 小計(C) | 68,858,024 | 98.8 | 7.9 | 63,831,902 | 98.8 | △ 17.8 | |
| | その他 | 支払利息 | — | — | — | — | — | △ 100.0 | |
| | | その他 | 864,892 | 1.2 | 11.5 | 775,699 | 1.2 | △ 32.8 | |
| | | 小計 | 864,892 | 1.2 | 11.5 | 775,699 | 1.2 | △ 32.8 | |
| 合計(D) | | | 69,722,917 | 100.0 | 7.9 | 64,607,601 | 100.0 | △ 18.1 | |
| 当年度純利益(B-D) | | | 4,987,109 | .. | .. | 4,709,836 | .. | .. | |
| 利益剰余金 | | | 16,286,510 | .. | .. | 15,299,401 | .. | .. | |
| 収益率 | 営業収支比率 (A)/(C)×100 | 108.4 | .. | .. | .. | 108.5 | .. | .. | |
| | 総収支比率 (B)/(D)×100 | 107.2 | .. | .. | .. | 107.3 | .. | .. | |

- (注) 1 営業収益のその他の収益……開催事務受託収益、その他営業収益
 2 その他収益のその他…………受取利息、長期前受金戻入、引当金戻入、雑収入、特別利益
 3 営業費用のその他の費用……総係費－人件費、資産減耗費
 4 その他費用のその他…………雑支出、特別損失

(単位：千円、%)

| 3年 度 | | | 2年 度 | | | 元年 度 | | |
|------------|-------|--------------|------------|-------|--------------|------------|-------|--------------|
| 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 |
| 82,116,528 | 95.8 | 38.5 | 59,286,300 | 94.8 | 24.7 | 47,526,228 | 92.2 | 17.2 |
| 2,557,808 | 3.0 | 12.0 | 2,284,469 | 3.7 | △ 28.1 | 3,177,231 | 6.2 | △ 10.8 |
| 1,030,455 | 1.2 | 13.7 | 906,450 | 1.4 | 14.8 | 789,578 | 1.5 | △ 9.4 |
| 85,704,790 | 99.9 | 37.2 | 62,477,219 | 99.9 | 21.3 | 51,493,037 | 99.9 | 14.5 |
| 15,075 | 0.0 | 2.8 | 14,667 | 0.0 | △ 25.6 | 19,709 | 0.0 | △ 20.2 |
| 31,718 | 0.0 | 31.8 | 24,071 | 0.0 | △ 42.2 | 41,651 | 0.1 | 70.3 |
| 46,793 | 0.1 | 20.8 | 38,738 | 0.1 | △ 36.9 | 61,360 | 0.1 | 24.9 |
| 85,751,583 | 100.0 | 37.2 | 62,515,957 | 100.0 | 21.3 | 51,554,397 | 100.0 | 14.5 |
| 571,045 | 0.7 | △ 1.7 | 580,923 | 1.0 | 50.1 | 387,029 | 0.8 | 3.7 |
| 75,344,453 | 95.6 | 37.5 | 54,808,225 | 93.8 | 20.9 | 45,341,283 | 93.8 | 15.0 |
| 723,460 | 0.9 | 9.7 | 659,778 | 1.1 | △ 10.2 | 735,007 | 1.5 | △ 22.6 |
| 830,073 | 1.1 | 3.5 | 801,622 | 1.4 | △ 0.5 | 805,548 | 1.7 | △ 9.4 |
| 220,821 | 0.3 | △ 69.1 | 715,133 | 1.2 | 74.8 | 409,122 | 0.8 | 10.5 |
| 77,689,853 | 98.5 | 35.0 | 57,565,682 | 98.5 | 20.7 | 47,677,988 | 98.7 | 13.4 |
| 336 | 0.0 | △ 76.7 | 1,441 | 0.0 | △ 55.7 | 3,255 | 0.0 | △ 33.9 |
| 1,154,367 | 1.5 | 35.4 | 852,424 | 1.5 | 33.9 | 636,729 | 1.3 | 41.1 |
| 1,154,703 | 1.5 | 35.2 | 853,865 | 1.5 | 33.4 | 639,985 | 1.3 | 40.3 |
| 78,844,556 | 100.0 | 35.0 | 58,419,546 | 100.0 | 20.9 | 48,317,973 | 100.0 | 13.7 |
| 6,907,027 | .. | .. | 4,096,410 | .. | .. | 3,236,424 | .. | .. |
| 14,089,565 | .. | .. | 12,301,375 | .. | .. | 10,204,965 | .. | .. |
| 110.3 | .. | .. | 108.5 | .. | .. | 108.0 | .. | .. |
| 108.8 | .. | .. | 107.0 | .. | .. | 106.7 | .. | .. |

第1－6表 経営分析比率比較表

| 項 目 | 比 率 | | | 算 式 | 備 考 |
|------------------|-------------|----------|----------|----------|--|
| | 5年度 | 4年度 | 3年度 | | |
| 収 益 率 | 総資本利益率 | 10.92 | 10.58 | 17.48 | $\frac{\text{当年度経常利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$ 平均=(期首+期末)/2 総資本=資本+負債 |
| | 総収支比率 | 107.15 | 107.29 | 108.76 | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ |
| | 経常収支比率 | 107.15 | 107.29 | 109.24 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| | 営業収支比率 | 108.44 | 108.54 | 110.32 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ |
| 財 務 比 率 | 自己資本構成比率 | 95.34 | 94.64 | 95.43 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ 自己資本=資本金 +剰余金+繰延収益 |
| | 固定資産対長期資本比率 | 52.05 | 53.83 | 56.61 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}} \times 100$ 長期資本=資本金 +剰余金+固定負債 +繰延収益 |
| | 流動比率 | 1,280.75 | 1,059.31 | 1,217.84 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 当座比率 | 1,058.01 | 867.15 | 1,003.50 | $\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金比率 | 1,031.32 | 842.32 | 997.92 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| 回 転 率 | 自己資本回転率 | 1.72 | 1.64 | 2.18 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均自己資本}}$ |
| | 固定資産回転率 | 3.23 | 2.94 | 3.55 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均(固定資産-建設仮勘定)}}$ |
| | 流動資産回転率 | 3.31 | 3.30 | 4.94 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均流動資産}}$ |
| | 未収金回転率 | 176.66 | 278.45 | 389.59 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均営業未収金}}$ |

2 下水道事業

第2－1表 業務実績表

| 項目 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 3年度 | 2年度 | 元年度 |
|------------|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 行政区域内人口 | 人 | 1,645,863 | 1,633,502 | 1,619,893 | 1,615,382 | 1,605,737 |
| 処理区域内人口 | 人 | 1,641,460 | 1,628,980 | 1,615,280 | 1,610,700 | 1,600,840 |
| 人口普及率 | % | 99.7 | 99.7 | 99.7 | 99.7 | 99.7 |
| 計画決定面積 | ha | 17,413 | 17,401 | 17,401 | 17,395 | 17,391 |
| 処理区域内面積 | ha | 17,200 | 17,199 | 17,195 | 17,164 | 17,064 |
| 面積整備率 | % | 98.8 | 98.8 | 98.8 | 98.7 | 98.1 |
| 水洗化可能世帯数 | 世帯 | 875,476 | 860,474 | 843,275 | 834,832 | 822,654 |
| 水洗化世帯数 | 世帯 | 873,568 | 858,476 | 841,079 | 832,492 | 820,063 |
| 水洗化率 | % | 99.8 | 99.8 | 99.7 | 99.7 | 99.7 |
| 管渠総延長 | m | 7,282,201 | 7,257,822 | 7,241,366 | 7,223,299 | 7,203,984 |
| 年間処理水量 | m ³ | 187,505,435 | 172,201,120 | 180,113,942 | 182,294,771 | 182,412,135 |
| 1日平均処理水量 | m ³ /日 | 512,310 | 471,784 | 493,463 | 499,438 | 498,394 |
| 有収水量 | m ³ | 159,188,309 | 156,937,397 | 156,710,686 | 157,005,004 | 157,223,058 |
| 晴天時最大処理水量 | m ³ /日 | 591,373 | 510,992 | 596,272 | 609,012 | 525,663 |
| 晴天時平均処理水量 | m ³ /日 | 431,972 | 408,087 | 410,407 | 408,758 | 413,298 |
| 晴天時1日処理能力 | m ³ /日 | 704,200 | 704,200 | 704,200 | 704,200 | 704,200 |
| 再生水年間送水量 | m ³ | 2,066,935 | 1,915,918 | 1,695,332 | 1,527,544 | 2,136,096 |
| 再生水1日平均送水量 | m ³ /日 | 5,647 | 5,249 | 4,645 | 4,185 | 5,836 |
| 再生水施設能力 | m ³ /日 | 11,600 | 11,600 | 11,600 | 11,600 | 11,600 |
| 再生水供給箇所 | 箇所 | 527 | 511 | 501 | 486 | 470 |
| 職員数 | 人 | 321 | 329 | 333 | 327 | 274 |

- (注) 1 年間処理水量、1日平均処理水量、晴天時最大処理水量、晴天時平均処理水量は、本市単独の処理場に係る分である。
- 2 有収水量は、流域関連公共下水量に係る分を含む。
- 3 晴天時1日処理能力は、現有能力を記載。
- 4 令和2年度以降の職員数には、会計年度任用職員を含む。
- 5 令和元年度～令和2年度の行政区域内人口、処理区域内人口、水洗化可能世帯数、水洗化世帯数の数値は令和2年10月国勢調査による遡及値。

第2－2表 予算決算対照比率表

(1) 収益的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|-----------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 下水道事業収益 | 57,806,923,000 | 100.0 | 100.0 | 57,739,699,937 | 100.0 | 100.0 | 99.9 | 99.4 |
| (1) 営業収益 | 47,537,446,000 | 82.2 | 82.2 | 47,422,886,756 | 82.1 | 81.7 | 99.8 | 98.8 |
| (2) 営業外収益 | 10,242,435,000 | 17.7 | 17.8 | 10,270,624,795 | 17.8 | 18.2 | 100.3 | 101.6 |
| (3) 特別利益 | 27,042,000 | 0.0 | 0.0 | 46,188,386 | 0.1 | 0.2 | 170.8 | 414.4 |

(2) 資本的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|-----------------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 資本的収入 | 48,186,861,000 | 100.0 | 100.0 | 33,801,492,407 | 100.0 | 100.0 | 70.1 | 67.8 |
| (1) 企業債 | 27,752,000,000 | 57.6 | 59.0 | 18,390,000,000 | 54.4 | 53.0 | 66.3 | 60.9 |
| (2) 国庫補助金 | 11,209,166,000 | 23.3 | 23.6 | 6,485,149,000 | 19.2 | 21.9 | 57.9 | 63.1 |
| (3) 負担金 | 914,286,000 | 1.9 | 1.0 | 601,046,357 | 1.8 | 0.7 | 65.7 | 45.3 |
| (4) 他会計負担金 | 4,411,435,000 | 9.2 | 9.8 | 4,411,432,294 | 13.1 | 14.5 | 100.0 | 100.0 |
| (5) 固定資産売却代金 | 51,000 | 0.0 | 0.0 | 12,841,756 | 0.0 | 0.1 | 著増 | 著増 |
| (6) 水洗化貸付事業収入 | 1,713,000 | 0.0 | 0.0 | 1,127,560 | 0.0 | 0.0 | 65.8 | 64.8 |
| (7) 企業債償還金積立金戻入 | 3,889,620,000 | 8.1 | 6.6 | 3,889,620,000 | 11.5 | 9.7 | 100.0 | 100.0 |
| (8) 雑収入 | 8,590,000 | 0.0 | 0.0 | 10,275,440 | 0.0 | 0.0 | 119.6 | 96.7 |

(注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。

2 資本的収入額(翌年度へ繰越される支出の財源に充当する額 176,180,000円を除く。)が、資本的支出額に対し不足する額 25,229,060,580円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,140,369,338円、繰越工事資金 245,377,000円、減債積立金 4,322,050,435円、過年度分損益勘定留保資金 1,134,390,620円及び当年度分損益勘定留保資金 18,386,873,187円で補てんされている。

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|------------------|-----------------------|--------------|--------------|-----------------------|--------------|--------------|---------------|-------------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 下水道事業費用 | 50,711,016,000 | 100.0 | 100.0 | 49,949,165,379 | 100.0 | 100.0 | 98.5 | 98.7 |
| (1) 営業費用 | 46,260,585,000 | 91.2 | 90.9 | 45,546,683,352 | 91.2 | 90.8 | 98.5 | 98.7 |
| (2) 営業外費用 | 4,368,518,000 | 8.6 | 9.0 | 4,367,039,857 | 8.7 | 9.1 | 100.0 | 100.0 |
| (3) 特別損失 | 51,913,000 | 0.1 | 0.1 | 35,442,170 | 0.1 | 0.0 | 68.3 | 53.2 |
| (4) 予備費 | 30,000,000 | 0.1 | 0.1 | 0 | — | — | — | — |

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|----------------|-----------------------|--------------|--------------|-----------------------|--------------|--------------|---------------|-------------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 資本的支出 | 73,657,815,000 | 100.0 | 100.0 | 58,854,372,987 | 100.0 | 100.0 | 79.9 | 80.5 |
| (1) 建設改良費 | 41,013,739,000 | 55.7 | 57.8 | 26,216,864,744 | 44.5 | 47.6 | 63.9 | 66.3 |
| (2) 債還金 | 27,100,979,000 | 36.8 | 34.9 | 27,100,978,053 | 46.0 | 43.3 | 100.0 | 100.0 |
| (3) 水洗化貸付事業費 | 2,066,000 | 0.0 | 0.0 | 1,687,200 | 0.0 | 0.0 | 81.7 | 20.7 |
| (4) 国庫返還金 | 4,091,000 | 0.0 | 0.0 | 2,902,990 | 0.0 | 0.0 | 71.0 | 73.8 |
| (5) 企業債償還金積立金 | 5,531,940,000 | 7.5 | 7.3 | 5,531,940,000 | 9.4 | 9.1 | 100.0 | 100.0 |
| (6) 予備費 | 5,000,000 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — |

第2－3表 比較損益計算書

| 科 目 | 借 | | 方 | | | |
|-----------------------|----------------|----------|---------------|--------|----------------|-------|
| | 金額 | 構成 比率 | 5年 度 | | 4年 度 | |
| | | | 金額 | 比 率 | | |
| 1 営業費用 | 44,170,223,674 | 91.7 | 535,560,635 | 1.2 | 43,634,663,039 | 90.7 |
| (1) 管渠費 | 1,905,936,238 | 4.0 | △ 27,134,466 | △ 1.4 | 1,933,070,704 | 4.0 |
| (2) ポンプ場費 | 2,121,854,105 | 4.4 | 79,396,893 | 3.9 | 2,042,457,212 | 4.2 |
| (3) 処理場費 | 6,167,036,060 | 12.8 | 272,059,763 | 4.6 | 5,894,976,297 | 12.3 |
| (4) 水質指導費 | 11,367,463 | 0.0 | △ 510,122 | △ 4.3 | 11,877,585 | 0.0 |
| (5) 水洗化促進費 | 54,000,030 | 0.1 | 5,446,807 | 11.2 | 48,553,223 | 0.1 |
| (6) 流域下水道費 | 1,723,744,043 | 3.6 | 2,068,891 | 0.1 | 1,721,675,152 | 3.6 |
| (7) 業務費 | 1,476,204,388 | 3.1 | △ 126,436,462 | △ 7.9 | 1,602,640,850 | 3.3 |
| (8) 総係費 | 347,734,289 | 0.7 | 54,139,328 | 18.4 | 293,594,961 | 0.6 |
| (9) 給与費 | 1,391,179,528 | 2.9 | △ 13,313,361 | △ 0.9 | 1,404,492,889 | 2.9 |
| (10) 減価償却費 | 28,330,398,028 | 58.8 | 158,277,385 | 0.6 | 28,172,120,643 | 58.6 |
| (11) 資産減耗費 | 640,769,502 | 1.3 | 131,565,979 | 25.8 | 509,203,523 | 1.1 |
| 2 営業外費用 | 3,980,326,728 | 8.3 | △ 458,215,304 | △ 10.3 | 4,438,542,032 | 9.2 |
| (1) 支払利息及び 企業債取扱諸費 | 3,633,022,564 | 7.5 | △ 313,304,356 | △ 7.9 | 3,946,326,920 | 8.2 |
| (2) 雑支出 | 347,304,164 | 0.7 | △ 144,910,948 | △ 29.4 | 492,215,112 | 1.0 |
| 小計(経常費用) | 48,150,550,402 | 99.9 | 77,345,331 | 0.2 | 48,073,205,071 | 100.0 |
| 3 特別損失 | 32,269,786 | 0.1 | 14,806,401 | 84.8 | 17,463,385 | 0.0 |
| (1) 過年度損益修正損 | 32,215,793 | 0.1 | 15,688,527 | 94.9 | 16,527,266 | 0.0 |
| (2) その他特別損失 | 53,993 | 0.0 | △ 882,126 | △ 94.2 | 936,119 | 0.0 |
| 計(総費用) | 48,182,820,188 | 100.0 | 92,151,732 | 0.2 | 48,090,668,456 | 100.0 |
| 当年度純利益 | 6,650,165,220 | .. | 1,184,287,203 | 21.7 | 5,465,878,017 | .. |
| 合 計 | 54,832,985,408 | .. | 1,276,438,935 | 2.4 | 53,556,546,473 | .. |

(単位：円、%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | |
|-------------------|----------------|----------|-----------------|--------|----------------|----------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 5 年 度 | | 4 年 度 | |
| | | | 対前年度増減 | | 金 額 | 構成 比率 |
| 1 営業収益 | 44,517,400,558 | 81.2 | 1,240,788,974 | 2.9 | 43,276,611,584 | 80.8 |
| (1) 下水道使用料 | 28,068,684,468 | 51.2 | 3,700,417,338 | 15.2 | 24,368,267,130 | 45.5 |
| (2) 雨水処理負担金 | 14,863,539,214 | 27.1 | 269,207,200 | 1.8 | 14,594,332,014 | 27.3 |
| (3) その他 他会計負担金 | 578,783,209 | 1.1 | △ 2,703,124,828 | △ 82.4 | 3,281,908,037 | 6.1 |
| (4) 受託事業収益 | 71,005,250 | 0.1 | 6,515,913 | 10.1 | 64,489,337 | 0.1 |
| (5) その他営業収益 | 935,388,417 | 1.7 | △ 32,226,649 | △ 3.3 | 967,615,066 | 1.8 |
| 2 営業外収益 | 10,271,017,620 | 18.7 | 80,237,245 | 0.8 | 10,190,780,375 | 19.0 |
| (1) 受取利息 及び配当金 | 121,005,815 | 0.2 | 7,031,919 | 6.2 | 113,973,896 | 0.2 |
| (2) 国庫補助金 | 9,296,000 | 0.0 | 5,986,000 | 180.8 | 3,310,000 | 0.0 |
| (3) 他会計負担金 | 130,777,313 | 0.2 | △ 49,030,551 | △ 27.3 | 179,807,864 | 0.3 |
| (4) 長期前受金戻入 | 9,950,608,040 | 18.1 | 104,676,228 | 1.1 | 9,845,931,812 | 18.4 |
| (5) 雜収益 | 59,330,452 | 0.1 | 11,573,649 | 24.2 | 47,756,803 | 0.1 |
| 小計(経常収益) | 54,788,418,178 | 99.9 | 1,321,026,219 | 2.5 | 53,467,391,959 | 99.8 |
| 3 特別利益 | 44,567,230 | 0.1 | △ 44,587,284 | △ 50.0 | 89,154,514 | 0.2 |
| (1) 固定資産売却益 | 1,987,016 | 0.0 | 1,968,461 | 著増 | 18,555 | 0.0 |
| (2) 過年度損益修正益 | 42,308,443 | 0.1 | △ 46,680,340 | △ 52.5 | 88,988,783 | 0.2 |
| (3) その他特別利益 | 271,771 | 0.0 | 124,595 | 84.7 | 147,176 | 0.0 |
| 計(総収益) | 54,832,985,408 | 100.0 | 1,276,438,935 | 2.4 | 53,556,546,473 | 100.0 |
| 合 計 | 54,832,985,408 | .. | 1,276,438,935 | 2.4 | 53,556,546,473 | .. |

第2-4表 比較貸借対照表

| 科 目 | 借 方 | | | | | |
|-------------|-------------------|-------|------------------|--------|-------------------|-------|
| | 金額 | 構成比率 | 5年 度 末 | | 4年 度 末 | |
| | | | 金額 | 比率 | 金額 | 構成比率 |
| 1 固定資産 | 758,237,866,944 | 96.0 | △ 2,417,767,743 | △ 0.3 | 760,655,634,687 | 96.5 |
| (1) 有形固定資産 | 736,019,458,213 | 93.2 | △ 4,082,704,129 | △ 0.6 | 740,102,162,342 | 93.9 |
| ア 土地 | 41,976,336,131 | 5.3 | 96,421,910 | 0.2 | 41,879,914,221 | 5.3 |
| イ 建物 | 56,361,395,529 | 2.5 | △ 274,295,107 | △ 0.5 | 56,635,690,636 | 2.6 |
| 減価償却累計額 | △ 36,800,638,483 | | △ 330,022,359 | △ 0.9 | △ 36,470,616,124 | |
| ウ 構築物 | 1,159,594,696,984 | 75.3 | 18,740,163,620 | 1.6 | 1,140,854,533,364 | 75.8 |
| 減価償却累計額 | △ 564,867,542,496 | | △ 21,134,530,436 | △ 3.9 | △ 543,733,012,060 | |
| エ 機械及び装置 | 187,172,402,719 | 8.4 | △ 1,895,708,795 | △ 1.0 | 189,068,111,514 | 8.7 |
| 減価償却累計額 | △ 121,011,586,377 | | △ 816,192,358 | △ 0.7 | △ 120,195,394,019 | |
| オ 車両運搬具 | 36,303,165 | 0.0 | 894,000 | 2.5 | 35,409,165 | 0.0 |
| 減価償却累計額 | △ 29,286,501 | | 135,073 | 0.5 | △ 29,421,574 | |
| カ 工具、器具及び備品 | 306,548,912 | 0.0 | 9,399,270 | 3.2 | 297,149,642 | 0.0 |
| 減価償却累計額 | △ 200,856,459 | | △ 29,209,136 | △ 17.0 | △ 171,647,323 | |
| キ 建設仮勘定 | 13,481,685,089 | 1.7 | 1,550,240,189 | 13.0 | 11,931,444,900 | 1.5 |
| (2) 無形固定資産 | 2,799,550,701 | 0.4 | 22,072,406 | 0.8 | 2,777,478,295 | 0.4 |
| ア 地上権 | 762,406 | 0.0 | △ 381,202 | △ 33.3 | 1,143,608 | 0.0 |
| イ 施設利用権 | 2,679,988,295 | 0.3 | △ 71,366,392 | △ 2.6 | 2,751,354,687 | 0.3 |
| ウ ソフトウェア | 118,800,000 | 0.0 | 118,800,000 | 皆増 | — | — |
| ソフトウェア仮勘定 | — | — | △ 24,980,000 | 皆減 | 24,980,000 | 0.0 |
| (3) 投資 | 19,418,858,030 | 2.5 | 1,642,863,980 | 9.2 | 17,775,994,050 | 2.3 |
| ア 水洗化貸付金 | 1,133,030 | 0.0 | 543,980 | 92.3 | 589,050 | 0.0 |
| イ 出資金 | 46,105,000 | 0.0 | — | — | 46,105,000 | 0.0 |
| ウ 破産更正債権等 | 10,567,989 | 0.0 | — | — | 10,567,989 | 0.0 |
| 貸倒引当金 | △ 10,567,989 | | — | — | △ 10,567,989 | |
| エ その他投資 | 19,371,620,000 | 2.5 | 1,642,320,000 | 9.3 | 17,729,300,000 | 2.2 |
| 2 流動資産 | 31,359,112,346 | 4.0 | 3,758,157,126 | 13.6 | 27,600,955,220 | 3.5 |
| (1) 現金預金 | 26,632,933,926 | 3.4 | 3,156,970,534 | 13.4 | 23,475,963,392 | 3.0 |
| (2) 未収金 | 4,796,843,904 | 0.6 | 587,278,812 | 14.0 | 4,209,565,092 | 0.5 |
| 貸倒引当金 | △ 81,660,202 | | 13,852,862 | 14.5 | △ 95,513,064 | |
| (3) 仮払金 | 39,258 | 0.0 | 39,258 | 皆増 | — | — |
| (4) その他流動資産 | 10,955,460 | 0.0 | 15,660 | 0.1 | 10,939,800 | 0.0 |
| 合 計 | 789,596,979,290 | 100.0 | 1,340,389,383 | 0.2 | 788,256,589,907 | 100.0 |

(単位：円、%)

| 科 目 | 方 | | | | | |
|----------------|-------------------|-------|-----------------|--------|-------------------|-------|
| | 金額 | 構成比率 | 5年 度 末 | | 4年 度 末 | |
| | | | 金額 | 比率 | 金額 | 構成比率 |
| 1 固定負債 | 290,268,356,527 | 36.8 | △ 5,508,500,638 | △ 1.9 | 295,776,857,165 | 37.5 |
| (1) 企業債 | 288,753,822,548 | 36.6 | △ 5,519,937,096 | △ 1.9 | 294,273,759,644 | 37.3 |
| (2) 引当金 | 1,514,533,979 | 0.2 | 11,436,458 | 0.8 | 1,503,097,521 | 0.2 |
| ア 退職給付引当金 | 1,514,533,979 | 0.2 | 11,436,458 | 0.8 | 1,503,097,521 | 0.2 |
| 2 流動負債 | 40,645,667,326 | 5.1 | △ 1,183,360,268 | △ 2.8 | 41,829,027,594 | 5.3 |
| (1) 企業債 | 23,909,937,096 | 3.0 | △ 3,191,040,957 | △ 11.8 | 27,100,978,053 | 3.4 |
| (2) 未払金 | 16,493,929,217 | 2.1 | 2,009,270,847 | 13.9 | 14,484,658,370 | 1.8 |
| (3) 引当金 | 184,555,000 | 0.0 | 3,911,000 | 2.2 | 180,644,000 | 0.0 |
| ア 賞与引当金 | 184,555,000 | 0.0 | 3,911,000 | 2.2 | 180,644,000 | 0.0 |
| (4) 預り金 | 47,246,013 | 0.0 | △ 5,501,158 | △ 10.4 | 52,747,171 | 0.0 |
| (5) その他流動負債 | 10,000,000 | 0.0 | — | — | 10,000,000 | 0.0 |
| 3 繰延収益 | 212,286,604,332 | 26.9 | △ 2,383,157,917 | △ 1.1 | 214,669,762,249 | 27.2 |
| (1) 長期前受金 | 208,760,708,634 | 26.4 | △ 2,800,086,939 | △ 1.3 | 211,560,795,573 | 26.8 |
| ア 受贈財産評価額 | 37,626,548,564 | 1.9 | 581,425,350 | 1.6 | 37,045,123,214 | 1.9 |
| 収益化累計額 | △ 22,854,108,612 | | △ 702,614,726 | 3.2 | △ 22,151,493,886 | |
| イ 国庫補助金 | 334,958,158,675 | 20.5 | 2,625,917,214 | 0.8 | 332,332,241,461 | 20.8 |
| 収益化累計額 | △ 173,400,260,072 | | △ 4,826,182,086 | 2.9 | △ 168,574,077,986 | |
| ウ 他会計負担金 | 32,832,368,388 | 1.5 | 542,711,510 | 1.7 | 32,289,656,878 | 1.5 |
| 収益化累計額 | △ 21,369,812,771 | | △ 751,638,638 | 3.6 | △ 20,618,174,133 | |
| エ 負担金 | 42,863,393,818 | 2.6 | 519,432,060 | 1.2 | 42,343,961,758 | 2.7 |
| 収益化累計額 | △ 22,112,859,599 | | △ 783,664,678 | 3.7 | △ 21,329,194,921 | |
| オ その他長期前受金 | 325,637,591 | 0.0 | 408,182 | 0.1 | 325,229,409 | 0.0 |
| 収益化累計額 | △ 108,357,348 | | △ 5,881,127 | 5.7 | △ 102,476,221 | |
| (2) 建設仮勘定長期前受金 | 3,525,895,698 | 0.4 | 416,929,022 | 13.4 | 3,108,966,676 | 0.4 |
| ア 国庫補助金 | 3,369,652,944 | 0.4 | 403,427,903 | 13.6 | 2,966,225,041 | 0.4 |
| イ 負担金 | 156,242,754 | 0.0 | 13,501,119 | 9.5 | 142,741,635 | 0.0 |
| 4 資本金 | 170,557,805,030 | 21.6 | 6,920,850,234 | 4.2 | 163,636,954,796 | 20.8 |
| (1) 資本金 | 170,557,805,030 | 21.6 | 6,920,850,234 | 4.2 | 163,636,954,796 | 20.8 |
| 5 剰余金 | 75,838,546,075 | 9.6 | 3,494,557,972 | 4.8 | 72,343,988,103 | 9.2 |
| (1) 資本剰余金 | 59,400,452,403 | 7.5 | 3,765,242,986 | 6.8 | 55,635,209,417 | 7.1 |
| ア 受贈財産評価額 | 3,674,729,725 | 0.5 | 77,004,718 | 2.1 | 3,597,725,007 | 0.5 |
| イ 国庫補助金 | 19,563,619,491 | 2.5 | △ 2,902,990 | △ 0.0 | 19,566,522,481 | 2.5 |
| ウ 他会計負担金 | 32,388,842,889 | 4.1 | 3,685,335,277 | 12.8 | 28,703,507,612 | 3.6 |
| エ 負担金 | 2,261,410,987 | 0.3 | — | — | 2,261,410,987 | 0.3 |
| オ その他資本剰余金 | 1,511,849,311 | 0.2 | 5,805,981 | 0.4 | 1,506,043,330 | 0.2 |
| (2) 利益剰余金 | 16,438,093,672 | 2.1 | △ 270,685,014 | △ 1.6 | 16,708,778,686 | 2.1 |
| ア 減債積立金 | 5,465,878,017 | 0.7 | 1,143,827,582 | 26.5 | 4,322,050,435 | 0.5 |
| イ 当年度未処分利益剰余金 | 10,972,215,655 | 1.4 | △ 1,414,512,596 | △ 11.4 | 12,386,728,251 | 1.6 |
| 合 計 | 789,596,979,290 | 100.0 | 1,340,389,383 | 0.2 | 788,256,589,907 | 100.0 |

第2－5表 経営成績の推移

| 区分 | | 5年度 | | | 4年度 | | |
|--------|----------------------------|------------|------------|----------|------------|------------|-------------|
| | | 金額 | 構成比率 | 対前年度増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度増減比率 |
| 総収益 | 営業収益 | 下水道使用料 | 28,068,684 | 51.2 | 15.2 | 24,368,267 | 45.5 △ 8.4 |
| | | 雨水処理負担金 | 14,863,539 | 27.1 | 1.8 | 14,594,332 | 27.3 0.5 |
| | | その他の他 | 1,585,177 | 2.9 | △ 63.3 | 4,314,012 | 8.1 226.3 |
| | | 小計(A) | 44,517,401 | 81.2 | 2.9 | 43,276,612 | 80.8 2.0 |
| | その他の他 | 長期前受金戻入 | 9,950,608 | 18.1 | 1.1 | 9,845,932 | 18.4 0.8 |
| | | その他の収益 | 364,977 | 0.7 | △ 15.9 | 434,003 | 0.8 △ 27.2 |
| | | 小計 | 10,315,585 | 18.8 | 0.3 | 10,279,935 | 19.2 △ 0.8 |
| 合計(B) | | 54,832,985 | 100.0 | 2.4 | 53,556,546 | 100.0 | 1.4 |
| 総費用 | 営業費用 | 管渠費 | 1,905,936 | 4.0 | △ 1.4 | 1,933,071 | 4.0 6.7 |
| | | ポンプ場費 | 2,121,854 | 4.4 | 3.9 | 2,042,457 | 4.2 11.5 |
| | | 処理場費 | 6,167,036 | 12.8 | 4.6 | 5,894,976 | 12.3 10.4 |
| | | 給与費 | 1,391,180 | 2.9 | △ 0.9 | 1,404,493 | 2.9 △ 6.8 |
| | | 減価償却費 | 28,330,398 | 58.8 | 0.6 | 28,172,121 | 58.6 0.7 |
| | | その他の他 | 4,253,820 | 8.8 | 1.6 | 4,187,545 | 8.7 6.9 |
| | | 小計(C) | 44,170,224 | 91.7 | 1.2 | 43,634,663 | 90.7 3.0 |
| 費用 | その他 | 企業債利息等 | 3,633,023 | 7.5 | △ 7.9 | 3,946,327 | 8.2 △ 10.6 |
| | | その他の費用 | 379,574 | 0.8 | △ 25.5 | 509,678 | 1.1 △ 69.9 |
| | | 小計(D) | 4,012,597 | 8.3 | △ 10.0 | 4,456,005 | 9.3 △ 27.0 |
| | | 合計(E) | 48,182,820 | 100.0 | 0.2 | 48,090,668 | 100.0 △ 0.8 |
| 当年度純損益 | | 6,650,165 | .. | .. | 5,465,878 | .. | .. |
| 利益剰余金 | | 16,438,094 | .. | .. | 16,708,779 | .. | .. |
| 収益率 | 営業収支比率 (A') / (C) × 100 | 100.6 | .. | .. | 99.0 | .. | .. |
| | 総収支比率 (B) / (E) × 100 | 113.8 | .. | .. | 111.4 | .. | .. |

- (注) 1 営業収益のその他 … その他他会計負担金、受託事業収益、その他営業収益
 2 その他の収益 … 受取利息及び配当金、国庫補助金、他会計負担金、雑収益、特別利益
 3 営業費用のその他 … 水質指導費、水洗化促進費、流域下水道費、業務費、総係費、資産減耗費
 4 企業債利息等 … 企業債取扱諸費を含む
 5 その他の費用 … 雜支出、特別損失
 6 営業収支比率算式の(A')は、営業収益(A)から受託事業収益を差し引いた値

(単位：千円、%)

| 3年 度 | | | 2年 度 | | | 元年 度 | | |
|------------|-------|--------------|------------|-------|--------------|------------|-------|--------------|
| 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 |
| 26,590,044 | 50.4 | 0.1 | 26,557,712 | 49.5 | △ 5.5 | 28,101,838 | 51.5 | 0.3 |
| 14,527,625 | 27.5 | △ 3.3 | 15,019,585 | 28.0 | 0.7 | 14,918,431 | 27.3 | △ 0.1 |
| 1,321,899 | 2.5 | 5.4 | 1,253,895 | 2.3 | △ 10.6 | 1,403,267 | 2.6 | 0.9 |
| 42,439,568 | 80.4 | △ 0.9 | 42,831,192 | 79.8 | △ 3.6 | 44,423,536 | 81.4 | 0.2 |
| 9,770,114 | 18.5 | 1.4 | 9,635,521 | 18.0 | 1.7 | 9,477,381 | 17.4 | △ 1.7 |
| 595,948 | 1.1 | △ 50.1 | 1,193,390 | 2.2 | 77.8 | 671,111 | 1.2 | △ 34.9 |
| 10,366,061 | 19.6 | △ 4.3 | 10,828,911 | 20.2 | 6.7 | 10,148,491 | 18.6 | △ 4.9 |
| 52,805,630 | 100.0 | △ 1.6 | 53,660,103 | 100.0 | △ 1.7 | 54,572,027 | 100.0 | △ 0.8 |
| 1,812,526 | 3.7 | 3.4 | 1,753,211 | 3.8 | △ 7.3 | 1,891,380 | 4.1 | 7.0 |
| 1,831,739 | 3.8 | 3.4 | 1,770,738 | 3.8 | 4.8 | 1,689,993 | 3.6 | 0.8 |
| 5,337,345 | 11.0 | △ 0.2 | 5,345,845 | 11.4 | △ 1.7 | 5,440,156 | 11.7 | △ 0.9 |
| 1,506,465 | 3.1 | 12.5 | 1,339,103 | 2.9 | 13.4 | 1,180,840 | 2.5 | △ 1.2 |
| 27,970,179 | 57.7 | 2.2 | 27,358,887 | 58.5 | 1.1 | 27,062,605 | 58.1 | 0.6 |
| 3,919,036 | 8.1 | 0.6 | 3,897,460 | 8.3 | 16.8 | 3,337,504 | 7.2 | △ 17.9 |
| 42,377,290 | 87.4 | 2.2 | 41,465,244 | 88.7 | 2.1 | 40,602,478 | 87.2 | △ 1.2 |
| 4,413,670 | 9.1 | △ 10.4 | 4,928,088 | 10.5 | △ 11.8 | 5,586,690 | 12.0 | △ 9.8 |
| 1,692,619 | 3.5 | 389.3 | 345,921 | 0.7 | △ 3.9 | 359,816 | 0.8 | 32.3 |
| 6,106,289 | 12.6 | 15.8 | 5,274,008 | 11.3 | △ 11.3 | 5,946,507 | 12.8 | △ 8.1 |
| 48,483,579 | 100.0 | 3.7 | 46,739,253 | 100.0 | 0.4 | 46,548,985 | 100.0 | △ 2.1 |
| 4,322,050 | .. | .. | 6,920,850 | .. | .. | 8,023,042 | .. | .. |
| 19,265,942 | .. | .. | 22,402,918 | .. | .. | 22,180,372 | .. | .. |
| 100.0 | .. | .. | 103.1 | .. | .. | 109.3 | .. | .. |
| 108.9 | .. | .. | 114.8 | .. | .. | 117.2 | .. | .. |

第2－6表 経営分析比率比較表

| 項 目 | | 比 率 | | | 算 式 | 備 考 |
|------|-------------|--------|--------|--------|--|------------------------------------|
| | | 5 年 度 | 4 年 度 | 3 年 度 | | |
| 収益率 | 総資本利益率 | 0.84 | 0.68 | 0.70 | $\frac{\text{当年度経常利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$ | 平均=(期首+期末)/2 総資本=資本+負債 |
| | 総収支比率 | 113.80 | 111.37 | 108.91 | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ | |
| | 経常収支比率 | 113.79 | 111.22 | 111.76 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | |
| | 営業収支比率 | 100.63 | 99.03 | 99.98 | $\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費用}} \times 100$ | |
| 財務比率 | 自己資本構成比率 | 58.09 | 57.17 | 56.22 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | 自己資本=資本金 + 剰余金 + 繰延収益 |
| | 固定資産対長期資本比率 | 101.24 | 101.91 | 101.39 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}} \times 100$ | 長期資本=資本金 + 剰余金 + 繰延収益 + 固定負債 |
| | 流動比率 | 77.15 | 65.99 | 73.58 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| | 当座比率 | 77.13 | 65.96 | 73.55 | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| 回転率 | 現金比率 | 65.52 | 56.12 | 63.11 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| | 自己資本回転率 | 0.10 | 0.10 | 0.10 | $\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{平均自己資本}}$ | |
| | 固定資産回転率 | 0.06 | 0.06 | 0.06 | $\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{平均(固定資産-建設仮勘定)}}$ | |
| | 流動資産回転率 | 1.51 | 1.53 | 1.42 | $\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{平均流動資産}}$ | |
| 回転率 | 未収金回転率 | 11.42 | 11.42 | 11.36 | $\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{平均営業未収金}}$ | |

3 水道事業

第3-1表 業務実績表

| 項目 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 3年度 | 2年度 | 元年度 | 備考 |
|-------------------|----------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|--|
| 給水区域内人口 | 人 | 1,643,757 | 1,631,255 | 1,617,655 | 1,613,061 | 1,603,468 | |
| 給水人口 | 人 | 1,639,057 | 1,626,355 | 1,612,455 | 1,607,761 | 1,597,968 | |
| 普及率 | % | 99.7 | 99.7 | 99.7 | 99.7 | 99.7 | $\frac{\text{給水人口}}{\text{給水区域内人口}} \times 100$ |
| 給水戸数 | 戸 | 958,017 | 945,210 | 932,078 | 922,849 | 912,404 | 年度末現在 |
| 年間総給水量 | m³ | 154,460,569 | 152,650,614 | 152,228,867 | 152,254,543 | 150,487,616 | |
| 1日給水能力 | m³ | 780,987 | 780,987 | 780,987 | 780,987 | 777,787 | 年度末現在 |
| 1日最大給水量 | m³ | 458,533 | 459,633 | 452,935 | 454,833 | 443,539 | |
| 1日平均給水量 | m³ | 422,023 | 418,221 | 417,065 | 417,136 | 411,168 | |
| 年間有効水量 | m³ | 150,853,804 | 149,589,759 | 149,041,721 | 149,007,677 | 148,013,780 | |
| 有効率 | % | 97.7 | 98.0 | 97.9 | 97.9 | 98.4 | $\frac{\text{年間有効水量}}{\text{年間総給水量}} \times 100$ |
| 年間有収水量 | m³ | 148,236,439 | 147,222,835 | 146,992,125 | 146,961,630 | 145,967,809 | |
| 料金水量 (簡易水道を除く) | m³ m³ | 148,234,702 (148,223,411) | 147,220,251 (147,209,365) | 146,986,515 (146,974,389) | 146,957,673 (146,945,622) | 145,961,884 (145,949,918) | |
| 有収率 | % | 96.0 | 96.4 | 96.6 | 96.5 | 97.0 | $\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間総給水量}} \times 100$ |
| 配水管延長 | m | 4,071,456 | 4,061,493 | 4,055,117 | 4,046,020 | 4,034,427 | 年度末現在 |
| 職員数 | 人 | 588 | 582 | 574 | 576 | 502 | " (管理者除く) |

(注) 令和2年度以降の職員数には、会計年度任用職員を含む。

令和元年度及び令和2年度の給水区域内人口及び給水人口の数値は令和2年10月国勢調査による遡及値

第3-2表 予算決算対照比率表

(1) 収益的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|-----------|----------------|---------|-------|----------------|---------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年 度 | 4 年 度 | | 5 年 度 | 4 年 度 | 5 年 度 | 4 年 度 |
| 1 水道事業収益 | 39,754,474,000 | 100.0 | 100.0 | 40,257,748,049 | 100.0 | 100.0 | 101.3 | 102.1 |
| (1) 営業収益 | 34,976,746,000 | 88.0 | 88.0 | 35,545,970,637 | 88.3 | 88.1 | 101.6 | 102.2 |
| (2) 営業外収益 | 4,764,786,000 | 12.0 | 12.0 | 4,696,888,894 | 11.7 | 11.9 | 98.6 | 101.3 |
| (3) 特別利益 | 12,942,000 | 0.0 | 0.0 | 14,888,518 | 0.0 | 0.0 | 115.0 | 81.5 |

(2) 資本的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|---------------|----------------|---------|-------|----------------|---------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年 度 | 4 年 度 | | 5 年 度 | 4 年 度 | 5 年 度 | 4 年 度 |
| 1 資本的収入 | 15,084,108,000 | 100.0 | 100.0 | 12,849,488,744 | 100.0 | 100.0 | 85.2 | 85.6 |
| (1) 企業債 | 9,150,000,000 | 60.7 | 63.2 | 7,435,000,000 | 57.9 | 61.7 | 81.3 | 83.6 |
| (2) 補助金 | 1,544,571,000 | 10.2 | 10.2 | 1,107,104,000 | 8.6 | 11.5 | 71.7 | 96.1 |
| (3) 出資金 | 2,422,951,000 | 16.1 | 13.3 | 2,306,376,943 | 17.9 | 15.1 | 95.2 | 98.7 |
| (4) 負担金 | 663,051,000 | 4.4 | 3.4 | 594,645,871 | 4.6 | 1.4 | 89.7 | 34.9 |
| (5) 加入金 | 905,344,000 | 6.0 | 6.2 | 958,012,000 | 7.5 | 7.7 | 105.8 | 106.8 |
| (6) 預託金返還金 | 6,000,000 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — |
| (7) その他の資本的収入 | 392,191,000 | 2.6 | 3.5 | 448,349,930 | 3.5 | 2.7 | 114.3 | 64.5 |

(注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。

2 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額13,650,359,020円は、消費税及び地方消費税資本の収支調整額1,248,611,667円、減債積立金1,511,693,930円、損益勘定留保資金8,735,618,423円及び当年度利益剰余金処分額2,154,435,000円で補てんされている。

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決算額の予算額 に対する比率 | |
|-----------|----------------|---------|-------|----------------|---------|-------|-------------------|-------|
| | | 5 年 度 | 4 年 度 | | 5 年 度 | 4 年 度 | 5 年 度 | 4 年 度 |
| 1 水道事業費用 | 34,178,925,000 | 100.0 | 100.0 | 33,259,671,639 | 100.0 | 100.0 | 97.3 | 97.9 |
| (1) 営業費用 | 31,982,160,000 | 93.6 | 93.2 | 31,111,988,231 | 93.5 | 93.3 | 97.3 | 97.9 |
| (2) 営業外費用 | 2,117,962,000 | 6.2 | 6.5 | 2,117,956,910 | 6.4 | 6.7 | 100.0 | 100.0 |
| (3) 特別損失 | 34,759,000 | 0.1 | 0.1 | 29,726,498 | 0.1 | 0.0 | 85.5 | 53.0 |
| (4) 予備費 | 44,044,000 | 0.1 | 0.1 | — | — | — | — | — |

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決算額の予算額 に対する比率 | |
|--------------|----------------|---------|-------|----------------|---------|-------|-------------------|-------|
| | | 5 年 度 | 4 年 度 | | 5 年 度 | 4 年 度 | 5 年 度 | 4 年 度 |
| 1 資本的支出 | 33,336,447,000 | 100.0 | 100.0 | 26,499,847,764 | 100.0 | 100.0 | 79.5 | 82.5 |
| (1) 建設改良費 | 24,719,215,000 | 74.2 | 73.3 | 17,903,717,549 | 67.6 | 67.7 | 72.4 | 76.2 |
| (2) 債還金 | 7,654,290,000 | 23.0 | 23.7 | 7,654,289,219 | 28.9 | 28.7 | 100.0 | 100.0 |
| (3) 出資金 | 946,870,000 | 2.8 | 2.7 | 941,769,000 | 3.6 | 3.3 | 99.5 | 99.1 |
| (4) 預託金 | 6,000,000 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — |
| (5) 国庫補助金返還金 | 72,000 | 0.0 | 0.2 | 71,996 | 0.0 | 0.3 | 100.0 | 100.0 |
| (6) 予備費 | 10,000,000 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — |

第3-3表 比較損益計算書

| 科 目 | 借 方 | | | | | |
|------------------|----------------|-------|---------------|--------|----------------|-------|
| | 5 年 度 | | | 4 年 度 | | |
| | 金額 | 構成比率 | 対前年度増減 | 金額 | 比率 | 金額 |
| 1 営業費用 | 29,675,392,333 | 95.4 | 572,491,038 | 2.0 | 29,102,901,295 | 95.0 |
| (1) 原水及び浄水費 | 9,904,665,633 | 31.8 | 70,348,210 | 0.7 | 9,834,317,423 | 32.1 |
| (2) 配水費 | 2,085,764,341 | 6.7 | 131,337,403 | 6.7 | 1,954,426,938 | 6.4 |
| (3) 給水費 | 1,723,545,604 | 5.5 | 30,925,733 | 1.8 | 1,692,619,871 | 5.5 |
| (4) 量水器費 | 574,966,172 | 1.8 | 21,800,364 | 3.9 | 553,165,808 | 1.8 |
| (5) 業務費 | 2,385,343,407 | 7.7 | 204,040,628 | 9.4 | 2,181,302,779 | 7.1 |
| (6) 総係費 | 1,548,578,844 | 5.0 | 64,575,863 | 4.4 | 1,484,002,981 | 4.8 |
| (8) 小呂島地区簡易水道事業費 | 40,564,469 | 0.1 | 5,209,917 | 14.7 | 35,354,552 | 0.1 |
| (9) 減価償却費 | 10,994,579,835 | 35.3 | 45,793,751 | 0.4 | 10,948,786,084 | 35.7 |
| (10) 資産減耗費 | 417,384,028 | 1.3 | △ 1,540,831 | △ 0.4 | 418,924,859 | 1.4 |
| 2 営業外費用 | 1,404,704,779 | 4.5 | △ 119,157,350 | △ 7.8 | 1,523,862,129 | 5.0 |
| (1) 支払利息 | 1,369,510,940 | 4.4 | △ 114,629,826 | △ 7.7 | 1,484,140,766 | 4.8 |
| (2) 企業債取扱諸費 | 3,333,812 | 0.0 | △ 3,122,938 | △ 48.4 | 6,456,750 | 0.0 |
| (3) 雜支出 | 31,860,027 | 0.1 | △ 1,404,586 | △ 4.2 | 33,264,613 | 0.1 |
| 小計(経常費用) | 31,080,097,112 | 99.9 | 453,333,688 | 1.5 | 30,626,763,424 | 100.0 |
| 3 特別損失 | 27,046,356 | 0.1 | 13,463,974 | 99.1 | 13,582,382 | 0.0 |
| (1) 過年度損益修正損 | 27,046,356 | 0.1 | 13,463,974 | 99.1 | 13,582,382 | 0.0 |
| 計(総費用) | 31,107,143,468 | 100.0 | 466,797,662 | 1.5 | 30,640,345,806 | 100.0 |
| 当 年 度 純 利 益 | 5,740,749,083 | .. | 171,670,986 | 3.1 | 5,569,078,097 | .. |
| 合 计 | 36,847,892,551 | .. | 638,468,648 | 1.8 | 36,209,423,903 | .. |

(単位：円、%)

| 科 目 | 貸 | | | | 方 | |
|-------------------|----------------|-------|--------------|--------------|----------------|-------|
| | 金額 | 構成比率 | 5年 度 | | 4年 度 | |
| | | | 金額 | 対前年度増減 比率 | 金額 | 構成比率 |
| 1 営業収益 | 32,328,818,792 | 87.7 | 640,225,552 | 2.0 | 31,688,593,240 | 87.5 |
| (1) 給水収益 | 32,129,106,492 | 87.2 | 654,597,175 | 2.1 | 31,474,509,317 | 86.9 |
| (2) 小呂島地区簡易水道事業収益 | 2,111,911 | 0.0 | 63,759 | 3.1 | 2,048,152 | 0.0 |
| (3) その他の営業収益 | 197,600,389 | 0.5 | △ 14,435,382 | △ 6.8 | 212,035,771 | 0.6 |
| 2 営業外収益 | 4,505,537,882 | 12.2 | △ 3,290,089 | △ 0.1 | 4,508,827,971 | 12.5 |
| (1) 受取利息 | 223,287 | 0.0 | △ 152,911 | △ 40.6 | 376,198 | 0.0 |
| (2) 補助金 | 59,064,481 | 0.2 | △ 13,999,885 | △ 19.2 | 73,064,366 | 0.2 |
| (3) 負担金 | 1,867,877,824 | 5.1 | 13,781,858 | 0.7 | 1,854,095,966 | 5.1 |
| (4) 使用料 | 80,762,765 | 0.2 | △ 7,930,466 | △ 8.9 | 88,693,231 | 0.2 |
| (5) 補償金 | 116,427,489 | 0.3 | △ 46,518,473 | △ 28.5 | 162,945,962 | 0.5 |
| (6) 長期前受金戻入 | 2,276,273,804 | 6.2 | 31,275,637 | 1.4 | 2,244,998,167 | 6.2 |
| (7) 雜収益 | 104,908,232 | 0.3 | 20,254,151 | 23.9 | 84,654,081 | 0.2 |
| 小計(経常収益) | 36,834,356,674 | 100.0 | 636,935,463 | 1.8 | 36,197,421,211 | 100.0 |
| 3 特別利益 | 13,535,877 | 0.0 | 1,533,185 | 12.8 | 12,002,692 | 0.0 |
| (1) 固定資産売却益 | — | — | △ 4,463 | 皆減 | 4,463 | 0.0 |
| (2) 過年度損益修正益 | 13,535,877 | 0.0 | 1,537,648 | 12.8 | 11,998,229 | 0.0 |
| 計(総収益) | 36,847,892,551 | 100.0 | 638,468,648 | 1.8 | 36,209,423,903 | 100.0 |
| 合 計 | 36,847,892,551 | .. | 638,468,648 | 1.8 | 36,209,423,903 | .. |

第3-4表 比較貸借対照表

| 科 目 | 借 方 | | | | | |
|--------------|-------------------|-------|-----------------|--------|-------------------|-------|
| | 5年 度 末 | | | | 4年 度 末 | |
| | 金額 | 構成比率 | 対前年度末増減 | | 金額 | 構成比率 |
| 1 固定資産 | 379,419,466,043 | 93.7 | 7,040,796,750 | 1.9 | 372,378,669,293 | 94.0 |
| (1) 有形固定資産 | 325,022,150,356 | 80.2 | 7,210,162,374 | 2.3 | 317,811,987,982 | 80.2 |
| ア 土地 | 33,645,274,595 | 8.3 | — | — | 33,645,274,595 | 8.5 |
| イ 建物 | 13,009,373,816 | 1.3 | 27,748,375 | 0.2 | 12,981,625,441 | 1.4 |
| 減価償却累計額 | △ 7,693,081,831 | △ | 245,376,511 | △ 3.3 | △ 7,447,705,320 | |
| ウ 構築物 | 459,075,786,443 | 61.3 | 9,730,341,679 | 2.2 | 449,345,444,764 | 62.0 |
| 減価償却累計額 | △ 210,886,804,984 | △ | 6,940,825,159 | △ 3.4 | △ 203,945,979,825 | |
| エ 機械及び装置 | 49,775,751,629 | 4.0 | 1,468,083,745 | 3.0 | 48,307,667,884 | 3.9 |
| 減価償却累計額 | △ 33,562,061,831 | △ | 786,354,892 | △ 2.4 | △ 32,775,706,939 | |
| オ 車両運搬具 | 56,270,834 | 0.0 | — | — | 56,270,834 | 0.0 |
| 減価償却累計額 | △ 43,386,695 | △ | 6,557,626 | △ 17.8 | △ 36,829,069 | |
| カ 船舶 | 10,485,174 | 0.0 | — | — | 10,485,174 | 0.0 |
| 減価償却累計額 | △ 6,692,503 | △ | 739,586 | △ 12.4 | △ 5,952,917 | |
| キ 工具、器具及び備品 | 725,992,880 | 0.1 | 12,432,445 | 1.7 | 713,560,435 | 0.1 |
| 減価償却累計額 | △ 491,170,786 | △ | 8,324,355 | △ 1.7 | △ 482,846,431 | |
| ク リース資産 | 926,584,312 | 0.2 | 88,005,740 | 10.5 | 838,578,572 | 0.1 |
| 減価償却累計額 | △ 251,163,979 | △ | 106,671,480 | 29.8 | △ 357,835,459 | |
| ケ 建設仮勘定 | 19,131,957,879 | 4.7 | 3,765,057,039 | 24.5 | 15,366,900,840 | 3.9 |
| コ その他有形固定資産 | 1,599,035,403 | 0.4 | — | — | 1,599,035,403 | 0.4 |
| (2) 無形固定資産 | 17,340,774,687 | 4.3 | △ 1,111,134,624 | △ 6.0 | 18,451,909,311 | 4.7 |
| ア ダム使用権 | 940,471,953 | 0.2 | △ 78,980,800 | △ 7.7 | 1,019,452,753 | 0.3 |
| イ 水利権 | 16,247,685,473 | 4.0 | △ 1,026,169,609 | △ 5.9 | 17,273,855,082 | 4.4 |
| ウ 施設利用権 | 152,617,261 | 0.0 | △ 5,984,215 | △ 3.8 | 158,601,476 | 0.0 |
| (3) 投資その他の資産 | 37,056,541,000 | 9.1 | 941,769,000 | 2.6 | 36,114,772,000 | 9.1 |
| ア 出資金 | 37,056,541,000 | 9.1 | 941,769,000 | 2.6 | 36,114,772,000 | 9.1 |
| 2 流動資産 | 25,695,483,293 | 6.3 | 1,989,976,555 | 8.4 | 23,705,506,738 | 6.0 |
| (1) 現金預金 | 20,278,207,559 | 5.0 | 1,353,022,803 | 7.1 | 18,925,184,756 | 4.8 |
| (2) 未収金 | 4,010,876,513 | 1.0 | 709,838,013 | 21.5 | 3,301,038,500 | 0.8 |
| 貸倒引当金 | △ 70,467,531 | △ | 2,341,710 | △ 3.4 | △ 68,125,821 | |
| (3) 貯蔵品 | 315,714,115 | 0.1 | 955,301 | △ 0.3 | 316,669,416 | 0.1 |
| (4) 前払金 | 1,151,152,637 | 0.3 | △ 69,587,250 | △ 5.7 | 1,220,739,887 | 0.3 |
| (5) その他流動資産 | 10,000,000 | 0.0 | — | — | 10,000,000 | 0.0 |
| 合 計 | 405,114,949,336 | 100.0 | 9,030,773,305 | 2.3 | 396,084,176,031 | 100.0 |

(単位：円、%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | |
|----------------|------------------|-------|---------------|--------|------------------|-------|
| | 金額 | 構成比率 | 5年 度 末 | | 4年 度 末 | |
| | | | 金額 | 比 率 | 金額 | 構成比率 |
| 1 固定負債 | 101,941,513,383 | 25.2 | 329,182,286 | 0.3 | 101,612,331,097 | 25.7 |
| (1) 企業債 | 97,189,826,858 | 24.0 | 7,892,076 | 0.0 | 97,181,934,782 | 24.5 |
| (2) リース債務 | 544,501,383 | 0.1 | 192,088,423 | 54.5 | 352,412,960 | 0.1 |
| (3) 引当金 | 4,207,185,142 | 1.0 | 129,201,787 | 3.2 | 4,077,983,355 | 1.0 |
| ア 退職給付引当金 | 4,207,185,142 | 1.0 | 129,201,787 | 3.2 | 4,077,983,355 | 1.0 |
| 2 流動負債 | 17,985,193,667 | 4.4 | △ 766,187,928 | △ 4.1 | 18,751,381,595 | 4.7 |
| (1) 企業債 | 7,427,107,924 | 1.8 | △ 227,181,295 | △ 3.0 | 7,654,289,219 | 1.9 |
| (2) リース債務 | 198,318,253 | 0.0 | 22,373,909 | 12.7 | 175,944,344 | 0.0 |
| (3) 引当金 | 9,039,075,415 | 2.2 | △ 316,190,859 | △ 3.4 | 9,355,266,274 | 2.4 |
| ア 賞与引当金 | 338,389,000 | 0.1 | 20,841,000 | 6.6 | 317,548,000 | 0.1 |
| (4) 未払金 | 8,700,686,415 | 2.1 | △ 337,031,859 | △ 3.7 | 9,037,718,274 | 2.3 |
| (5) 前受金 | 79,878,080 | 0.0 | △ 1,336,580 | △ 1.6 | 81,214,660 | 0.0 |
| (6) 預り金 | 1,230,813,995 | 0.3 | △ 243,853,103 | △ 16.5 | 1,474,667,098 | 0.4 |
| (7) その他流動負債 | 10,000,000 | 0.0 | — | — | 10,000,000 | 0.0 |
| 3 繰延収益 | 61,285,364,629 | 15.1 | 1,420,652,921 | 2.4 | 59,864,711,708 | 15.1 |
| (1) 長期前受金 | 57,555,147,756 | 14.2 | 515,912,751 | 0.9 | 57,039,235,005 | 14.4 |
| ア 受贈財産評価額 | 18,955,141,066 | 2.7 | 977,287,892 | 5.4 | 17,977,853,174 | 2.6 |
| 收益化累計額 | △ 8,059,611,593 | △ | 314,077,460 | △ 4.1 | △ 7,745,534,133 | |
| イ 加入金 | 31,743,026,971 | 4.4 | 792,163,350 | 2.6 | 30,950,863,621 | 4.5 |
| 收益化累計額 | △ 13,761,242,583 | △ | 586,915,159 | △ 4.5 | △ 13,174,327,424 | |
| ウ 工事負担金 | 9,933,542,885 | 1.1 | 247,943,140 | 2.6 | 9,685,599,745 | 1.1 |
| 收益化累計額 | △ 5,453,433,025 | △ | 137,786,162 | △ 2.6 | △ 5,315,646,863 | |
| エ 国庫補助金 | 31,834,888,629 | 4.7 | △ 155,494,448 | △ 0.5 | 31,990,383,077 | 5.0 |
| 收益化累計額 | △ 12,776,775,461 | △ | 479,259,496 | △ 3.9 | △ 12,297,515,965 | |
| オ その他長期前受金 | 9,915,842,392 | 1.3 | 373,065,927 | 3.9 | 9,542,776,465 | 1.3 |
| 收益化累計額 | △ 4,776,231,525 | △ | 201,014,833 | △ 4.4 | △ 4,575,216,692 | |
| (2) 建設仮勘定長期前受金 | 3,730,216,873 | 0.9 | 904,740,170 | 32.0 | 2,825,476,703 | 0.7 |
| 4 資本金 | 212,215,820,413 | 52.4 | 7,748,471,509 | 3.8 | 204,467,348,904 | 51.6 |
| (1) 資本金 | 212,215,820,413 | 52.4 | 7,748,471,509 | 3.8 | 204,467,348,904 | 51.6 |
| 5 剰余金 | 11,687,057,244 | 2.9 | 298,654,517 | 2.6 | 11,388,402,727 | 2.9 |
| (1) 資本剰余金 | 2,622,228,231 | 0.6 | — | — | 2,622,228,231 | 0.7 |
| ア 受贈財産評価額 | 39,742,987 | 0.0 | — | — | 39,742,987 | 0.0 |
| イ 国庫補助金 | 2,296,763,781 | 0.6 | — | — | 2,296,763,781 | 0.6 |
| ウ その他資本剰余金 | 285,721,463 | 0.1 | — | — | 285,721,463 | 0.1 |
| (2) 利益剰余金 | 9,064,829,013 | 2.2 | 298,654,517 | 3.4 | 8,766,174,496 | 2.2 |
| ア 当年度未処分利益剰余金 | 9,064,829,013 | 2.2 | 298,654,517 | 3.4 | 8,766,174,496 | 2.2 |
| 合 計 | 405,114,949,336 | 100.0 | 9,030,773,305 | 2.3 | 396,084,176,031 | 100.0 |

第3-5表 経営成績の推移

| 区分 | | 5年度 | | | 4年度 | | |
|--------|--------|------------|-------|----------|------------|-------|----------|
| | | 金額 | 構成比率 | 対前年度増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度増減比率 |
| 総収益 | 給水収益 | 32,129,106 | 87.2 | 2.1 | 31,474,509 | 86.9 | 2.2 |
| | 補助金 | 59,064 | 0.2 | △ 19.2 | 73,064 | 0.2 | △ 7.1 |
| | その他の収益 | 4,659,722 | 12.6 | △ 0.0 | 4,661,850 | 12.9 | 3.3 |
| | 計 | 36,847,893 | 100.0 | 1.8 | 36,209,424 | 100.0 | 2.3 |
| 総費用 | 人件費 | 3,467,092 | 11.2 | 1.7 | 3,409,832 | 11.1 | 0.5 |
| | 受水費 | 5,793,148 | 18.6 | 0.5 | 5,764,854 | 18.8 | 0.0 |
| | 減価償却費 | 10,994,580 | 35.3 | 0.4 | 10,948,786 | 35.7 | △ 0.7 |
| | 支払利息 | 1,369,511 | 4.4 | △ 7.7 | 1,484,141 | 4.8 | △ 9.5 |
| | その他の費用 | 9,482,813 | 30.5 | 5.0 | 9,032,733 | 29.5 | 10.7 |
| | 計 | 31,107,143 | 100.0 | 1.5 | 30,640,346 | 100.0 | 2.2 |
| 当年度純損益 | | 5,740,749 | .. | 3.1 | 5,569,078 | .. | 2.9 |
| 総収支比率 | | 118.5 | .. | .. | 118.2 | .. | .. |
| 利益剰余金 | | 9,064,829 | .. | 3.4 | 8,766,174 | .. | △ 6.3 |

- (注) 1 その他の収益 負担金、補償金、受取利息等
 2 人件費 給料、手当、法定福利費、退職諸給与
 3 その他の費用 委託料、補助金、動力費、修繕費、材料費等
 4 総収支比率 総収益／総費用 ×100

(単位：千円、%)

| 3年 度 | | | 2年 度 | | | 元年 度 | | |
|------------|-------|--------------|------------|-------|--------------|------------|-------|--------------|
| 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 |
| 30,804,464 | 87.0 | △ 1.1 | 30,477,153 | 87.0 | △ 4.4 | 31,871,540 | 88.3 | 0.0 |
| 78,667 | 0.2 | △ 17.6 | 95,485 | 0.3 | △ 26.6 | 130,177 | 0.4 | 10.6 |
| 4,512,018 | 12.7 | 1.5 | 4,445,433 | 12.7 | 8.1 | 4,110,872 | 11.4 | 6.1 |
| 35,395,149 | 100.0 | △ 1.1 | 35,018,070 | 100.0 | △ 3.0 | 36,112,588 | 100.0 | 0.6 |
| 3,391,509 | 11.3 | 1.2 | 3,350,188 | 11.2 | 6.3 | 3,151,495 | 10.6 | 0.7 |
| 5,765,054 | 19.2 | 0.1 | 5,761,590 | 19.2 | 0.8 | 5,715,244 | 19.2 | 0.1 |
| 11,024,924 | 36.8 | 0.0 | 11,020,812 | 36.8 | 9.9 | 10,028,734 | 33.7 | 1.7 |
| 1,640,738 | 5.5 | △ 8.5 | 1,792,406 | 6.0 | △ 2.6 | 1,839,758 | 6.2 | 7.6 |
| 8,162,406 | 27.2 | △ 1.9 | 8,011,006 | 26.8 | △ 11.6 | 9,057,793 | 30.4 | 11.3 |
| 29,984,632 | 100.0 | 0.2 | 29,936,003 | 100.0 | 0.5 | 29,793,024 | 100.0 | 3.3 |
| 5,410,517 | .. | △ 6.5 | 5,082,067 | .. | △ 19.6 | 6,319,564 | .. | 10.6 |
| 118.0 | .. | .. | 117.0 | .. | .. | 121.2 | .. | .. |
| 8,247,551 | .. | △ 13.0 | 9,475,699 | .. | △ 18.0 | 11,553,127 | .. | 0.3 |

第3-6表 経営分析比率比較表

| 項 目 | | 比 率 | | | 算 式 | 備 考 |
|------|-------------|--------|--------|--------|--|------------------------------------|
| | | 5年度 | 4年度 | 3年度 | | |
| 収益率 | 総資本利益率 | 1.44 | 1.42 | 1.41 | $\frac{\text{当年度経常利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$ | 平均=(期首+期末)/2 総資本=資本+負債 |
| | 総収支比率 | 118.45 | 118.18 | 118.04 | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ | |
| | 経常収支比率 | 118.51 | 118.19 | 118.06 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | |
| | 営業収支比率 | 108.94 | 108.88 | 109.59 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | |
| 財務比率 | 自己資本構成比率 | 70.40 | 69.61 | 68.91 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | 自己資本=資本金 + 剰余金 + 繰延収益 |
| | 固定資産対長期資本比率 | 98.01 | 98.69 | 99.08 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}} \times 100$ | 長期資本=資本金 + 剰余金 + 繰延収益 + 固定負債 |
| | 流动比率 | 142.87 | 126.42 | 117.43 | $\frac{\text{流动資産}}{\text{流动負債}} \times 100$ | |
| | 当座比率 | 134.66 | 118.17 | 109.93 | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流动負債}} \times 100$ | |
| | 現金比率 | 112.75 | 100.93 | 87.22 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流动負債}} \times 100$ | |
| 回転率 | 自己資本回転率 | 0.12 | 0.12 | 0.12 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均自己資本}}$ | |
| | 固定資産回転率 | 0.09 | 0.09 | 0.09 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均(固定資産-建設仮勘定)}}$ | |
| | 流动資産回転率 | 1.31 | 1.36 | 1.45 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均流动資産}}$ | |
| | 未収金回転率 | 13.57 | 14.87 | 14.87 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均営業未収金}}$ | |

4 工業用水道事業

第4－1表 業務実績表

| 項目 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 3年度 | 2年度 | 元年度 | 備考 |
|----------|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 給水事業所数 | 事業所 | 30 | 31 | 31 | 30 | 30 | 年度末現在 |
| 1日給水能力 | m ³ | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 年度末現在 |
| 1日平均契約水量 | m ³ | 7,876 | 8,224 | 8,208 | 8,496 | 8,816 | |
| 年間総給水量 | m ³ | 1,886,675 | 1,892,631 | 1,810,390 | 1,831,368 | 2,192,968 | |
| 1日平均給水量 | m ³ | 5,155 | 5,185 | 4,960 | 5,017 | 5,992 | |
| 1日最大給水量 | m ³ | 6,922 | 7,066 | 6,605 | 7,033 | 8,598 | |
| 年間総料金水量 | m ³ | 2,937,604 | 3,050,651 | 3,037,839 | 3,170,385 | 3,341,199 | |
| 1日平均料金水量 | m ³ | 8,026 | 8,358 | 8,323 | 8,686 | 9,129 | |
| 配水管延長 | m | 35,046 | 34,972 | 28,896 | 28,896 | 28,896 | 年度末現在 |

第4-2表 予算決算対照比率表

(1) 収益的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|-------------|-------------|-------|-------|-------------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 工業用水道事業収益 | 268,663,000 | 100.0 | 100.0 | 235,059,194 | 100.0 | 100.0 | 87.5 | 103.5 |
| (1) 営業収益 | 217,315,000 | 80.9 | 81.0 | 220,115,782 | 93.6 | 77.5 | 101.3 | 99.1 |
| (2) 営業外収益 | 51,348,000 | 19.1 | 19.0 | 14,943,412 | 6.4 | 22.5 | 29.1 | 122.3 |

(2) 資本的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|---------|-------------|-------|-------|-------------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 資本的収入 | 552,343,000 | 100.0 | 100.0 | 138,000,000 | 100.0 | 100.0 | 25.0 | 92.4 |
| (1) 企業債 | 542,000,000 | 98.1 | 91.8 | 138,000,000 | 100.0 | 91.1 | 25.5 | 91.7 |
| (2) 出資金 | 10,343,000 | 1.9 | 8.2 | - | - | 8.9 | - | 100.0 |

(注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。

2 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額49,953,710円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額20,567,143円及び損益勘定留保資金29,386,567円で補てんされている。

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額 に対する比率 | |
|-------------|-------------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------------------|------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 工業用水道事業費用 | 351,082,000 | 100.0 | 100.0 | 316,566,881 | 100.0 | 100.0 | 90.2 | 85.0 |
| (1) 営業費用 | 329,923,000 | 94.0 | 96.5 | 303,585,189 | 95.9 | 96.7 | 92.0 | 85.2 |
| (2) 営業外費用 | 20,159,000 | 5.7 | 3.1 | 12,981,692 | 4.1 | 3.3 | 64.4 | 90.8 |
| (3) 予備費 | 1,000,000 | 0.3 | 0.4 | — | — | — | — | — |

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額 に対する比率 | |
|-----------|-------------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------------------|-------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 資本的支出 | 608,875,000 | 100.0 | 100.0 | 187,953,710 | 100.0 | 100.0 | 30.9 | 90.5 |
| (1) 建設改良費 | 488,993,000 | 80.3 | 95.5 | 69,072,262 | 36.7 | 95.1 | 14.1 | 90.2 |
| (2) 債還金 | 118,882,000 | 19.5 | 4.4 | 118,881,448 | 63.3 | 4.9 | 100.0 | 100.0 |
| (3) 予備費 | 1,000,000 | 0.2 | 0.1 | — | — | — | — | — |

第4-3表 比較損益計算書

| 科 目 | 借 | | | | | | 方 | |
|-------------|--------------|-------|--------------|--------|-------------|-------|---|--|
| | 5年 度 | | | | 4年 度 | | | |
| | 金 額 | 構成比率 | 対前年度增減 | | 金 額 | 構成比率 | | |
| 1 営業費用 | 287,246,443 | 95.7 | 81,029,625 | 39.3 | 206,216,818 | 96.6 | | |
| (1) 営業費 | 171,873,646 | 57.3 | 33,070,352 | 23.8 | 138,803,294 | 65.0 | | |
| (2) 減価償却費 | 113,804,247 | 37.9 | 48,553,538 | 74.4 | 65,250,709 | 30.6 | | |
| (3) 資産減耗費 | 1,568,550 | 0.5 | △ 594,265 | △ 27.5 | 2,162,815 | 1.0 | | |
| 2 営業外費用 | 12,937,708 | 4.3 | 5,634,651 | 77.2 | 7,303,057 | 3.4 | | |
| (1) 支払利息 | 12,497,800 | 4.2 | 7,638,962 | 157.2 | 4,858,838 | 2.3 | | |
| (2) 企業債取扱諸費 | 439,908 | 0.1 | △ 2,003,480 | △ 82.0 | 2,443,388 | 1.1 | | |
| (3) 雜支出 | — | — | △ 831 | 皆減 | 831 | 0.0 | | |
| 小計(経常費用) | 300,184,151 | 100.0 | 86,664,276 | 40.6 | 213,519,875 | 100.0 | | |
| | | | | | | | | |
| 計(総費用) | 300,184,151 | 100.0 | 86,664,276 | 40.6 | 213,519,875 | 100.0 | | |
| 当年度純利益 | △ 87,771,187 | .. | △ 89,484,808 | 著減 | 1,713,621 | .. | | |
| 合計 | 212,412,964 | .. | △ 2,820,532 | △ 1.3 | 215,233,496 | .. | | |

(単位：円、%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | | 金 額 | 構成比率 | | |
|--------------|-------------|-------|-------------|-----------|---|--------|-------------|-------|--|--|
| | 金 額 | 構成比率 | 5 年 度 | | | 対前年度増減 | | | | |
| | | | 金 額 | | | | | | | |
| 1 営業収益 | 200,107,456 | 94.2 | △ | 7,421,804 | △ | 3.6 | 207,529,260 | 96.4 | | |
| (1) 給水収益 | 200,083,456 | 94.2 | △ | 7,445,804 | △ | 3.6 | 207,529,260 | 96.4 | | |
| (2) その他の営業収益 | 24,000 | 0.0 | | 24,000 | | 皆増 | — | — | | |
| 2 営業外収益 | 12,305,508 | 5.8 | | 4,601,272 | | 59.7 | 7,704,236 | 3.6 | | |
| (1) 使用料 | 6,300 | 0.0 | | — | | — | 6,300 | 0.0 | | |
| (2) 長期前受金戻入 | 12,234,357 | 5.8 | | 4,551,137 | | 59.2 | 7,683,220 | 3.6 | | |
| (3) 雜収益 | 64,851 | 0.0 | | 50,135 | | 340.7 | 14,716 | 0.0 | | |
| 小計(経常収益) | 212,412,964 | 100.0 | △ | 2,820,532 | △ | 1.3 | 215,233,496 | 100.0 | | |
| 計(総収益) | 212,412,964 | 100.0 | △ | 2,820,532 | △ | 1.3 | 215,233,496 | 100.0 | | |
| 合 計 | 212,412,964 | .. | △ | 2,820,532 | △ | 1.3 | 215,233,496 | .. | | |

第4-4表 比較貸借対照表

| 科 目 | 借 方 | | | | | | 4 年 度 末 金額 | 構成比率 |
|--------------|-----------------|-------|--------------------|--------|---|-----------------|---------------|-------|
| | 金額 | 構成比率 | 5 年 度 末 対前年度末増減 | | | | | |
| | | | 金額 | 比 率 | | | | |
| 1 固定資産 | 3,438,643,073 | 84.4 | △ 52,564,035 | △ 1.5 | | | 3,491,207,108 | 81.1 |
| (1) 有形固定資産 | 3,438,559,073 | 84.4 | △ 52,564,035 | △ 1.5 | | | 3,491,123,108 | 81.1 |
| ア 土地 | 52,411,049 | 1.3 | — | — | | | 52,411,049 | 1.2 |
| イ 建物 | 31,791,397 | 0.2 | — | — | | | 31,791,397 | 0.2 |
| 減価償却累計額 | △ 23,626,653 | | △ 484,488 | △ 2.1 | △ | △ 23,142,165 | | |
| ウ 構築物 | 4,583,011,669 | 76.2 | 25,111,108 | 0.6 | | | 4,557,900,561 | 73.7 |
| 減価償却累計額 | △ 1,477,466,108 | | △ 88,557,742 | △ 6.4 | △ | △ 1,388,908,366 | | |
| エ 機械及び装置 | 679,699,489 | 5.9 | 8,575,985 | 1.3 | | | 671,123,504 | 5.3 |
| 減価償却累計額 | △ 437,676,074 | | 5,040,448 | 1.1 | △ | △ 442,716,522 | | |
| オ 工具、器具及び備品 | 1,713,000 | 0.0 | — | — | | | 1,713,000 | 0.0 |
| 減価償却累計額 | △ 1,627,350 | | — | — | △ | △ 1,627,350 | | |
| カ 建設仮勘定 | 30,328,654 | 0.7 | △ 2,249,346 | △ 6.9 | | | 32,578,000 | 0.8 |
| (2) 投資その他の資産 | 84,000 | 0.0 | — | — | | | 84,000 | 0.0 |
| ア 出資金 | 84,000 | 0.0 | — | — | | | 84,000 | 0.0 |
| 2 流動資産 | 637,650,323 | 15.6 | △ 173,360,921 | △ 21.4 | | | 811,011,244 | 18.9 |
| (1) 現金預金 | 590,743,663 | 14.5 | △ 65,337,984 | △ 10.0 | | | 656,081,647 | 15.2 |
| (2) 未収金 | 27,076,660 | 0.7 | △ 127,852,937 | △ 82.5 | | | 154,929,597 | 3.6 |
| (3) 前払金 | 19,830,000 | 0.5 | 19,830,000 | 皆増 | | | — | — |
| 合 計 | 4,076,293,396 | 100.0 | △ 225,924,956 | △ 5.3 | | | 4,302,218,352 | 100.0 |

(単位：円、%)

| 科 目 | 方 | | | | | |
|---------------|---------------|-------|---------------|--------|---------------|-------|
| | 金 額 | 構成比率 | 5年 度 末 | | 4年 度 末 | |
| | | | 金 額 | 比 率 | 対前年度末増減 | |
| 1 固定負債 | 2,562,837,135 | 62.9 | 101,237,880 | 4.1 | 2,461,599,255 | 57.2 |
| (1) 企業債 | 2,562,837,135 | 62.9 | 101,237,880 | 4.1 | 2,461,599,255 | 57.2 |
| 2 流動負債 | 109,084,071 | 2.7 | △ 227,157,292 | △ 67.6 | 336,241,363 | 7.8 |
| (1) 企業債 | 36,762,120 | 0.9 | △ 82,119,328 | △ 69.1 | 118,881,448 | 2.8 |
| (2) 未払金 | 72,321,951 | 1.8 | △ 134,347,394 | △ 65.0 | 206,669,345 | 4.8 |
| (3) 預り金 | — | — | △ 10,690,570 | 皆減 | 10,690,570 | 0.2 |
| 3 繰延収益 | 352,118,619 | 8.6 | △ 12,234,357 | △ 3.4 | 364,352,976 | 8.5 |
| (1) 長期前受金 | 352,118,619 | 8.6 | △ 12,234,357 | △ 3.4 | 364,352,976 | 8.5 |
| ア 受贈財産評価額 | 213,794,948 | 2.5 | — | — | 213,794,948 | 2.5 |
| 收益化累計額 | △ 112,491,710 | | △ 5,435,862 | △ 5.1 | △ 107,055,848 | |
| イ 国庫補助金 | 202,272,728 | 5.0 | — | — | 202,272,728 | 4.7 |
| 收益化累計額 | △ 4,551,137 | | △ 4,551,137 | 皆増 | 0 | |
| ウ その他長期前受金 | 106,516,347 | 1.3 | — | — | 106,516,347 | 1.3 |
| 收益化累計額 | △ 53,422,557 | | △ 2,247,358 | △ 4.4 | △ 51,175,199 | |
| 4 資本金 | 578,167,113 | 14.2 | — | — | 578,167,113 | 13.4 |
| (1) 資本金 | 578,167,113 | 14.2 | — | — | 578,167,113 | 13.4 |
| 5 剰余金 | 474,086,458 | 11.6 | △ 87,771,187 | △ 15.6 | 561,857,645 | 13.1 |
| (1) 利益剰余金 | 474,086,458 | 11.6 | △ 87,771,187 | △ 15.6 | 561,857,645 | 13.1 |
| ア 当年度未処分利益剰余金 | 474,086,458 | 11.6 | △ 87,771,187 | △ 15.6 | 561,857,645 | 13.1 |
| 合 計 | 4,076,293,396 | 100.0 | △ 225,924,956 | △ 5.3 | 4,302,218,352 | 100.0 |

第4-5表 経営成績の推移

| 区分 | | 5年度 | | | 4年度 | | |
|-------------|--------|----------|-------|----------|---------|-------|----------|
| | | 金額 | 構成比率 | 対前年度増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度増減比率 |
| 総 収 益 | 給水収益 | 200,083 | 94.2 | △ 3.6 | 207,529 | 96.4 | 0.6 |
| | その他の収益 | 12,330 | 5.8 | 60.0 | 7,704 | 3.6 | △ 0.7 |
| | 計 | 212,413 | 100.0 | △ 1.3 | 215,233 | 100.0 | 0.5 |
| 総 費 用 | 人件費 | — | — | — | — | — | — |
| | 減価償却費 | 113,804 | 37.9 | 74.4 | 65,251 | 30.6 | △ 1.1 |
| | 支払利息 | 12,498 | 4.2 | 157.2 | 4,859 | 2.3 | △ 12.0 |
| | その他の費用 | 173,882 | 57.9 | 21.3 | 143,410 | 67.2 | 45.6 |
| | 計 | 300,184 | 100.0 | 40.6 | 213,520 | 100.0 | 25.6 |
| 当年度純損益 | | △ 87,771 | .. | 著減 | 1,714 | .. | △ 96.1 |
| 総収支比率 | | 70.8 | .. | .. | 100.8 | .. | .. |
| 利益剰余金 | | 474,086 | .. | △ 15.6 | 561,858 | .. | 0.3 |

- (注) 1 他の収益 受取利息、補償金等
 2 人件費 給料、手当、法定福利費
 3 他の費用 委託料、修繕費等
 4 総収支比率 総収益／総費用 × 100

(単位：千円、%)

| 3年度 | | | 2年度 | | | 元年度 | | |
|---------|-------|--------------|---------|-------|--------------|---------|-------|--------------|
| 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 | 金額 | 構成比率 | 対前年度 増減比率 |
| 206,393 | 96.4 | △ 4.4 | 215,984 | 96.5 | △ 5.6 | 228,910 | 96.6 | 3.0 |
| 7,755 | 3.6 | 0.2 | 7,737 | 3.5 | △ 3.7 | 8,035 | 3.4 | 0.6 |
| 214,147 | 100.0 | △ 4.3 | 223,722 | 100.0 | △ 5.6 | 236,944 | 100.0 | 2.9 |
| — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 65,979 | 38.8 | △ 0.2 | 66,135 | 40.2 | △ 3.0 | 68,154 | 35.2 | △ 5.6 |
| 5,524 | 3.2 | △ 13.4 | 6,379 | 3.9 | △ 13.4 | 7,369 | 3.8 | △ 12.6 |
| 98,514 | 57.9 | 6.9 | 92,154 | 56.0 | △ 22.0 | 118,212 | 61.0 | 16.1 |
| 170,017 | 100.0 | 3.2 | 164,668 | 100.0 | △ 15.0 | 193,735 | 100.0 | 6.2 |
| 44,130 | .. | △ 25.3 | 59,054 | .. | 36.7 | 43,209 | .. | △ 9.7 |
| 126.0 | .. | .. | 135.9 | .. | .. | 122.3 | .. | .. |
| 560,144 | .. | 8.6 | 516,014 | .. | 12.9 | 456,960 | .. | 10.4 |

第4－6表 経営分析比率比較表

| 項 目 | | 比 率 | | | 算 式 | 備 考 |
|------|-------------|--------|--------|--------|--|----------------------------------|
| | | 5年度 | 4年度 | 3年度 | | |
| 収益率 | 総資本利益率 | △ 2.10 | 0.04 | 1.31 | $\frac{\text{当年度経常利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$ | 平均=(期首+期末)/2 総資本=資本+負債 |
| | 総収支比率 | 70.76 | 100.80 | 125.96 | $\frac{\text{総収益用}}{\text{総費用}} \times 100$ | |
| | 経常収支比率 | 70.76 | 100.80 | 125.96 | $\frac{\text{経常収益用}}{\text{経常費用}} \times 100$ | |
| | 営業収支比率 | 69.66 | 100.64 | 126.22 | $\frac{\text{営業収益用}}{\text{営業費用}} \times 100$ | |
| 財務比率 | 自己資本構成比率 | 34.45 | 34.97 | 42.72 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | 自己資本=資本金 + 剰余金+繰延収益 |
| | 固定資産対長期資本比率 | 86.68 | 88.03 | 85.58 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}} \times 100$ | 長期資本=資本金 + 剰余金+繰延収益 + 固定負債 |
| | 流動比率 | 584.55 | 241.20 | 715.66 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| | 当座比率 | 566.37 | 241.20 | 619.91 | $\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| | 現金比率 | 541.55 | 195.12 | 516.51 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| 回転率 | 自己資本回転率 | 0.14 | 0.14 | 0.15 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均自己資本}}$ | |
| | 固定資産回転率 | 0.06 | 0.09 | 0.14 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均(固定資産-建設仮勘定)}}$ | |
| | 流動資産回転率 | 0.28 | 0.30 | 0.32 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均流動資産}}$ | |
| | 未収金回転率 | 8.13 | 8.25 | 7.80 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均営業未収金}}$ | |

5 高速鉄道事業

第5－1表 業務実績表

| 項目 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 3年度 | 2年度 | 元年度 | 備考 |
|-----------------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--|
| 営業キロ数 | km | 31.4 | 31.4 | 29.8 | 29.8 | 29.8 | 年度末現在 |
| 在籍車両数 | 両 | 228 | 228 | 220 | 212 | 212 | " |
| 20年以上 | 両 | 144 | 144 | 144 | 144 | 144 | " |
| 10年以上20年未満 | 両 | 68 | 68 | 68 | 68 | 68 | " |
| 10年未満 | 両 | 16 | 16 | 8 | — | — | " |
| 運転車両数 | 両 | 228 | 228 | 220 | 212 | 212 | " |
| 運転車両数対 在籍車両比 | % | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | $\frac{\text{運転車両数}}{\text{在籍車両数}} \times 100$ |
| 運転車両数(年間) | 両 | 64,344 | 60,656 | 60,186 | 61,124 | 61,424 | |
| " (1日平均) | 両 | 176 | 167 | 165 | 167 | 168 | |
| 車両走行キロ数(年間) | km | 19,736,379.4 | 18,689,916.0 | 18,556,640.6 | 18,690,013.8 | 18,746,087.4 | |
| " (1日平均) | km | 53,924.5 | 51,205.2 | 50,840.1 | 51,205.5 | 51,218.8 | |
| 輸送人員(定期) | 人 | 82,336,320 | 73,653,420 | 68,058,840 | 64,971,900 | 87,811,575 | 年間延 |
| " (定期外) | 人 | 94,089,362 | 72,038,833 | 54,437,795 | 45,947,488 | 85,482,788 | " |
| " (合計) | 人 | 176,425,682 | 145,692,253 | 122,496,635 | 110,919,388 | 173,294,363 | " |
| " (1日平均) | 人 | 482,037 | 399,157 | 335,607 | 303,889 | 473,482 | |
| 職員数 | 人 | 674 | 703 | 695 | 693 | 576 | 年度末現在 (管理者除く) |
| 1km当たり費用 | 円 | 1,542 | 1,520 | 1,491 | 1,565 | 1,613 | $\frac{\text{経常費用}}{\text{年間車両走行キロ数}}$ |
| 1km当たり収益 | 円 | 1,960 | 1,710 | 1,494 | 1,369 | 1,975 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{年間車両走行キロ数}}$ |
| 1km当たり運輸収益 | 円 | 1,586 | 1,364 | 1,128 | 993 | 1,547 | $\frac{\text{運輸収益}}{\text{年間車両走行キロ数}}$ |

(注)令和2年度以降の職員数には、会計年度任用職員を含む。

第5－2表 予算決算対照比率表

(1) 収益的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|------------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 高速鉄道事業収益 | 40,787,522,000 | 100.0 | 100.0 | 42,270,916,113 | 100.0 | 100.0 | 103.6 | 103.1 |
| (1) 営業収益 | 35,883,678,000 | 88.0 | 86.5 | 37,026,543,872 | 87.6 | 86.7 | 103.2 | 103.3 |
| (2) 営業外収益 | 4,841,517,000 | 11.9 | 13.3 | 4,961,128,676 | 11.7 | 12.9 | 102.5 | 99.7 |
| (3) 特別利益 | 62,327,000 | 0.2 | 0.2 | 283,243,565 | 0.7 | 0.4 | 454.4 | 287.0 |

(2) 資本的収支

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額に対する比率 | |
|---------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|---------------|-------|
| | | 5 年度 | 4 年度 | | 5 年度 | 4 年度 | 5 年度 | 4 年度 |
| 1 資本的収入 | 14,280,895,000 | 100.0 | 100.0 | 11,810,866,554 | 100.0 | 100.0 | 82.7 | 96.3 |
| (1) 企業債 | 8,818,000,000 | 61.7 | 50.5 | 7,141,000,000 | 60.5 | 48.7 | 81.0 | 92.8 |
| (2) 出資金 | 1,209,401,000 | 8.5 | 14.0 | 790,647,000 | 6.7 | 13.6 | 65.4 | 93.5 |
| (3) 補助金 | 3,406,720,000 | 23.9 | 31.8 | 3,408,250,897 | 28.9 | 33.1 | 100.0 | 100.0 |
| (4) 雜収入 | 846,774,000 | 5.9 | 3.7 | 470,968,657 | 4.0 | 4.7 | 55.6 | 121.6 |

(注) 1 金額には消費税及び地方消費税相当額を含む。

2 資本的収入額が資本的支出額に不足する額10,862,415,442円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額200,762,621円及び損益勘定留保資金10,661,652,821円で補てんした。

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額 に対する比率 | |
|------------|----------------|-------------|-------------|----------------|-------------|-------------|-------------------|-------------|
| | | 5 年 度 | 4 年 度 | | 5 年 度 | 4 年 度 | 5 年 度 | 4 年 度 |
| 1 高速鉄道事業費用 | 34,711,961,000 | 100.0 | 100.0 | 33,514,644,153 | 100.0 | 100.0 | 96.6 | 97.7 |
| (1) 営業費用 | 30,511,395,000 | 87.9 | 89.4 | 29,324,850,018 | 87.5 | 90.4 | 96.1 | 98.8 |
| (2) 営業外費用 | 4,182,890,000 | 12.1 | 10.5 | 4,182,886,135 | 12.5 | 9.6 | 100.0 | 88.7 |
| (3) 特別損失 | 7,676,000 | 0.0 | 0.0 | 6,908,000 | 0.0 | — | 90.0 | — |
| (4) 予備費 | 10,000,000 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |

(単位：円、%)

| 科 目 | 予 算 額 | 構成比率 | | 決 算 額 | 構成比率 | | 決算額の予算額 に対する比率 | |
|----------------------|----------------|-------------|-------------|----------------|-------------|-------------|-------------------|-------------|
| | | 5 年 度 | 4 年 度 | | 5 年 度 | 4 年 度 | 5 年 度 | 4 年 度 |
| 1 資本的支出 | 24,691,021,000 | 100.0 | 100.0 | 22,673,281,996 | 100.0 | 100.0 | 91.8 | 97.3 |
| (1) 建設改良費 | 6,148,278,000 | 24.9 | 52.8 | 4,136,893,796 | 18.2 | 51.5 | 67.3 | 94.9 |
| (2) 企業債償還金 補助金返還金 | 18,542,743,000 | 75.1 | 46.6 | 18,536,388,200 | 81.8 | 47.9 | 100.0 | 100.0 |
| | — | — | 0.6 | — | — | 0.6 | — | 100.0 |

第5－3表 比較損益計算書

| 科 目 | 借 方 | | | | | |
|-------------------|----------------|----------|---------------|--------|----------------|----------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 5 年 度 | | 4 年 度 | |
| | | | 対前年度増減 金 額 | 比 率 | 金 額 | 構成 比率 |
| 1 営業費用 | 28,384,621,479 | 93.2 | 2,147,240,071 | 8.2 | 26,237,381,408 | 92.4 |
| (1) 線路保存費 | 2,745,097,908 | 9.0 | 259,195,630 | 10.4 | 2,485,902,278 | 8.8 |
| (2) 電路保存費 | 1,789,743,967 | 5.9 | △ 170,209,900 | △ 8.7 | 1,959,953,867 | 6.9 |
| (3) 車両保存費 | 1,752,808,216 | 5.8 | △ 210,199,073 | △ 10.7 | 1,963,007,289 | 6.9 |
| (4) 運転費 | 2,564,189,354 | 8.4 | 109,007,828 | 4.4 | 2,455,181,526 | 8.6 |
| (5) 運輸管理費 | 1,926,902,327 | 6.3 | 134,221,704 | 7.5 | 1,792,680,623 | 6.3 |
| (6) 運輸費 | 3,450,231,787 | 11.3 | 252,737,346 | 7.9 | 3,197,494,441 | 11.3 |
| (7) 研修所費 | 49,992,941 | 0.2 | 472,942 | 1.0 | 49,519,999 | 0.2 |
| (8) 一般管理費 | 600,785,804 | 2.0 | △ 262,311,028 | △ 30.4 | 863,096,832 | 3.0 |
| (9) 減価償却費 | 13,504,869,175 | 44.4 | 2,034,324,622 | 17.7 | 11,470,544,553 | 40.4 |
| 2 営業外費用 | 2,050,230,626 | 6.7 | △ 112,169,990 | △ 5.2 | 2,162,400,616 | 7.6 |
| (1) 支払利息及び企業債取扱諸費 | 2,032,291,346 | 6.7 | △ 117,110,871 | △ 5.4 | 2,149,402,217 | 7.6 |
| (2) 雑支 出 | 17,939,280 | 0.1 | 4,940,881 | 38.0 | 12,998,399 | 0.0 |
| 小計(経常費用) | 30,434,852,105 | 100.0 | 2,035,070,081 | 7.2 | 28,399,782,024 | 100.0 |
| 3 特別損失 | 6,280,001 | 0.0 | 6,280,001 | 皆増 | — | — |
| (1) その他特別損失 | 6,280,001 | 0.0 | 6,280,001 | 皆増 | — | — |
| 計(総費用) | 30,441,132,106 | 100.0 | 2,041,350,082 | 7.2 | 28,399,782,024 | 100.0 |
| 当年度純利益 | 8,533,398,980 | .. | 4,824,831,360 | 130.1 | 3,708,567,620 | .. |
| 合 計 | 38,974,531,086 | .. | 6,866,181,442 | 21.4 | 32,108,349,644 | .. |

(単位：円、%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | |
|--------------------------|----------------|----------|---------------|--------|----------------|----------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 5 年 度 | | 4 年 度 | |
| | | | 対前年度増減 | | 金 額 | 構成 比率 |
| | | | 金 額 | 比 率 | | |
| 1 営業収益 | 33,730,262,084 | 86.5 | 6,249,543,923 | 22.7 | 27,480,718,161 | 85.6 |
| (1) 運 輸 収 益 | 31,296,049,991 | 80.3 | 5,801,792,504 | 22.8 | 25,494,257,487 | 79.4 |
| (2) 運 輸 雜 収 益 | 2,434,212,093 | 6.2 | 447,751,419 | 22.5 | 1,986,460,674 | 6.2 |
| 2 営業外収益 | 4,961,025,437 | 12.7 | 485,184,038 | 10.8 | 4,475,841,399 | 13.9 |
| (1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 796,026 | 0.0 | 666,740 | 515.7 | 129,286 | 0.0 |
| (2) 一般会計補助金 | 1,199,130,103 | 3.1 | △ 110,071,382 | △ 8.4 | 1,309,201,485 | 4.1 |
| (3) 長期前受金戻入 | 3,759,520,666 | 9.6 | 595,809,615 | 18.8 | 3,163,711,051 | 9.9 |
| (4) 雜 収 益 | 1,578,642 | 0.0 | △ 1,220,935 | △ 43.6 | 2,799,577 | 0.0 |
| 小計(経常収益) | 38,691,287,521 | 99.3 | 6,734,727,961 | 21.1 | 31,956,559,560 | 99.5 |
| 3 特別利益 | 283,243,565 | 0.7 | 131,453,481 | 86.6 | 151,790,084 | 0.5 |
| (1) 固定資産売却益 | 277,590,565 | 0.7 | 127,735,267 | 85.2 | 149,855,298 | 0.5 |
| (2) 過年度損益修正益 | 5,653,000 | 0.0 | 5,653,000 | 皆増 | — | — |
| (3) その他特別利益 | — | — | △ 1,934,786 | 皆減 | 1,934,786 | 0.0 |
| 計(総 収 益) | 38,974,531,086 | 100.0 | 6,866,181,442 | 21.4 | 32,108,349,644 | 100.0 |
| 合 計 | 38,974,531,086 | .. | 6,866,181,442 | 21.4 | 32,108,349,644 | .. |

第5－4表 比較貸借対照表

| 科 目 | 借 方 | | | | | | |
|-------------|-------------------|-------|------------------|---------|-------------------|-------|------|
| | 5 年 度 末 | | | 4 年 度 末 | | | |
| | 金額 | 構成比率 | 対前年度末増減 | 金額 | 比率 | 金額 | 構成比率 |
| 1 固定資産 | 353,626,926,478 | 95.0 | △ 10,333,295,141 | △ 2.8 | 363,960,221,619 | 96.3 | |
| (1) 有形固定資産 | 351,785,645,908 | 94.5 | △ 10,388,182,943 | △ 2.9 | 362,173,828,851 | 95.9 | |
| ア 土地 | 27,904,767,554 | 7.5 | △ 429,114,657 | △ 1.5 | 28,333,882,211 | 7.5 | |
| イ 建物 | 106,338,355,029 | 9.0 | 293,881,396 | 0.3 | 106,044,473,633 | 9.3 | |
| 減価償却累計額 | △ 72,713,989,960 | | △ 1,708,320,259 | △ 2.4 | △ 71,005,669,701 | | |
| ウ 線路設備 | 487,899,487,237 | 66.6 | 297,519,387 | 0.1 | 487,601,967,850 | 67.5 | |
| 減価償却累計額 | △ 239,933,675,927 | | △ 7,382,383,046 | △ 3.2 | △ 232,551,292,881 | | |
| エ 電路設備 | 47,060,405,776 | 5.4 | 459,351,721 | 1.0 | 46,601,054,055 | 5.4 | |
| 減価償却累計額 | △ 26,951,928,045 | | △ 915,423,848 | △ 3.5 | △ 26,036,504,197 | | |
| オ その他構築物 | 4,086,413,764 | 0.6 | — | — | 4,086,413,764 | 0.6 | |
| 減価償却累計額 | △ 1,870,366,024 | | △ 86,847,398 | △ 4.9 | △ 1,783,518,626 | | |
| カ 車両 | 46,607,248,209 | 2.6 | 83,069,440 | 0.2 | 46,524,178,769 | 2.7 | |
| 減価償却累計額 | △ 37,076,608,179 | | △ 694,622,751 | △ 1.9 | △ 36,381,985,428 | | |
| キ 機械装置 | 35,031,784,480 | 2.5 | △ 1,507,762,660 | △ 4.1 | 36,539,547,140 | 2.5 | |
| 減価償却累計額 | △ 25,686,827,572 | | 1,408,615,831 | 5.2 | △ 27,095,443,403 | | |
| ク 工具、器具及び備品 | 937,841,687 | 0.0 | 16,405,487 | 1.8 | 921,436,200 | 0.0 | |
| 減価償却累計額 | △ 822,394,387 | | △ 27,915,225 | △ 3.5 | △ 794,479,162 | | |
| ケ リース資産 | 270,085,200 | 0.0 | 53,496,000 | 24.7 | 216,589,200 | 0.0 | |
| 減価償却累計額 | △ 123,642,660 | | △ 38,455,040 | △ 45.1 | △ 85,187,620 | | |
| コ 建設仮勘定 | 828,689,726 | 0.2 | △ 209,677,321 | △ 20.2 | 1,038,367,047 | 0.3 | |
| (2) 無形固定資産 | 1,807,572,755 | 0.5 | 60,005,802 | 3.4 | 1,747,566,953 | 0.5 | |
| ア ソフトウェア | 1,160,923,247 | 0.3 | 247,815,988 | 27.1 | 913,107,259 | 0.2 | |
| イ 地上権 | 646,649,508 | 0.2 | △ 187,810,186 | △ 22.5 | 834,459,694 | 0.2 | |
| (3) 投資 | 33,707,815 | 0.0 | △ 5,118,000 | △ 13.2 | 38,825,815 | 0.0 | |
| ア 出資金 | 32,145,000 | 0.0 | — | — | 32,145,000 | 0.0 | |
| イ その他投資 | 1,562,815 | 0.0 | △ 5,118,000 | △ 76.6 | 6,680,815 | 0.0 | |
| 2 流動資産 | 18,645,359,317 | 5.0 | 4,817,769,592 | 34.8 | 13,827,589,725 | 3.7 | |
| (1) 現金預金 | 16,534,711,507 | 4.4 | 5,404,818,591 | 48.6 | 11,129,892,916 | 2.9 | |
| (2) 未収金 | 1,750,897,467 | 0.5 | △ 653,569,606 | △ 27.2 | 2,404,467,073 | 0.6 | |
| (3) 貯蔵品 | 246,990,936 | 0.1 | 42,639,139 | 20.9 | 204,351,797 | 0.1 | |
| (4) 前払費用 | 35,407 | 0.0 | △ 768,714 | △ 95.6 | 804,121 | 0.0 | |
| (5) 前払金 | 80,717,000 | 0.0 | 50,600,182 | 168.0 | 30,116,818 | 0.0 | |
| (6) その他流動資産 | 32,007,000 | 0.0 | △ 25,950,000 | △ 44.8 | 57,957,000 | 0.0 | |
| 合 計 | 372,272,285,795 | 100.0 | △ 5,515,525,549 | △ 1.5 | 377,787,811,344 | 100.0 | |

(単位：円、%)

| 科 目 | 貸 方 | | | | | |
|----------------|-------------------|----------|------------------|---------|-------------------|------------------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 5 年 度 末 | | | 4 年 度 末 |
| | | | 金 額 | 対前年度末増減 | 比 率 | |
| 1 固定負債 | 183,865,066,775 | 49.4 | △ 22,145,986,994 | △ 10.7 | 206,011,053,769 | 54.5 |
| (1) 企業債 | 178,504,978,860 | 48.0 | △ 22,099,597,855 | △ 11.0 | 200,604,576,715 | 53.1 |
| (2) リース債務 | 108,288,070 | 0.0 | 11,395,956 | 11.8 | 96,892,114 | 0.0 |
| (3) 引当金 | 5,251,799,845 | 1.4 | △ 57,785,095 | △ 1.1 | 5,309,584,940 | 1.4 |
| ア 退職給付引当金 | 5,251,799,845 | 1.4 | △ 57,785,095 | △ 1.1 | 5,309,584,940 | 1.4 |
| 2 流動負債 | 42,313,482,262 | 11.4 | 7,759,515,972 | 22.5 | 34,553,966,290 | 9.1 |
| (1) 企業債 | 29,240,597,855 | 7.9 | 10,704,209,655 | 57.7 | 18,536,388,200 | 4.9 |
| (2) リース債務 | 52,798,724 | 0.0 | 5,173,772 | 10.9 | 47,624,952 | 0.0 |
| (3) 引当金 | 375,103,000 | 0.1 | △ 15,142,000 | △ 3.9 | 390,245,000 | 0.1 |
| ア 賞与引当金 | 375,103,000 | 0.1 | △ 15,142,000 | △ 3.9 | 390,245,000 | 0.1 |
| (4) 未払金 | 6,033,929,866 | 1.6 | △ 3,306,286,664 | △ 35.4 | 9,340,216,530 | 2.5 |
| (5) 前受金 | 4,316,216,052 | 1.2 | 299,375,659 | 7.5 | 4,016,840,393 | 1.1 |
| (6) 預り金 | 2,284,836,765 | 0.6 | 72,185,550 | 3.3 | 2,212,651,215 | 0.6 |
| (7) その他流動負債 | 10,000,000 | 0.0 | — | — | 10,000,000 | 0.0 |
| 3 繰延収益 | 95,848,755,082 | 25.7 | △ 453,100,507 | △ 0.5 | 96,301,855,589 | 25.5 |
| (1) 長期前受金 | 95,834,115,082 | 25.7 | △ 467,740,507 | △ 0.5 | 96,301,855,589 | 25.5 |
| ア 受贈財産評価額 | 6,869,041,812 | 0.7 | △ 4,020,146 | △ 0.1 | 6,873,061,958 | 0.7 |
| 収益化累計額 | △ 4,202,590,584 | | △ 140,300,695 | △ 3.5 | △ 4,062,289,889 | |
| イ 寄付金 | 323,593,712 | 0.1 | △ 9,461 | △ 0.0 | 323,603,173 | 0.1 |
| 収益化累計額 | △ 48,323,114 | | 8,988 | 0.0 | △ 48,332,102 | |
| ウ 国庫補助金 | 68,667,914,667 | 9.4 | △ 164,990,998 | △ 0.2 | 68,832,905,665 | 9.5 |
| 収益化累計額 | △ 33,836,551,596 | | △ 1,019,102,357 | △ 3.1 | △ 32,817,449,239 | |
| エ 一般会計補助金 | 118,654,559,829 | 14.9 | 2,805,892,047 | 2.4 | 115,848,667,782 | 14.4 |
| 収益化累計額 | △ 63,343,962,035 | | △ 1,811,609,806 | △ 2.9 | △ 61,532,352,229 | |
| オ その他長期前受金 | 4,947,820,500 | 0.7 | 14,009,185 | 0.3 | 4,933,811,315 | 0.8 |
| 収益化累計額 | △ 2,197,388,109 | | △ 147,617,264 | △ 7.2 | △ 2,049,770,845 | |
| (2) 建設仮勘定長期前受金 | 14,640,000 | 0.0 | 14,640,000 | 皆増 | — | — |
| ア その他長期前受金 | 14,640,000 | 0.0 | 14,640,000 | 皆増 | — | — |
| 4 資本金 | 139,800,647,000 | 37.6 | 790,647,000 | 0.6 | 139,010,000,000 | 36.8 |
| (1) 資本金 | 139,800,647,000 | 37.6 | 790,647,000 | 0.6 | 139,010,000,000 | 36.8 |
| 5 剰余金 | △ 89,555,665,324 | △ 24.1 | 8,533,398,980 | 8.7 | △ 98,089,064,304 | △ 26.0 |
| (1) 資本剰余金 | 10,801,918,797 | 2.9 | — | — | 10,801,918,797 | 2.9 |
| ア 受贈財産評価額 | 79,056,905 | 0.0 | — | — | 79,056,905 | 0.0 |
| イ 国庫補助金 | 3,583,195,829 | 1.0 | — | — | 3,583,195,829 | 0.9 |
| ウ 一般会計補助金 | 7,139,666,063 | 1.9 | — | — | 7,139,666,063 | 1.9 |
| (2) 欠損金 | △ 100,357,584,121 | △ 27.0 | 8,533,398,980 | 7.8 | △ 108,890,983,101 | △ 28.8 |
| ア 当年度未処理欠損金 | △ 100,357,584,121 | △ 27.0 | 8,533,398,980 | 7.8 | △ 108,890,983,101 | △ 28.8 |
| 合 計 | 372,272,285,795 | 100.0 | △ 5,515,525,549 | △ 1.5 | 377,787,811,344 | 100.0 |

第5－5表 経営成績の推移

| 区分 | | 5年度 | | | 4年度 | | |
|-----------|---------|-------------|-------|----------|-------------|-------|----------|
| | | 金額 | 構成比率 | 1km当たり金額 | 金額 | 構成比率 | 1km当たり金額 |
| 経常収益 | 運輸収益 | 31,296,050 | 80.9 | 1,586 | 25,494,257 | 79.8 | 1,364 |
| | 国・市補助金 | 1,199,130 | 3.1 | 61 | 1,309,201 | 4.1 | 70 |
| | 長期前受金戻入 | 3,759,521 | 9.7 | 190 | 3,163,711 | 9.9 | 169 |
| | その他の収入 | 2,436,587 | 6.3 | 123 | 1,989,390 | 6.2 | 106 |
| | 計(A) | 38,691,288 | 100.0 | 1,960 | 31,956,560 | 100.0 | 1,710 |
| 経常費用 | 人件費 | 4,809,710 | 15.8 | 244 | 4,908,439 | 17.3 | 263 |
| | 減価償却費 | 13,504,869 | 44.4 | 684 | 11,470,545 | 40.4 | 614 |
| | 支払利息 | 2,017,177 | 6.6 | 102 | 2,123,927 | 7.5 | 114 |
| | 動力費 | 876,140 | 2.9 | 44 | 831,818 | 2.9 | 45 |
| | その他の経費 | 9,226,956 | 30.3 | 468 | 9,065,053 | 31.9 | 485 |
| 計(B) | | 30,434,852 | 100.0 | 1,542 | 28,399,782 | 100.0 | 1,520 |
| 経常損益(A-B) | | 8,256,435 | .. | 418 | 3,556,778 | .. | 190 |
| 経常収支比率 | | 127.1 | .. | .. | 112.5 | .. | .. |
| 欠損金 | | 100,357,584 | .. | .. | 108,890,983 | .. | .. |

- (注) 1 その他の収入……広告料、土地物件賃貸料、駅共同使用料、車両使用料、貸付金利息等
 2 その他の経費……修繕費、委託料、光熱水費等
 3 経常収支比率……経常収益／経常費用×100
 4 欠損金……経常損益に特別損益、その他未処分利益剰余金変動額を加算して計上
 5 1km当たり金額…経常収益、経常費用、経常損益とも年間車両走行キロ数で除した数

(単位：千円、%)

| 3年度 | | | 2年度 | | | 元年度 | | |
|-------------|-------|----------|-------------|-------|----------|-------------|-------|----------|
| 金額 | 構成比率 | 1km当たり金額 | 金額 | 構成比率 | 1km当たり金額 | 金額 | 構成比率 | 1km当たり金額 |
| 20,925,020 | 75.5 | 1,128 | 18,554,473 | 72.5 | 993 | 28,993,629 | 78.3 | 1,547 |
| 1,794,149 | 6.5 | 97 | 1,681,010 | 6.6 | 90 | 2,256,954 | 6.1 | 120 |
| 3,114,681 | 11.2 | 168 | 3,487,081 | 13.6 | 187 | 3,655,261 | 9.9 | 195 |
| 1,887,577 | 6.8 | 102 | 1,862,636 | 7.3 | 100 | 2,111,719 | 5.7 | 113 |
| 27,721,427 | 100.0 | 1,494 | 25,585,200 | 100.0 | 1,369 | 37,017,563 | 100.0 | 1,975 |
| 4,806,166 | 17.4 | 259 | 4,889,819 | 16.7 | 262 | 4,633,830 | 15.3 | 247 |
| 11,225,273 | 40.6 | 605 | 11,984,885 | 41.0 | 641 | 12,201,208 | 40.3 | 651 |
| 2,433,096 | 8.8 | 131 | 2,788,714 | 9.5 | 149 | 3,174,349 | 10.5 | 169 |
| 635,276 | 2.3 | 34 | 607,905 | 2.1 | 33 | 641,352 | 2.1 | 34 |
| 8,560,826 | 30.9 | 461 | 8,977,006 | 30.7 | 480 | 9,590,581 | 31.7 | 512 |
| 27,660,638 | 100.0 | 1,491 | 29,248,328 | 100.0 | 1,565 | 30,241,321 | 100.0 | 1,613 |
| 60,789 | .. | 3△ | 3,663,128 | .. | 196 | 6,776,242 | .. | 361 |
| 100.2 | .. | .. | 87.5 | .. | .. | 122.4 | .. | .. |
| 112,599,551 | .. | .. | 112,765,549 | .. | .. | 109,485,089 | .. | .. |

第5－6表 経営分析比率比較表

| 項 目 | 比 率 | | | 算 式 | 備 考 |
|------|-------------|--------|--------|---|------------------------------------|
| | 5年度 | 4年度 | 3年度 | | |
| 収益率 | 総資本利益率 | 2.20 | 0.95 | 0.02 $\frac{\text{当年度経常利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$ | 平均=(期首+期末)/2 総資本=資本+負債 |
| | 総収支比率 | 128.03 | 113.06 | 100.60 $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ | |
| | 経常収支比率 | 127.13 | 112.52 | 100.22 $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | |
| | 営業収支比率 | 118.83 | 104.74 | 90.59 $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | |
| 財務比率 | 自己資本構成比率 | 39.24 | 36.32 | 33.10 $\frac{\text{自己資本}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | 自己資本=資本金 + 剰余金 + 繰延収益 |
| | 固定資産対長期資本比率 | 107.17 | 106.04 | 107.48 $\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}} \times 100$ | 長期資本=資本金 + 剰余金 + 固定負債 + 繰延収益 |
| | 流動比率 | 44.06 | 40.02 | 34.38 $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| | 当座比率 | 43.21 | 39.17 | 32.24 $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| | 現金比率 | 39.08 | 32.21 | 28.41 $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | |
| 回転率 | 自己資本回転率 | 0.24 | 0.21 | 0.19 $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均自己資本}}$ | |
| | 固定資産回転率 | 0.09 | 0.08 | 0.07 $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均(固定資産-建設仮勘定)}}$ | |
| | 流動資産回転率 | 2.08 | 2.05 | 2.02 $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均流動資産}}$ | |
| | 未収金回転率 | 48.17 | 28.30 | 28.18 $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均営業未収金}}$ | |